

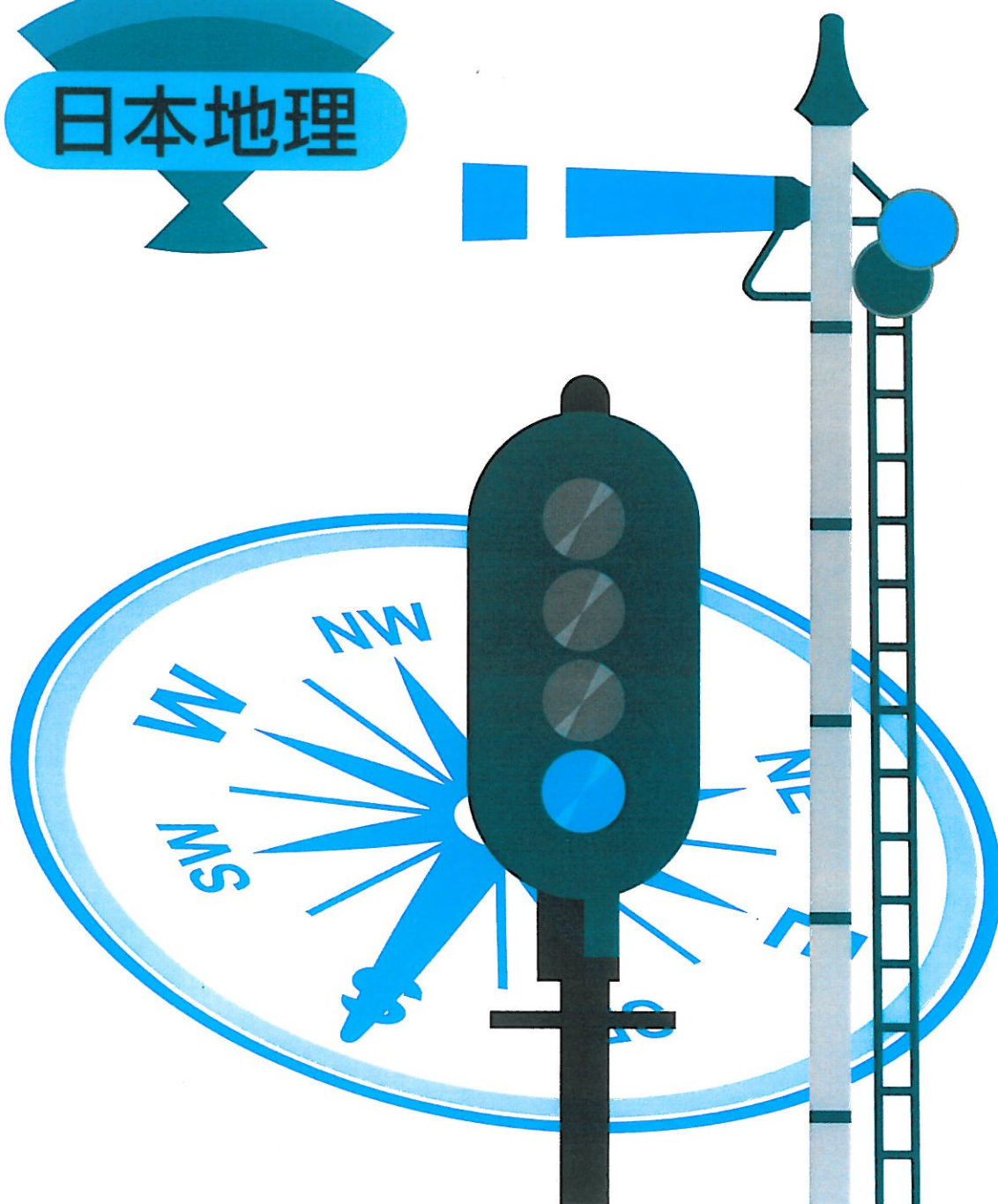
通訳案内士試験

第1次邦文試験受験対策

基礎から体系的に学ぶ

マラソンセミナー~

日本地理



ハロー通訳アカデミー

受験対策指導部

まえがき

本書は、全国通訳案内士試験第 1 次邦文試験受験対策《基礎から体系的に学ぶマラソンセミナー》の《日本地理》用に作成したテキストです。

国土交通省の全国通訳案内士試験ガイドラインと近年の出題傾向の詳細な分析に基づき、《日本地理の重要事項》をすべて体系的にまとめました。

単に地理の事柄だけではなく、「訪日外国人旅行者の関心」を引くと思われる史跡、名勝、歴史的建造物、文化財、産業などについても必ず記載し、歴史的重要な場所、建造物などについては歴史的な背景説明を加えて、地理と歴史を有機的なつながりを持って学ぶことができるように配慮しました。

ガイドラインには、「地図や写真を使った問題も含まれるものとする」とあり、実際、そのように出題されているので、本書では出来るだけ多くの地図と写真を掲載するようにしました。

また、合計 150 問の予想問題により知識の整理を図り本試験への備えとしました。

本書が、全国通訳案内士試験合格の一助になれば幸いです。

ハロー通訳アカデミー
植山源一郎

目次

【1】 通訳案内士試験ガイドラインと本書の特長	3
【2】 授業進度表	4
【3】 使用テキスト	4
【4】 参考図書	4
【5】 日本の位置と領域	5
【6】 日本の地勢と自然環境	6
【7】 日本の気候	9
【8】 日本の地域区分と都道府県	14
【9】 北海道地方の特色	17
【10】 東北地方の特色	21
【11】 関東地方の特色	35
【12】 中部地方の特色	47
【13】 近畿地方の特色	64
【14】 中国・四国地方の特色	74
【15】 九州地方の特色	85
【16】 予想問題(1)	97
【17】 予想問題(2)	99
【18】 予想問題(3)	101
【19】 予想問題(4)	103
【20】 予想問題(5)	106
【21】 予想問題(6)	108
【22】 予想問題(7)	110
【23】 予想問題(8)	112
【24】 予想問題(解答)	116
【25】 参考資料(地形用語の解説)	117

【1】 通訳案内士試験ガイドラインと本書の特長

[1] 通訳案内士試験ガイドライン(日本地理)(2013 年度より適用)

(1) 試験方法

1. 試験は、日本の地理についての主要な事柄(日本と世界との関わりを含む)のうち外国人観光旅客の関心の強いものについての知識を問うものとする。
2. 試験の方法は、多肢選択式(マークシート方式)とする。
3. 試験時間は 40 分とする。
4. 毎年の出題レベルをできる限り同じにするため、満点を 100 点とし、平均点が 60 点程度となるような出題に努める。
5. 問題の数は、40 問程度とする。
6. 内容は、中学校及び高校の地理の教科書並び図帳をベースとし、地図や写真を使った問題を 3 割程度出題する。

(2) 合否判定

合否判定は、平均点が 60 点程度となることを前提に、概ね 60 点を合格基準点として行う。

[2] 本書の特長

1. 近年の日本地理の出題は、観光、地図、写真重視であるが、本書は、この出題傾向に対応するように作成した。
2. 予想問題 150 問は、近年の出題傾向を踏まえて、観光、地図、写真重視の観点から作成した。予想問題はズバリ的中する可能性が高い問題ばかりなので、何回も復習して本試験に備えることが肝要である。
5. 本文の記述、表現を簡潔かつ平易にし、また、漢字のルビ(読み方)を大幅に増やし、初学者にも分かりやすくした。
6. 覚えておくべき重要事項は、「太文字」表示し、メリハリをもって「重要事項重点学習」ができるようにした。

【2】 授業進度表

第1回	傾向と対策 日本の位置と領域／日本の地勢と自然環境 日本の気候／日本の地域区分と都道府県 各地の特色・北海道・青森県 各地の特色・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
第2回	各地の特色・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都 各地の特色・神奈川県・新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県 各地の特色・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
第3回	各地の特色・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県 各地の特色・和歌山県・鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県 各地の特色・徳島県・香川県・愛媛県・高知・福岡県・佐賀県
第4回	各地の特色・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県 予想問題(1)～(8)

【3】 使用するテキスト

1. 「マラソンセミナー 日本地理」テキスト(ハロー通訳アカデミー)
2. 「(項目別)地図帳」(ハロー通訳アカデミー)
3. 「都道府県別地図帳」(ハロー通訳アカデミー)

【4】 参考図書

1. 「旅に出たくなる地図 日本」(帝国書院)
※ 本格的地図帳＋観光名所の写真／鳥瞰図、基本図、拡大図、都市図
2. 「なるほど知図帳 日本」(昭文社)
※ テーマ別日本列島＋都道府県別地図帳／一般常識対策としても利用可

【5】 日本の位置と領域

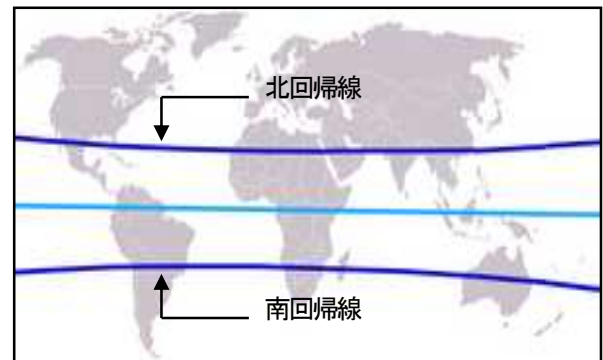
[1] 日本の位置

(1) 日本の四端

最北端	えとろふとう 択捉島(カモイワッカ岬)	北海道	北緯 45° 33′ 28″
最南端	おきのとりしま 沖ノ鳥島	東京都	北緯 20° 25′ 31″
最東端	みなみとりしま 南鳥島	東京都	東経 153° 59′ 11″
最西端	よなぐにじま 与那国島(西崎)	沖縄県	東経 122° 56′ 01″

※ 北方領土を含まない場合の日本の最北端は宗谷岬(北緯 45° 31′ 22″)。

※ 南鳥島は亜熱帯、沖ノ鳥島は北回帰線(右図)より南、すなわち熱帯に属する。



(2) 覚えておくと便利な緯度・経度

1. 北緯 45 度／東経 145 度……北海道(知床半島北方オホーツク海上)
2. 北緯 40 度／東経 140 度……秋田県(南秋田郡大潟村^{おおがた})
3. 北緯 35 度／東経 135 度……兵庫県(西脇市) ※1977 年「日本のへそ」宣言
4. 北緯 30 度／東経 130 度……鹿児島県(屋久島西南海上)
5. 北緯 25 度／東経 125 度……沖縄県(宮古列島北方)

※ 東経 135 度は日本の標準時子午線であり、それが通る都市としては兵庫県明石市が名高い。

[2] 日本の領域

最北端から最南端までの距離	3,020km
最東端から最西端までの距離	3,143km (＝時差 2 時間 4 分 12 秒)
国土面積	37 万 7,923km ²
領海面積	約 43 万 km ² (内海、湾、湖、川などの「内水」を含む)
排他的経済水域	約 405 万 km ² (領海を含まない)

※ 領海……沿岸国の主権の及ぶ水域。領海の基線(海岸線)から 12 海里(約 22km)。

※ 排他的経済水域……海岸線から 200 海里(約 370km)の海域。天然資源の探査・開発などの主権的権利や科学的海洋調査等の管轄権が認められる。

【6】 日本の地勢と自然環境

[1] 日本列島の成り立ち

日本列島は環太平洋造山帯に属し、弧状列島を形成、北海道、本州、四国、九州をはじめとする約 6,800 の島から成り立っている。日本列島の本幹をなす**本州は**、その中央部を南北に横断する**フォッサ・マグナ**によって**東北日本と西南日本**とに分けられ、**西南日本**はさらに、そのほぼ中央部を東西に横切る**中央構造線**によって「内帯」(北側)と「外帯」(南側)に分けられる。

(1) 日本の主な島

名称	所属	面積(km ²)
本州		227,966
北海道		77,983
九州		36,739
四国		18,299
えとろふとう 択捉島	北海道	3,182
くなしりとう 国後島	北海道	1,498
おきなわじま 沖縄島	沖縄	1,208
さどがしま 佐渡島	新潟	854
あまみ おおしま 奄美大島	鹿児島	712
つしま 対馬	長崎	696
あわじしま 淡路島	兵庫	592

※ 国土地理院「平成 19 年全国都道府県市区町村別面積調」による／数値は切り捨て

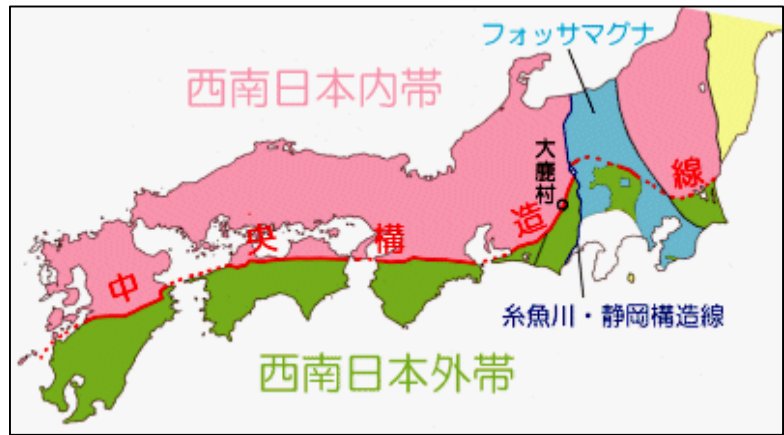


(2) フォッサ・マグナ(大地溝帯)

ラテン語で「大きな溝」という意味。1885 年ドイツの地質学者エドムント・ナウマン博士が発見。本州中部を南北に横断する大断層地帯で、その幅は 50～60km にも及ぶ。西縁は新潟の糸魚川から松本、諏訪を経て静岡に至る「糸魚川—静岡構造線」とされる。東縁は「柏崎—千葉構造線」との説があるものの定かではない。

(3) 中央構造線(メディアン・ライン)

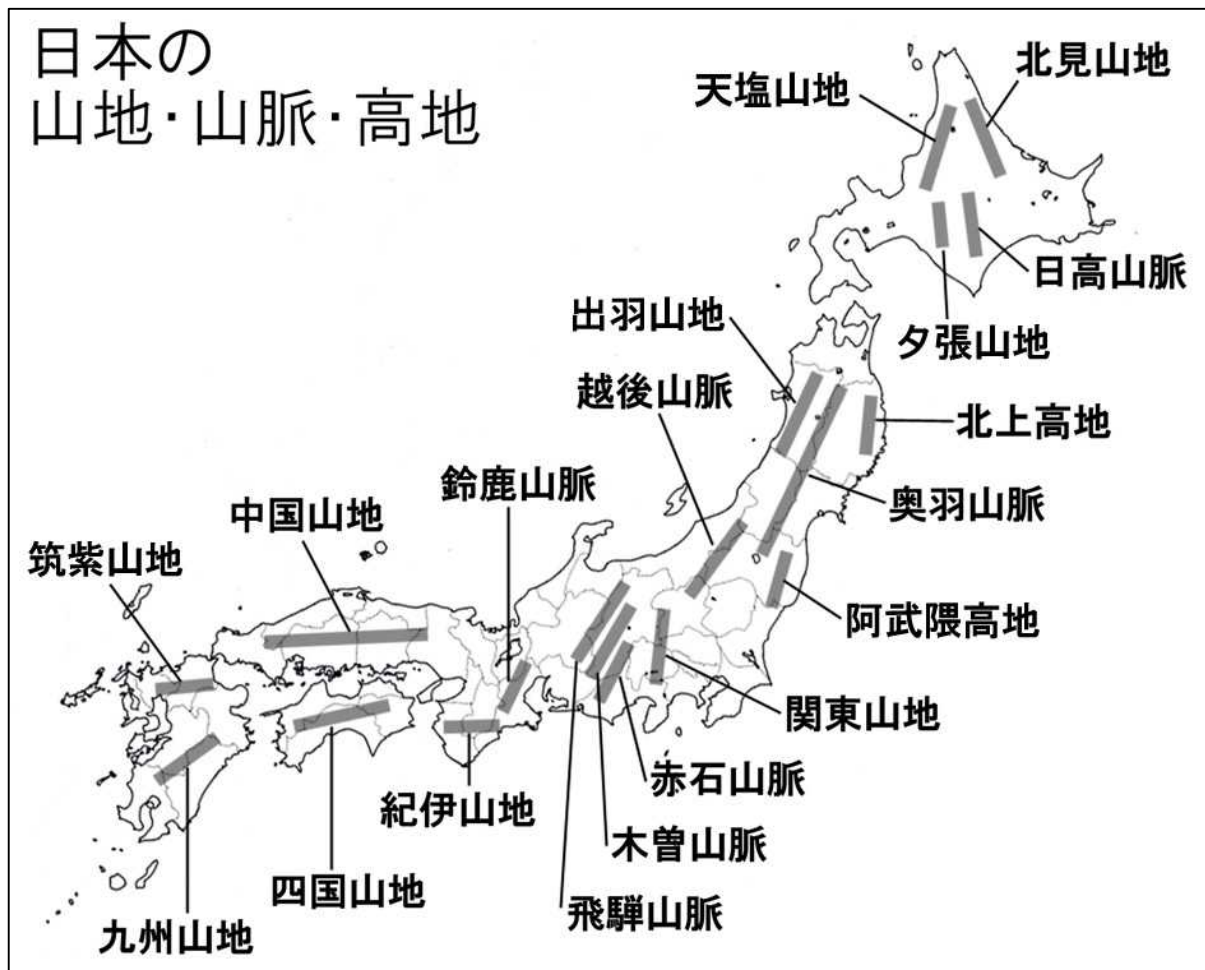
西南日本を内帯（北側）と外帯（南側）とに分ける**日本最大の断層線**。諏訪湖付近から三河湾を経て、紀伊半島中部から四国・九州を横断する。白亜紀後期にすでに横ずれ断層として形成されたと考えられており、その後も何回かの活動期を経て現在に至る活断層である。



[2] 山がちな国土

日本の国土の約4分の3は山地および丘陵地で、国土の3分の2は森林に覆われている。山地・山脈が国土のほぼ中央を背骨の^{せぼね}ように連なり、太平洋側と日本海側に分けている。一般にわが国の山地は傾斜が急で険しく、山地が海岸近くまでせまっているところが多い。

(1) 日本の主な山地・山脈・高地



3,000m級の山がそびえる^{ひだ き そ あかいし}飛騨・木曽・赤石の3つの山脈が本州の中央部にあり、それぞれ北アルプス・中央アルプス・南アルプスとも呼ばれる。総称は「日本アルプス」。

(2) 日本の高い山ベスト 5(※国土地理院測図部による 単位 メートル)

	山名	所在	標高	備考
①	富士山	静岡・山梨	3,776	※日本最高峰
②	^{きただけ} 北岳	山梨	3,193	※南アルプス最高峰
③	^{おくほ だかだけ} 奥穂高岳	長野・岐阜	3,190	※北アルプス最高峰
④	^{あいのだけ} 間ノ岳	山梨・静岡	3,189	※南アルプス
⑤	^{やりがたけ} 槍ヶ岳	長野・岐阜	3,180	※北アルプス

※ 中央アルプス最高峰……駒ヶ岳(「木曽駒ヶ岳」。長野県／2,956m)

[3] 日本近海を流れる海流[2]

(1) 海流の種類

海流は海水の温度から暖流と寒流の 2 つに分けられるが、日本の近海には暖流と寒流の両方が流れている。

(2) 日本海流(黒潮)……暖流

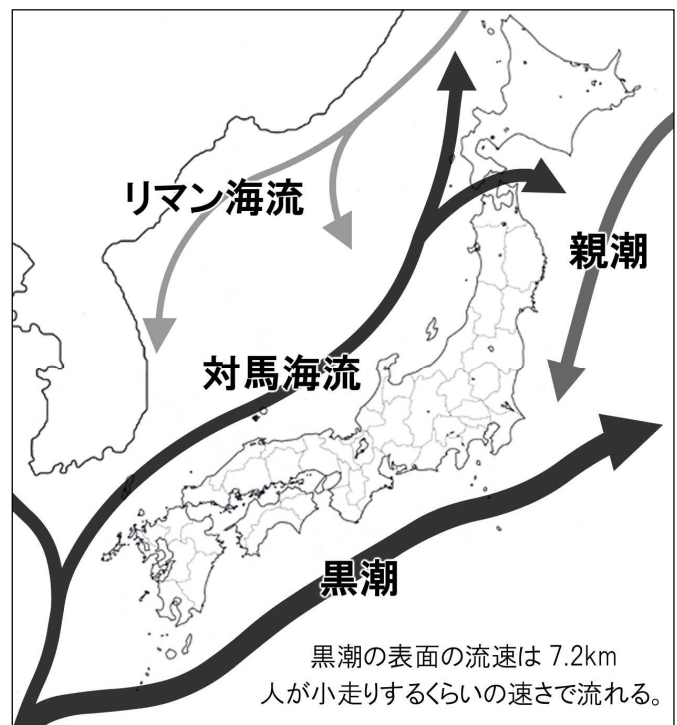
日本近海を流れる暖流が日本海流。海の水が黒っぽい濃い青色をしているので「黒潮」とも呼ばれる。世界でも有数の強い海流として知られ、北大西洋のメキシコ湾流とともに世界 2 大潮流をなす。

(3) ^{つしま}対馬海流(青潮)……暖流

もうひとつの暖流に^{つしま}対馬海流(「青潮」)がある。対馬海流は沖縄の近くで黒潮から分かれ、対馬海峡をとって日本海へ入る。山陰沖、能登沖で大きくうねりながら、一部は津軽海峡をぬけて太平洋へ出ていく。

(4) 千島海流(親潮)……寒流

寒流にはロシアのカムチャッカ半島の方向から南へ流れてくる千島海流がある。この海流は動植物プランクトンが豊富で、たくさんの魚を育てることから「親潮」とよばれる。そして黒潮(日本海流)と親潮(千島海流)のぶつかり合う太平洋岸の三陸沖は世界有数の好漁場となっている。



【7】 日本の気候

[1] 日本の気候の特色：緯度＋季節風＋海流＋山脈・山地

冷帯の北海道と亜熱帯の南西諸島を除き、日本のほとんどが**温帯**に属している。ただ、日本は南北に細長く**山地**の多い複雑な地形をしている上、**季節風**や**海流**の影響を受けるために、北と南、太平洋側と日本海側、沿岸部と内陸部といったように、地域によって気候がかなり異なる。

- (1) 南北の気温差が大きい。
- (2) 日本の大部分に6月から7月にかけて、**梅雨**(つゆ)と呼ばれる雨季がある。
- (3) 6月から10月にかけて**台風**が来襲・接近する。
- (4) 冬にシベリアからの**北西季節風**が、夏に**南東からの季節風**が日本列島に向かって吹く。



[2] 各地の気候：9ページの『気候区分図』を参照。

(1) 太平洋側の気候

◆ 東部北海道・三陸型

寒流である千島海流(親潮)の影響を強く受けて冬は寒い。三陸地方北部では夏に<やませ>の影響で冷害になることがある。

※ やませ(山背)……初夏の頃にオホーツク海から東北地方太平洋側に吹く、冷たくて湿った北東風。霧を伴うことが多く、稲作などに被害をもたらし、冷害の原因となる。

■盛岡(上段:℃/下段:mm 1971年から2000年までの平均値)理科年表2007より(※以下同じ)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
-2.1	-1.6	1.8	8.4	13.8	18.2	21.8	23.2	18.3	11.8	5.7	0.8	10.0
50.6	54.9	80.1	93.8	103.3	103.3	165.7	177.8	157.5	97.8	93.1	64.5	1254.1

◆ 関東・東海型

全般的に温和な気候で、冬は晴天が多い。夏から秋にかけては梅雨と台風の影響を受けて雨が多いが、年間降水量は標準。

■東京

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
5.8	6.1	8.9	14.4	18.7	21.8	25.4	27.1	23.5	18.2	13.0	8.4	15.9
48.6	60.2	114.5	130.3	128.0	164.9	161.5	155.1	208.5	163.1	92.5	39.6	1466.7

◆ 南海型(九州東南部を含む)

暖流である日本海流(黒潮)の影響を強く受けて、気温は1年中高め。夏は南高北低の気圧配置となり、南よりの高温で湿った季節風が吹き、また、梅雨と台風の影響も強く受けて、大量の雨が降る。

■静岡

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
6.6	7.0	10.0	14.8	18.6	21.9	25.5	26.8	23.8	18.7	13.8	8.8	16.3
71.6	102.2	212.5	237.2	221.5	283.3	279.7	245.4	304.3	171.8	132.8	59.6	2321.9

■高知

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
6.1	6.9	10.5	15.5	19.3	22.7	26.4	27.2	24.1	18.8	13.4	8.2	16.6
61.7	102.4	182.9	261.7	260.9	373.2	315.0	316.8	404.3	159.4	136.9	52.0	2627.0

■鹿児島

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
8.3	9.3	12.1	16.8	20.2	23.6	27.9	28.2	25.8	20.8	15.6	10.4	18.3
79.4	104.9	180.7	227.7	232.2	442.9	313.5	224.4	227.4	104.6	73.8	67.5	2279.0

(2) 日本海側の気候

◆ オホーツク型(北海道東北部)

冬は非常に寒く、晴天が続く。梅雨はなく、夏は涼しい。1月中旬には沿岸に流水が流れ着く。

◆ 西部北海道・東北型

冬にはシベリアからの冷たくて湿った北西風が吹き、寒くて積雪も多い。しかし、冬の寒さも夏の涼しさもオホーツク海型ほどではない。

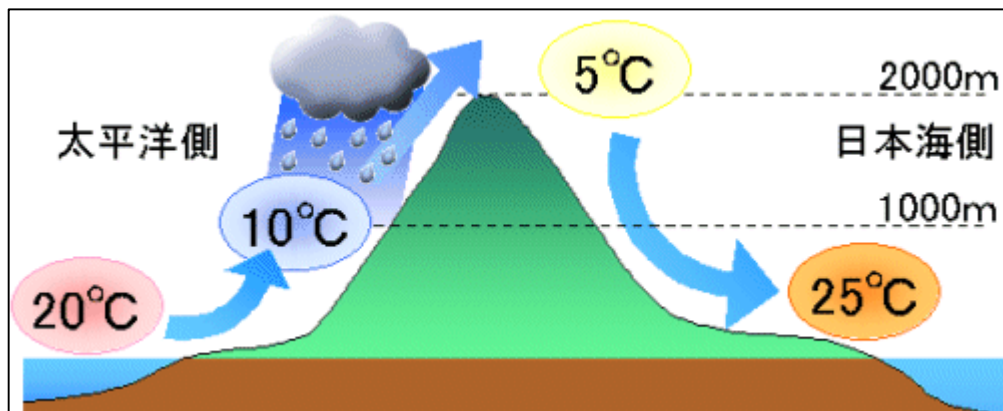
◆ 北陸型(新潟県／富山県／石川県／福井県)・山陰型

冬にはシベリアからの冷たくて湿った北西風が吹き、北陸には大量の雪が降る。山陰の積雪も多いが北陸型ほどではない。夏は暑く、梅雨や台風の影響も大きい。

※ 日本海側に大雪が降るメカニズム

1. 冬季、シベリア高気圧による西高東低の気圧配置 ⇒ 北西季節風
2. 日本海を暖流対馬海流が流れる ⇒ 冬でも表面水温摂氏10度。
3. 北西季節風は海面近くでマイナス10度 ⇒ 表面水温と20度の温度差 ⇒ 海水の蒸発。
4. 水分をたっぷり含んだ雲と季節風が「せきりょう脊梁山脈」(奥羽山脈・越後山脈・飛騨山脈など)にぶつか
る ⇒ 空気は山脈に沿って上昇 ⇒ 冷やされて雪に。
5. 水分を落とした冷たい風が脊梁山脈を越えてくる(からっ風)ため太平洋側は冬季、空気乾燥。

※ 夏に日本海側が暑くなるメカニズム



日本の太平洋側では、夏に南からの湿った温かい季節風が吹き込み、それが山にあたって、山を越えたときに日本海側に暖かくて乾いた風が吹く。これはフェーン現象と呼ばれ、1933年7月に山形でフェーン現象により40.8℃という当時における日本最高気温が記録された。(現在の日本最高気温は2007年8月16日の岐阜県多治見市および埼玉県熊谷市で記録された40.9℃。)

■ 稚内 オホーツク海型(上段:℃/下段:mm)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
-5.0	-5.1	-1.4	4.2	8.6	12.4	16.9	19.5	16.6	10.8	3.3	-2.0	6.6
89.6	58.4	49.3	49.1	64.6	58.0	85.9	108.1	119.3	136.2	124.0	115.9	1058.4

■ 札幌 西部北海道型

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
-4.1	-3.5	0.1	6.7	12.1	16.3	20.5	22.0	17.6	11.3	4.6	-1.0	8.5
110.7	95.7	80.1	60.9	55.1	51.4	67.2	137.3	137.6	124.1	102.7	104.8	1127.6

■ 新潟 北陸型

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
2.6	2.5	5.4	11.2	16.1	20.4	24.5	26.2	22.0	16.0	10.2	5.3	13.5
180.3	128.0	104.6	93.6	103.3	128.3	178.2	142.7	163.0	148.9	200.6	204.4	1775.8

■ 金沢(石川県) 北陸型

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
3.7	3.6	6.5	12.2	16.9	20.9	25.1	26.6	22.2	16.7	11.3	6.5	14.3
265.9	184.4	153.3	143.6	154.0	193.7	226.8	164.4	241.9	188.3	267.2	286.9	2470.2

■ 松江(島根県) 山陰型

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
4.2	4.3	7.3	12.7	17.3	21.1	25.2	26.3	22.1	16.4	11.3	6.7	14.6
141.2	135.0	128.0	114.5	122.4	198.3	240.5	144.4	202.2	118.0	133.0	128.4	1799.4

(3) 中央高地(内陸性)の気候

この地方の盆地はまわりを山で囲まれているので降水量が少ないのが特徴。しかし、内陸にある(海から遠く離れている*)ので年較差・日較差ともに大きい。海拔高度の高さのために気温が低い。1月・2月の平均気温はマイナスになる。

※ 水は地面に比べ暖まりにくく冷えにくい性質を持っているので、海の近くにある場所では海との温度差による風が吹き、温度の上昇・下降が和らぐ。

■ 長野

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
-0.7	-0.3	3.4	10.5	15.7	19.9	23.6	24.9	20.1	13.5	7.4	1.9	11.7
44.2	47.5	53.6	59.5	76.0	114.7	137.1	95.0	130.1	70.2	40.9	38.2	901.2

■ 軽井沢(長野県)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
-3.6	-3.4	0.0	6.6	11.6	15.4	19.3	20.3	15.9	9.6	4.2	-0.9	7.9
28.6	39.4	61.9	84.0	101.8	166.4	185.5	162.1	194.7	102.0	50.6	20.8	1197.6

(4) 瀬戸内海型気候(瀬戸内海を中心に滋賀県から大分県まで)

夏の南東の湿った季節風は**四国山地**を越えて乾燥し、冬の湿った北西季節風は**中国山地**を越えて、乾燥するため、1年を通して**降水量が少ない**。**気温は温暖**。

■大阪(上段:℃/下段:mm)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
5.8	5.9	9.0	14.8	19.4	23.2	27.2	28.4	24.4	18.7	13.2	8.3	16.5
43.7	58.7	99.5	121.1	139.6	201.0	155.4	99.0	174.9	109.3	66.3	37.7	1306.1

■岡山

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
4.8	5.1	8.4	14.3	19.0	22.9	26.9	27.9	23.7	17.6	12.1	7.0	15.8
32.8	45.8	83.2	102.4	115.2	185.8	160.0	90.9	160.2	87.5	51.2	26.2	1141.0

■高松(香川県)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
5.3	5.4	8.4	13.9	18.6	22.5	26.6	27.4	23.5	17.7	12.4	7.5	15.8
39.3	47.6	73.3	86.4	100.1	158.5	134.6	92.3	187.2	108.2	62.4	33.8	1123.6

(5) 九州型(東部を除く)の気候

冬には北西季節風を受けて曇りの日が多く、**寒い**。梅雨による降水量が多く、**夏は暑い**。

(6) 南西諸島型の気候(奄美大島、沖縄など)

亜熱帯性気候であるため、年間を通して気温が高く、降水量も多い。冬でも暖かく、夏は暑い。

■那覇(沖縄県)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
16.6	16.6	18.6	21.3	23.8	26.6	28.5	28.2	27.2	24.9	21.7	18.4	22.7
114.5	125.2	159.6	180.7	233.8	211.6	176.1	247.2	200.3	162.9	124.1	100.7	2036.9

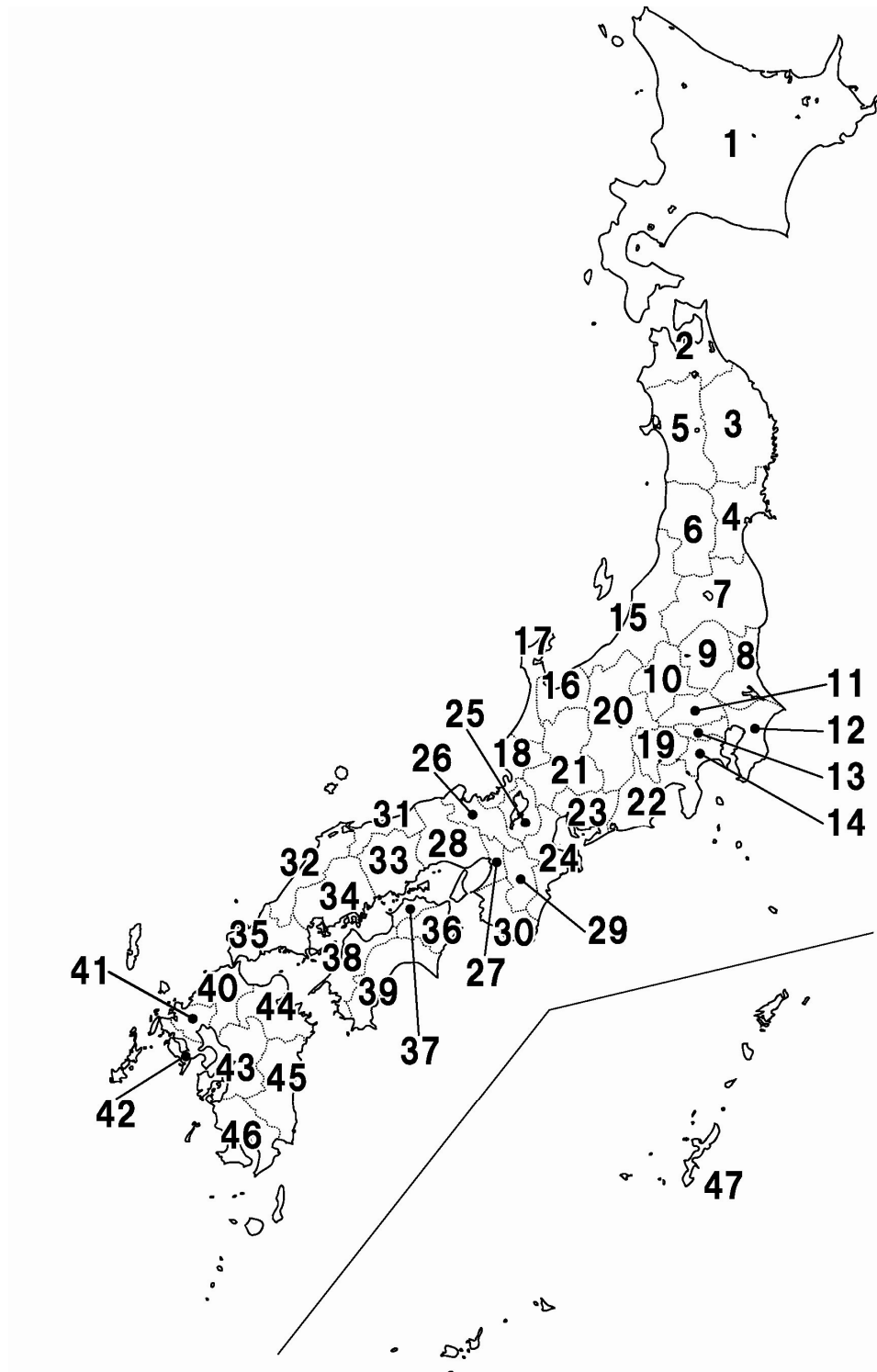
■奄美(鹿児島県/奄美大島)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
14.6	14.9	17.0	20.0	22.6	26.0	28.4	28.1	26.5	23.5	20.0	16.4	21.5
187.0	166.5	227.6	235.7	276.7	401.2	227.8	276.7	341.2	238.7	176.2	158.2	2913.5

【8】 日本の地域区分と都道府県

[1] 1都1道2府43県

1 番から 47 番まで都道府県名と県庁所在地がスラスラ言えるまで練習しましょう！



[2] 都道府県一覧

	都道府県	県庁	旧国名	県の鳥	県の木	県の花
1	北海道	札幌	蝦夷・松前・渡島	タンチョウ	エゾマツ	ハマナス
2	青森県	青森	陸奥	ハクチョウ	ヒバ	リンゴ
3	岩手県	盛岡	陸中	キジ	ナンプアカマツ	キリ
4	宮城県	仙台	陸前	ガン	ケヤキ	ミヤギノハギ
5	秋田県	秋田	羽後	ヤマドリ	アキタスギ	フキノトウ
6	山形県	山形	羽前	オシドリ	サクランボ	ベニバナ
7	福島県	福島	磐城・岩代	キビタキ	ケヤキ	ネモトシャクナゲ
8	茨城県	水戸	常陸・下総	ヒバリ	ウメ	バラ
9	栃木県	宇都宮	下野	オオルリ	トチノキ	ヤシオツツジ
10	群馬県	前橋	上野	ヤマドリ	クロマツ	レンゲツツジ
11	埼玉県	さいたま	武蔵	シラコバト	ケヤキ	サクラソウ
12	千葉県	千葉	上総・下総・安房	ホオジロ	イヌマキ	ナノハナ
13	東京都	新宿区	武蔵	ユリカモメ	イチョウ	ソメイヨシノ
14	神奈川県	横浜	相模・武蔵	カモメ	イチョウ	ヤマユリ
15	新潟県	新潟	越後・佐渡	トキ	ユキツバキ	チューリップ
16	富山県	富山	越中	ライチョウ	タテヤマスギ	チューリップ
17	石川県	金沢	加賀・能登	イヌワシ	アテ	クロユリ
18	福井県	福井	越前・若狭	ツグミ	マツ	スイセン
19	山梨県	甲府	甲斐	ウグイス	カエデ	フジザクラ
20	長野県	長野	信濃	ライチョウ	シラカバ	リンドウ
21	岐阜県	岐阜	美濃・飛騨	ライチョウ	イチイ	レンゲソウ
22	静岡県	静岡	伊豆・駿河・遠江	サンコウチョウ	モクセイ	ツツジ
23	愛知県	名古屋	尾張・三河	コノハズク	ハナノキ	カキツバタ
24	三重県	津	伊勢・志摩・伊賀	シロチドリ	ジングウスギ	ハナショウブ
25	滋賀県	大津	近江	カイツブリ	モミジ	シャクナゲ
26	京都府	京都	山城・丹後・丹波	オオミズナギドリ	キタヤマスギ	シダレザクラ
27	大阪府	大阪	摂津・和泉・河内	モズ	イチョウ	ウメ・サクラソウ
28	兵庫県	神戸	播磨・淡路・但馬	コウノトリ	クスノキ	イジギク
29	奈良県	奈良	大和	コマドリ	スギ	ナラヤエザクラ
30	和歌山県	和歌山	紀伊	メジロ	ウバメガシ	ウメ
31	鳥取県	鳥取	因幡・伯耆	オシドリ	ダイセンキヤホク	二十世紀ナシ
32	島根県	松江	出雲・石見・隠岐	オオハクチョウ	クロマツ	ボタン
33	岡山県	岡山	備前・備中・美作	キジ	アカマツ	モモ
34	広島県	広島	安芸・備後	アビ	モミジ	モミジ
35	山口県	山口	周防・長門	ナベヅル	アカマツ	ナツミカン
36	徳島県	徳島	阿波	シラサギ	ヤマモモ	スダチ
37	香川県	高松	讃岐	ホトギス	オリーブ	オリーブ
38	愛媛県	松山	伊予	コマドリ	マツ	ミカン
39	高知県	高知	土佐	ヤイロチョウ	ヤナセスギ	ヤマモモ
	都道府県	県庁	旧国名	県の鳥	県の木	県の花

40	福岡県	福岡	豊前・筑前・筑後	ウグイス	ツツジ	ウメ
41	佐賀県	佐賀	肥前	カササギ	クスノキ	クス
42	長崎県	長崎	肥前・対馬・壱岐	オシドリ	ヒノキ・ツバキ	ウンゼンツツジ
43	熊本県	熊本	肥後	ヒバリ	クスノキ	リンドウ
44	大分県	大分	豊後・豊前	メジロ	ブンゴウメ	ブンゴウメ
45	宮崎県	宮崎	日向	コジロヤマトリ	フェニックス	ハマユウ
46	鹿児島県	鹿児島	薩摩・大隅	ハリカケス	カイコズ・クスノキ	ミヤマキリシマ
47	沖縄県	那覇	琉球	ノグチゲラ	リュウキュウマツ	デイゴ

(註 1)「県庁」は都道府県庁所在地の略。「県庁」でゴシック体は都道府県名とちがうもの(表記した場合)。なお、新宿区以外はすべて市である。

(註 2)旧国名はおおよそ一致する範囲を示す。

[3] 政令指定都市(2009年4月現在:18都市)

五大都市(1956年に指定)

横浜、名古屋、京都、大阪、神戸

2000年以降の指定

さいたま市(03)、新潟市(07)、静岡市(05)、
浜松市(07)、堺市(06)、岡山市(09)



【9】 北海道地方の特色

[1] 北海道(札幌市／蝦夷)

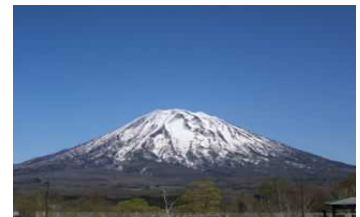
◆都道府県最北端なので寒い → (避暑・スキー) ◆面積最大で広い → (大規模農業) ◆人口一極集中で大自然が残っている → (自然公園が豊富) ◆江戸時代までは蝦夷地だったので → (先住民族、開拓史に関連する独特の文化)

(1) 自然公園と世界遺産

北海道には世界遺産が1つ(知床)、そして、6つの国立公園と5つの国定公園がある(→ 項目別地図帳を参照)。北海道観光の中心は道南地方で、その中でも、**支笏洞爺国立公園**が核となっている。ニセコアンヌプリなどのすぐれたスキー場も数多くあり、冬季にはオーストラリアなどからのスキー客で賑わう。道央～道東地方では、**大雪山**、**阿寒**、**知床**、**釧路湿原**などの国立公園が観光コースとなっている。

1. **支笏洞爺国立公園**……この公園には火山が多いのが特徴で、その火山活動の産物である**カルデラ湖**の支笏湖と洞爺湖、**蝦夷富士**と呼ばれる**羊蹄山**、**特別天然記念物**(記念物＝学術的価値の高い動植物や地質)である**昭和新山**、温泉の**登別**や**定山溪**などが含まれている。

- ◆ **羊蹄山**……北海道南西部の倶知安町にある**成層火山**。標高が1,898mで南西北海道における最高峰である。円錐形の美しい姿から「**蝦夷富士**」とも呼ばれている。(※右写真)



- ◆ **昭和新山**……有珠山東麓にある活火山(溶岩円頂丘)で、標高は398mである。1943年(昭和18年)から45年(昭和20年)にかけて、人家に近い平坦な麦畑で、地震を伴いながら地盤を隆起させ始め、爆発と隆起をくり返して**溶岩ドーム**となり、さらに火口群から固まった**溶岩柱**が突出した。この山**特別天然記念物**に指定されている。(※右写真)



- ◆ **登別温泉**……倶多楽湖の西に位置する北海道を代表する一大歓楽温泉である。11種類という豊富な泉質を誇り、「温泉のデパート」とも形容される。近くの**クマ牧場**からの**倶多楽湖**の眺めが素晴らしい。倶多楽湖はほぼ完全な円形で、その**透明度**は日本有数である。

- ◆ **定山溪温泉**……札幌市南西部、豊平川上流の溪谷にある温泉地で、札幌から車で1時間ほどのところにあるので、「**札幌の奥座敷**」とも呼ばれている。

2. **大雪山国立公園**……国立公園の中で陸域面積が最大の山岳公園である。**大雪山**は単独の山の名ではなく、火山群の総称である。**石狩川**や、観光名所の**層雲峡**を含んでいる。

- ◆ **大雪山**……石狩山地の北西部にある。北海道最高峰の**旭岳**(2,290m)を主峰とする火山群である。

- ◆ 石狩川……長さ 268km (日本第 3 位)は北海道で最長で、流域面積は 1 万 4,330km²で、日本第 2 位である。大雪山の南東にある石狩岳(1,967m)に源を発し、上川盆地、石狩平野を流れて石狩湾へ注ぐ。蛇行が著しく、下流平野部には河道変遷で生じた三日月湖が多い。流域は北海道第一の米作地帯。上流に層雲峡がある。(※右写真)



- ◆ 層雲峡……石狩川の上流 24km にわたって続く柱状節理の大峡谷である。銀河の滝や流星の滝など多くの滝が流れ落ちている。層雲峡の名はアイヌ語の「ソウウンベツ(滝の多い川)」に由来する。

3. 阿寒国立公園 : 阿寒湖や摩周湖を含んでいる。

- ◆ 阿寒湖……雌阿寒岳(1,499m)と雄阿寒岳(1,371m)の中間にあるカルデラ湖で、特別天然記念物「まりも」の生息地である。阿寒湖のまりもは直径が約 20cm と大きい。(※右写真)



- ◆ 摩周湖……屈斜路湖の東方にあるカルデラ湖で、ここに流入する川もここから流出する川もない。透明度が高いことや霧が発生しやすいことで有名である。

4. 知床国立公園……知床半島の大部分がこの公園に指定されている。

- ◆ 知床半島……オホーツク海に突き出た半島である。羅臼岳(1,660m)などの火山や原生林に覆われて、日本最後の秘境とも呼ばれ、ヒグマ、シマフクロウ、オジロワシ、オオワシ、クマゲラなど多くの野生動物が見られる。冬季には流水が流れ着く。海と陸が一体となった生態系が評価されて、2005 年 7 月に日本で 3 番目の世界自然遺産に登録された。

5. 釧路湿原国立公園……1987 年に日本で 28 番目の国立公園に指定された。

- ◆ 釧路湿原……蛇行する釧路川に沿って発達した日本最大の湿原。特別天然記念物である「タンチョウ」の繁殖地でも知られる。1980 年日本初のラムサール条約登録湿地となる。

※ ラムサール条約 : 湿地・湖やサンゴ礁の保護を目的とする最初の国際条約である。1971 年イランのラムサールで採択された。日本は 1980 年に加盟した。

(2) その他の自然

- ◆ 津軽海峡……北海道と本州(青森県)の間にある海峡で、海底の下を青函トンネルが通っている。

- ◆ 内浦湾……北海道南西部にある。沿岸に火山が多いので「噴火湾」とも呼ばれている。

- ◆ 渡島半島……北海道南西部に突出する。南東端に函館市がある。大沼国定公園などの景勝地が多く、五稜郭(函館市)や松前城(松前町)などの史跡も多い。

- ◆ ^{ねむろ}根室半島……北海道東端の半島で、先端は濃霧で知られる^{のさつ ぶ みさき}納沙布岬である。

- ◆ ^{のつけ}野付半島……知床半島と根室半島のほぼ中間、オホーツク海に突き出た全長 28km の日本最大の^{さし}砂嘴である。(※右写真)

- ◆ ^{えりも ひだか}襟裳岬……日高山脈の南端、太平洋に落ち込む、高さ 60m の断崖絶壁である。日高山脈襟裳^{さしか}国立公園に属している。

- ◆ ^{しやこたん}積丹半島……海岸は海食崖をなし、雄大な景色が見られる。
ニセコ積丹小樽海岸国立公園に属している。

- ◆ サロマ湖……日本で 3 番目に大きい湖である。北海道^{あばしり}網走支庁にあり、約 25km の砂州でオホーツク海と隔てられた^{せきこ}潟湖である。牡蠣・ほたて貝の養殖が盛ん(海面養殖の北限)である。網走国立公園に属している。

- ◆ ^{おおぬま}大沼……渡島半島南東部にある^{こまがたけ}駒ヶ岳の南部に位置する^{せきとめ こ}堰止湖である。大沼国立公園に属している。

(3) 最北の大都市^{さっぽろ}札幌

日本最北の政令指定都市で、道内の人口の約 3 分の 1 が住んでいる日本で 5 番目に大きな都市である。目立った産業はなく、大企業の支社や支店が集中している。雪まつりが全国的に有名である。みそラーメンの発祥地でもある。

- ※ さっぽろ雪まつり……毎年 2 月初めに市内の 3 つの会場で開催される雪の祭典である。雪で作った大小の像を中心にしたもの。道内だけでなく、日本全国からや海外からも約 200 万人が訪れる。

(4) その他の人気スポット

- ◆ ^{あさひやま}旭山動物園……旭川市にあり、上野動物園を抜いて日本一の月間入園者数を記録したことで知られている。ペンギンやアザラシ、ライオンなどの自然に近い環境での、いわゆる「行動展示」の先がけとなった動物園である。

- ◆ ^{ふらの}富良野……7 月から 8 月にかけて、一面に広がるラベンダー畑の風景で知られる。映画やドラマの舞台としても有名である。

- ◆ ^{ごりようかく}五稜郭跡……函館市北郊にある史跡で、上から見ると、五角形(星形)の西洋式城郭(特別史跡)である。江戸幕府が北方警備の箱館奉行所として 1864 年に完成した。明治初年(1868 年)の戊辰戦争の際の最後の戦い(函館戦争)の地となった。現在は公園として開放されている。(※上写真)

- ◆ 港湾都市小樽……札幌の開拓用物資の輸送や、石狩地方産出の石炭の輸送、外国との貿易で栄えた。小樽運河と運河沿いに立ち並ぶ倉庫が観光スポット。(※右写真)ガラス工芸品でも知られる。



- ◆ 国際的人気のニセコ……上質なパウダースノーで知られるスキー場である。近年はオーストラリアなどからのスキー客が急増し、国際的なスキー場となってきた。

(5) 大自然がもたらすめぐみ

1. 北海道東部では、畑作と酪農・畜産が盛んで、北海道西部では、稲作が盛んである。
 - ◆ 畑作……十勝平野や北見盆地などではてんさい(サトウダイコン)、じゃがいも(馬鈴薯)、小豆、大豆、いんげん、麦、たまねぎ、かぼちゃ、だいこん、にんじん、トウモロコシなどが栽培され、生産量はいずれも日本トップクラスである。羊蹄山の山麓はじゃがいもの生産が盛んである。
 - ◆ 酪農……耕地の約 45%が牧草地の北海道は酪農に最適な環境である。酪農の中心は根釧台地と十勝平野で、生乳の生産量は全国の約 40%を占めているが、東京などの大消費地から遠いため、生乳は主にバターやチーズに加工されている。
 - ◆ 稲作……明治の初め頃は渡島半島の一部に限られていたが、現在ではほぼ全道で稲作が行われ、米の収穫量は新潟県・秋田県と常に全国トップを争っている。上川盆地、富良野盆地、石狩平野が稲作の中心である。内陸性気候で、夏は米が作れるほど高温となる。
 - ◆ 水産業……3つの海に囲まれ、対馬海流とリマン海流が、そして日本海流と千島海流がそれぞれ交差しているために、世界有数の漁場となっている。漁獲量は全国の約4分の1を占め、魚種別では、サケ、たら、さんま、ひらめ・かれい漁が盛んで日本トップクラスである。かつてはニシン漁が盛んで、「ニシン御殿」と呼ばれる立派な家(※右写真)が建つほどであったが、1950 年以降は漁獲量が激減してしまった。高級コンブの産地として、羅臼、利尻、日高が知られている。江戸時代に日本海経由で近畿地方に、ここでとれたコンブが運ばれたために、京や大坂ではコンブダシを生かす料理が発達した。



2. 郷土料理

- ◆ ジンギスカン……マトン(羊肉)やラム(仔羊肉)の焼肉の一種である。
- ◆ 石狩鍋……鮭と味噌の組み合わせが絶品の鍋料理である。
- ◆ ちゃんちゃん焼き： 鮭と野菜と味噌を使つての鉄板焼きである。

3. 工業

- ◆ 製紙・パルプ……面積の7割が森林である北海道では、苫小牧・旭川・釧路などの各市にパルプ・製紙工場がある。特に苫小牧市は製紙の町として知られており、新聞用紙は全国の約3分の1を生産している。
- ◆ 重化学……室蘭市は北海道有数の重化学工業都市である。ここには、北海道唯一の製鉄所がある。

【10】 東北地方の特色

1 青森県(青森市／^{むつ}陸奥)

おおまかに、^{つがる}津軽(西部地域)、^{しもきた}下北(東北部地域)、^{なんぶ}南部(東南部地域)の3地域がある。

[1] 津軽地域

(1) 津軽国定公園

^{いわきさん}岩木山と、^{そとがはままち}津軽半島の海岸部(白神山地西端の十二湖から東津軽郡外ヶ浜町まで)が国定公園に指定されている。

- ◆ 岩木山……標高 1,625m で、津軽富士の別名を持つ。青森県は全国で生産されるりんごの半分を生産しているが、岩木山のふもとは特に盛んである。岩木山の豊富な雪解け水がりんご園などのある津軽平野を潤している。
- ◆ ^{じゅうさんこ}十三湖……日本海の海岸にある汽水湖。しじみの生産が日本有数である。
- ◆ ^{たつびざき}龍飛崎(竜飛崎)……津軽半島の最北端にあり、津軽海峡に突出している。津軽海峡の向こう側に北海道が見える。

(2) 青森市

東部に^{あさむし}浅虫温泉、西部に^{さんないまるやま}三内丸山遺跡、南東部には^{はっこうださん}八甲田山・^{すかゆ}酸ヶ湯温泉があり、十和田八幡平国立公園に属している。青森市で8月上旬に行われるねぶた祭りは夏の東北三大祭りの一つである。鬼や武士などをかたどった^{だし}山車(※右写真)が町なかを進み、ハネトと呼ばれる人たちが「ラッセ、ラッセ、ラッセーラ」のかけ声とともに跳びはねる。青森市は豪雪の地でもある。



(3) ^{ひろさき}弘前市

もと津軽氏の城下町。夏にはねぶた祭りが行われる。弘前城は桜の名所で、古城の白壁と桜の調和が見事である。弘前市は津軽塗の産地でもある。

(4) ^{ごしょがわら}五所川原市

津軽地方は豪雪の地で、冬の津軽平野には地吹雪が吹く。五所川原市には日本最北端の私鉄、津軽鉄道の「ストーブ列車」が走り、観光資源にもなっている。

(5) ^{しらかみ}白神山地

秋田と青森の県境西部に広がるぶな原生林の山地である。およそ 1,300km² にも及ぶ。その中心部約 170km² が世界自然遺産に登録(日本初)されている。特別天然記念物に指定されているニホンカモシカや、天然記念物のクマゲラ、イヌワシ、ツキノワグマ、ニホンザルなどが生息。

(6) ^{と わ だ はちまんたい}十和田八幡平国立公園

^{はっこう だ さん}八甲田山……十和田湖北方、奥羽山脈中の火山群の総称である。最高峰は^{おおだけ}大岳(1,584m)。山麓には、登山基地となっている^{す か ゆ}酸ヶ湯温泉などがある。

(7) ^{ひらないまち}平内町

陸奥湾に面する^{ひらないまち}平内町は^{ほたて}ほたての養殖発祥の地で、収穫量は日本トップクラスである。

(8) うるし工芸

津軽地方(青森市・弘前市・黒石市など)の^{つ がるぬり}津軽塗(漆器)は日本最北である。津軽半島には^{ひば}ヒバの木が多く生えており、それを材料にして江戸時代に漆器作りが始まった。

[2] 下北地域

(1) 下北半島国定公園

^{おそれざん}恐山と周辺の^{や げんけいりゅう}カルデラ地帯、^{たいじま}薬研渓流を中心に、半島西岸の^{ほとけがうら}鯛島～弁天島に至る、^{おおまさき}仏ヶ浦を含めた約 15 kmの海岸線、そして^{おおまさき}大間崎及び尻屋崎の先端部分が指定区域となっている。

- ◆ ^{おそれざん}恐山……「おそれやま」とも呼ばれている。^{う そりやまこ}複式火山で、青い水をたたえる宇曽利山湖はその火口原湖。溶岩のガスが逃げた跡である気孔や温泉が地獄のように見える。そこには恐山菩提寺があり、大祭には死者の霊を呼び寄せる「イタコ」(巫女)の「^{くちよ}口寄せ」が行われる。

- ◆ ^{おそれざん}仏ヶ浦……下北半島西岸の南部にある景勝地である。奇異な形態をした断崖・巨岩が、2km 以上に渡って連なる^{かいしよくがい}海蝕崖地形である。
(※右写真)



- ◆ ^{おおままち}大間崎……下北郡大間町にある^{おおままち}本州最北端の岬である。晴れた日は^{はこだてやま}函館山から^{え さん みさき}恵山 岬にかけての北海道の海岸が目前に広がる。岬の南方には^{おおままち}大間漁港がある。潮流の速い地域であり、周辺は良好な漁場で、高級マグロ(大間マグロ)の一本釣りの名所として知られている。

[3] 南部地域

(1) ^{と わ だ はちまんたい}十和田八幡平国立公園

- ◆ ^{と わ だ}十和田湖……青森・秋田の両県にまたがっている、大きな^{あいいろ}カルデラ湖である。美しい藍色をしていて、東岸の「^{ね くち}子の口」(※右写真)から^{おいらせ}奥入瀬川が流出している。周辺は美林に覆われていて、春の新緑と秋の紅葉が美しいことで知られている重要観光地である。



- ◆ ^{おいらせ けいりゅう}奥入瀬溪流……奥入瀬川^{ね くち}上流(=十和田湖子の口～^{やけやま}焼山)の約14kmにわたって続いている溪流と滝の景勝地である。十和田湖を含めて^{とくべつめいしょう}特別名勝に指定されている。

(2) ^{はちのへ}八戸

日本有数の漁港で、いかの水揚げ量は日本トップクラス。さけ、たら、ぶりの水揚げ量も全国有数。

(3) ^{さんぽん ぎ はら}三本木原

県東部の洪積台地。水利が悪い上に、夏季にオホーツク海から吹き寄せる冷たい北東風「やませ」の影響で、長く不毛の地であった。現在は主に畑作と畜産に利用されている。十和田市では山の芋とにんにくを特産、三沢市ではごぼう、だいこんなどの野菜の栽培が盛ん。三戸郡田子町^{たっこまち}のにんにくの生産量は日本トップクラスである。

(4) ^{ろっかしよむら}六ヶ所村

下北半島のむつ市では工業基地の建設が予定されていたが、1973 年の石油危機で計画が縮小され、六ヶ所村に石油備蓄基地（「むつ小川原国家石油備蓄基地」）だけが進出した。六ヶ所村には核燃料サイクル基地（濃縮ウラン工場・放射性廃棄物埋設センター・再処理工場）がある。再処理工場は、2006 年から試験運転を開始している。

[4] 郷土料理

◆ いちご煮……ウニとアワビの^{うしおじる}潮汁で、ウニの赤みが朝もやに映る野いちごの果実のように見えることから「いちご煮」と呼ばれる。湯又は出汁でウニとアワビを煮立て、塩とわずかな醤油で味付けをする。八戸市を中心とする県南部地方などに伝わり、漁師の家では昔から日常的に食べられている。

◆ せんべい汁……^{けいにく}鶏肉などでとったスープに季節の野菜やきのこを入れて醤油などで味付けをし、汁物専用の南部せんべい（白せんべい）を割り入れ煮込んだ汁物。八戸市を中心とした県南部地方などで食べられている。（※右写真）



2 ^{もりおか}岩手県（盛岡市／^{りくちゅう りくぜん}陸中・陸前）

都道府県中、面積が北海道に次いで 2 番目という大きな県である。森林面積も全国第 2 位。

[1] 北上高地～陸中海岸

(1) 陸中海岸国立公園

三陸海岸の大部分を占めている、独特の景観を持つ海岸公園で、岩手県観光の中心地となっている。久慈海岸から宮城県の気仙沼までの海岸沿いに細長く伸びており、北の宮古地区は海食崖の断崖（※次ページ写真＝北山崎）で、南の大船渡地区は典型的なリアス式海岸（※右写真）である。



- ◆ **三陸海岸**…青森県八戸^{はちのへ}から宮城県牡鹿半島^{おしか}に至る全長600km 余の海岸である。「三陸」とは、**陸奥**(青森県)、**陸中**(岩手県)、**陸前**(宮城県)の旧三国の総称である。近海は黒潮と親潮が接触する好漁場となっている。



- ◆ **大船渡市**…**リアス式海岸**の穏やかな入り江を利用して、三陸海岸南部ではわかめやこんぶなどの養殖が盛んである。**養殖わかめ**は全国の約4割を占めている。とりわけ**大船渡産**のものは**最高級生わかめ**である。大船渡はまた**あわび**の**名産地**でもあり、吉浜^{よしはま}で獲れるあわび(キッピンアワビ)は最高級品である。江戸時代には、キッピンアワビは、干して長崎から中国へも輸出されていた。

[2] 北上川～北上高地

(1) 早池峰国定公園と北上川

- ◆ **早池峰山**…岩手県中央部、**北上高地**の最高峰(1,917m)。巨石に覆われた山頂には、ハヤチネウスユキソウ、ヒメコザクラ、ナンブトラノオなど、早池峰山特有の高山植物(**特別天然記念物**)が分布している。山麓^{かっば}は河童、座敷童^{ざしきわらし}など、民話の古里^{ふるさと}としても名高い。
- ◆ **北上川**…県北西部の七時雨山^{ななしぐれやま}に源を発し、**奥羽山脈**と**北上高地**の間の谷を南流し、**宮城県**に流れ込んでいる。長さは249m。流れがゆるやかで、江戸時代には盛岡・仙台両藩の物資を運ぶ舟が往来する奥州東部の大動脈であった。灌漑用水として北上盆地・仙北平野^{せんぼく}(仙台平野北部)を潤している。

(2) 遠野市

- ◆ **曲り家**…母屋と馬屋をL字型につなぎ、炊事などの暖気が馬屋に通じるようにしてある農家の家屋形態(※右写真)。馬屋の部分は家の北側を避けるようになっている。名馬(南部駒^{なんぶこま})の産地だった南部地方に多く見られ、遠野市内には現在約70棟の曲り家が残る。



[3] 奥羽山脈～北上川

(1) 八幡平

県西端と秋田県にまたがる**奥羽山脈**上の火山で、頂上付近は楕状の広い**火山高原**となっている。山頂付近ではハイマツや高山植物の群落中腹の緩斜面にはアオモリトドマツの樹林の中に、八幡沼などの池や沼が点在している。**十和田八幡平国立公園**の一中心であり、秋は紅葉、冬は樹氷が美しく、山スキーに好適である。

(2) 岩手山

盛岡市北西方にある。**十和田八幡平国立公園**中の最高峰で、「**南部富士**^{なんぶ}」と呼ばれる成層火山

いしかわたくぼく みやざわけんじ
で、石川啄木や宮沢賢治がこよなく愛した。▼西側から見ると荒々しい山容を見せ、1719 年東北斜面から噴出した溶岩流の跡が「^{やけばし}焼走り溶岩流」として特別天然記念物に指定されている。▼南麓には観光牧場としても名高い^{こいわい}小岩井農場がある。明治時代に開かれた、日本最大級の酪農牧場である。

(3) 盛岡市

県庁所在地の盛岡市は南部鉄器やわんこそばで有名。盛岡市から花巻市にかけては、りんご(全国有数)などの果樹栽培が盛んである。

- ◆ ^{なんぶてつき}南部鉄器……岩手県一帯では古くから金や鉄が豊富にとれ、それを使った産業が各地に育った。南部鉄器は江戸時代に藩主が茶の湯をわかすための鉄びん(※右写真)を作らせたのが始まり。



(4) ^{ひらいずみ}平泉市

^{おうしゅう}奥州藤原氏の栄えた地で、^{ちゅうそんじ}中尊寺(特別史跡)、^{もうつうじ}毛越寺(特別史跡)などがある。中尊寺の^{こんじきどう}金色堂は全体が^{きんぱく}金箔で飾られている。

(5) ^{はなまき}花巻市

- ◆ ^{だいがわ}花巻温泉……北上川支流の台川上流にあり、付近の温泉と共に花巻温泉郷をなす。温泉地内のさくら並木・ばら園・日時計花壇はいずれも宮沢賢治の設計による。

(6) ^{おうしゅう}奥州市

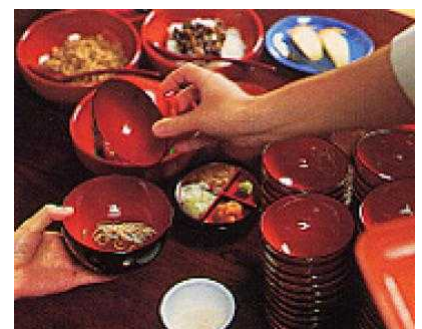
^{まえさわぎゅう}肉用和牛の前沢牛の生産が盛ん。前沢牛はもとは農作業用であった。

(7) ^{たきざわむら}滝沢村

- ◆ ^{こいわい}酪農・畜産……岩手山々麓の雫石町から滝沢村にかけて、酪農牧場小岩井農場が広がる。その小岩井農場や北上高地中南部(岩泉町、遠野市など)で、乳用牛・肉用牛・ブロイラーの飼養が盛んである。
- ◆ ^{うまつ}チャグチャグ馬コ……毎年6月に行われる祭りで、飾り付けられた100頭もの馬が小さな子供を乗せて行進するときに鳴る鈴の音^ねが名前の由来である。

(8) ^{かまいし}釜石市

製鉄都市として知られていたが、不況のため1989年に高炉は休止して解体され、現在は海洋研究所・水産技術センター・海洋バイオテクノロジーに関する研究所などがつくられ、水産・物流の拠点になりつつある。



[4] 郷土料理

- ◆ わんこそば(※右写真)……小分けにされたそばを、給仕から椀に注いでもらって食べる。始めに用意された専用の椀に盛られた蕎麦を食べ終わるとたんに、給仕の掛け声と共に一口

大の蕎麦が椀に放り込まれ、客が断るまで延々と続く。

- ◆ **ひつつみ**……小麦粉を水でこねて 1～2 時間くらいねかせたものを薄くのばし、それを手で引きちぎって(ひつつみ)、季節の野菜などと一緒にだしで煮込んだ、主として醤油味の汁物。具やだしは、地域や季節によって川カニ、川魚、鶏肉、きのこなどさまざまで、季節の野菜が入る。

3 みやぎ 宮城県(せんだい 仙台市／りくぜん 陸前)

宮城県には、東北の中心地・**仙台市**がある。そして、日本三景の 1 つ**松島**がある。

[1] 仙台市

- ◆ **東北の大都市**……東北地方で唯一の**政令指定都市**で、人口は 100 万人を超える。
- ◆ **杜の都**……もと**伊達氏**62万石の城下町。緑が多くあり、「**杜の都**」と親しまれている。中心部の道路である**定禅寺通**や**青葉通り**は、夏にはケヤキの葉が茂り、文字通り森のようになる。伊達政宗以後の仙台藩の居城**青葉城跡**などもある。
- ◆ **七夕まつり**……8 月 6 日から 8 日まで行われる。(※右写真) **青森市**の**ねぶた祭り**、**秋田市**の**竿灯祭**とともに**東北三大祭り**の一つである。



[2] 松島

(1) 松島(※右写真)

東西 12km、南北 8km、松島湾を中心とした景勝地に好適。湾内には大小約 250 の島々が浮かび、松と海のコントラストが美しい。**天橋立**(京都府)・**厳島**(広島県)とともに「**日本三景**」の 1 つで、**特別名勝**に指定されている。



(2) ずいがんじ 瑞巖寺

松島町にある臨済宗妙心寺派の寺である。828 年慈覚大師えんにん円仁の創建で、1609 年に**伊達政宗**が再建し、同家の菩提寺となった。本堂・**庫裏**などは桃山式建築で、ともに**国宝**に指定されている。

[3] 南三陸金華山国定公園

(1) おしか 牡鹿半島

太平洋に突き出る半島である。陸中海岸国立公園のすぐ南に続く**リアス式海岸**。**漁港**が多い。

(2) きんかざん 金華山

牡鹿半島の先端の沖合にある島で、日本で初めて金が産出されたところ。その沖合は親潮と黒潮がぶつかり合うところで、大量のプランクトンが発生するので、多くの魚が集まり、**日本有数の漁場**となっている。

[4] 奥羽山脈

(1) 蔵王山(※右写真)

山形と宮城の県境にまたがる火山群で、蔵王国定公園に指定されている。主峰の熊野岳(山形県)は標高 1,841m。宮城県側に火口湖の「御釜」がある。樹氷が美しく、スキー場としても人気が高い。樹氷景観はロープウェイ上からでも楽しめる。



(2) 鳴子峡

宮城県大崎市(旧鳴子町)に位置する峡谷で、一帯には奇岩が多くあり、一面に落葉広葉樹林が繁茂している。特に紅葉の季節には多くの観光客が訪れる。また、近くには鳴子温泉郷があり、ここでは鳴子こけしが作られている。鳴子温泉は秋保温泉(宮城県)・飯坂温泉(福島県)とともに「奥州三名湯」の一つに数えられている。一帯は栗駒国定公園に含まれている。

[5] 農業と水産業

(1) 稲作

仙台平野は日本有数の米の生産地である。寒さに強くおいしい米を作るための研究が盛んであり、これまでに宮城県で生まれた品種は、1963年の「ササニシキ」、91年の「ひとめぼれ」、97年の「まなむすめ」など、30数品種にも上っている。2001年には「たきたて」も仲間入りした。

(2) 水産業

- ◆ 漁業…石巻と気仙沼は日本有数の漁港で、まぐろの漁獲量は全国トップクラスである。サケ、タラ、サンマ、ヒラメ・カレイは全国有数の漁獲量を誇っている。
- ◆ 養殖…養殖牡蠣の収穫量は全国トップクラスである。養殖は松島湾や気仙沼周辺で盛んである。

[6] 郷土料理

- ◆ ずんだ餅(※右写真)…「ずんだ」は、枝豆で作った緑色の餡で、それをつきたての餅にからめたものが、ずんだ餅。
- ◆ はらこ飯…鮭の刺身状の切身をさっと煮て、皿などに上げておく。この煮汁に水を足してご飯を炊き、切身とはらこ(鮭の卵)をご飯の上に盛り付ける。



4 秋田県(秋田市／^{う ご りくちゅう}羽後・陸中)

[1] 男鹿半島地域

(1) ^{お が}男鹿半島

2本の砂州によって、島が陸とつながってできた半島(^{りくけいとう}陸繋島)である。この地方では、大晦日に行われる『なまはげ』は、ユニークな行事として知られている。(※右写真)



(2) 男鹿国定公園

半島西北部の^{はちぼうだい}八望台は草原の台地であり、そこからは戸賀湾や、^{かんぶうさん}マール湖(水蒸気マグマ爆発でできた湖)である一の目潟や二の目潟の眺望が楽しめる。▼半島東部の寒風山は標高 355m の火山であり、展望台からは男鹿半島全体を見渡すことができる。▼半島西北端の入道崎は海に突き出す、なだらかな草原となっており、入道崎灯台がある。

(3) ^{はちろうがた}八郎潟

男鹿半島基部にある^{せき こ}潟湖で、かつては日本第2の大湖だった。しかし、1957年以後に国営干拓事業が進んだ結果、広大な土地となった。^{おおがたむら}中央干拓地は大潟村となり、見渡す限り水田が続いている。

[2] ^{せんぼく}仙北市

(1) ^{たざわこ}田沢湖

ぶなの生い茂る奥羽山脈に囲まれた、ほぼ円形のカルデラ湖で、最大深度が423.4m(日本第1位)もある。透明度の高さも日本有数である。

(2) ^{かくのだて}角館

横手盆地北部に、城下町として発達した。古い^{しょうか}武家屋敷や商家が残っており、「秋田の小京都」、または「みちのくの小京都」と呼ばれる。角館は桜の名所であり、約 400 本の桜の木が古い町並みの中に立ち並んでいる。^{ひの き ないがわつつみ}檜木内川堤には、約 2 キロメートルにわたる桜のトンネルが形作られている。

[3] 秋田市／^{よこて}横手市／^{おおだて}大館市／^{のしろ}能代市／^{かづの}鹿角市

(1) ^{かんとう}竿灯祭(※右写真)

8 月に秋田市で行われる^{かんとう}竿灯祭は、^{ちょうちん}提灯をぶら下げた長い竿竹を腰や額で支える大技を披露する。青森市のねぶた祭りや、仙台市で行われる七夕祭りとともに、東北三大祭りの一つに数えられている。



(2) かまくら

「かまくら」の行事は、**横手市**で毎年2月15日に行われるもので、全国的に有名である。「かまくら」とは「雪穴」のことで、その中で子供たちが水神を祀り、モチを焼いたり甘酒を飲んだりして楽しむ。もともとは純粋な神事であったが、今は観光的な要素が強くなっている。

(3) 稲作

秋田県の米の収穫量は新潟県、北海道とともに日本トップクラス。「あきたこまち」の主産地である。稲作の中心は**秋田平野**と**横手盆地**である。

(4) 伝統的工芸品

能代市の良質のヒバ材を使った**能代春慶塗**、**大館市**の秋田杉を使った「**大館曲げわっぱ**」などがある。

(5) 大湯温泉

十和田湖の南(**鹿角市**)にある温泉である。付近に**大湯環状列石**(**特別史跡**)がある。冬季にはスキー客でにぎわう。十和田湖観光の基地となっている。

[4] 鳥海山地域

(1) 鳥海山

秋田と山形の県境に位置する成層火山で、標高は2,236mである。その裾野は日本海の海岸にまで至る。「出羽富士」や「秋田富士」とも呼ばれる。チョウカイアザミ、チョウカIFSマなど固有の高山植物も多く、晴れた日にシルエットが日本海に浮かぶ「影鳥海」も有名である。

(2) 象潟

松尾芭蕉は中尊寺から最上川沿いに酒田へと南下し、象潟へと北上した。象潟はかつて**松島に似た地形**であったが、地震が原因で海底が隆起して、陸地化してしまった(※右写真)。芭蕉が訪れた当時は「東の松島、西の象潟」と呼ばれ、松尾芭蕉の『奥の細道』(1689年)でも「松島は笑ふが如く、象潟は憾むが如し」と評された。芭蕉がこの地に着いたときは雨が降っていたので、「象潟や雨に西施がねぶの花」の句が詠まれた。



[5] その他自然

◆ 白神山地…(青森県を参照)。

◆ 八幡平…(岩手県を参照)。

◆ 駒ヶ岳…「秋田駒」という別名がある。秋田・岩手県境にそびえる火山(1,637m)で、高山植物が豊富にある。十和田八幡平国立公園に属している。

◆ 十和田湖…(青森県を参照)。

[6] 郷土料理

◆きりたんぽ鍋(※右写真)……ご飯を荒くつぶし、秋田杉の串に巻きつけてこんがり焼き上げたものが、槍の稽古に使う「短穂槍」に似ていることから「たんぽ」と名付けられた。鍋にはそれを切ったもの(きりたんぽ)を入れる。

◆稲庭うどん……「稲庭うどん」は湯沢市稲庭町で生まれた。製法が確立したのは1665年と伝えられ、明治時代には宮内省以外には一般には食されることがなかった。機械を一切使わずに、伝統の職人技がうまさを支え、なめらかさ、コシの強さ、のどごしの良さが特長。



[5] 山形県(山形市／羽前・羽後の一部)

「あご長の 人の横顔 山形県」と言われるように、県の形に特徴がある。

[1] 磐梯朝日国立公園

(1) 出羽三山

- ◆ 月山(1,984m)、湯殿山(1,500m)、羽黒山(414m)を「出羽三山」といい、中世から続く東北最大の山岳霊場である。
- ◆ 月山はかつての火山分類では「楯状火山(アスピーテ)」の代表例(現在の分類では「成層火山」)。山頂には月山神社がある。頂上付近の大雪原での夏山スキーは有名で、クロユリの集落も秀逸である。
- ◆ 湯殿山は月山の南西中腹にあり、湯殿山神社を祀るが、温泉が湧き出る巨岩が御神体であり、社殿は設けられていない。
- ◆ 羽黒山は現在も羽黒修験道の聖地として信仰されている。山頂には、月山神社・湯殿山神社・出羽神社の三神を合祀した三神合祭殿が建っている。平将門が創建したと伝えられる五重塔は国宝である。参道の2,446段の石段に沿う杉並木は特別天然記念物に指定されている。

(2) 朝日岳

山形と新潟の県境にある連峰で、最高峰は大朝日岳(1,870m)。中腹はブナの原生林、山頂部はハイマツに覆われ、ツキノワグマの一大生息地でもある。頂上からの眺望は雄大で、南方に飯豊連峰、東方に蔵王山を望み、北方には月山、西方には日本海が見渡せる。

(3) 飯豊山

山形・新潟・福島の3県境にまたがる飯豊山地(飯豊連峰ともいう)の主峰で、標高は2,105m。山頂には飯豊山神社が祀られ、地元民の信仰を集めている。朝日山地・飯豊山地を代表する高山植物であるミヤマウスユキソウなどが見られ、クマ、サル、カモシカなどの野生動物が生息する。

(4) ^{あずまやま}吾妻山

吾妻山は福島県を参照。

[2] ^{もがみがわ}最上川

◆ 山形県 1 県だけをほぼ南北に貫流する。山形県と福島県の境、吾妻山北部に発源し、米沢・山形・新庄各盆地を北流し、^{しょうない}庄内平野を形成して酒田市で日本海に注ぐ。全長 229km。^{ふじかわ}富士川（長野県、山梨県、静岡県）・^{くまがわ}球磨川（熊本県）とともに「日本三急流」の 1 つに数えられる。松尾芭蕉は、この川を「五月雨を集めて早し最上川」と詠んだ。

※ 庄内平野……最上川の河口に広がる平野で、長方形にきれいに区画整理された水田が広がり、日本を代表する水田単作地帯となっている。早くから稲の品種改良が試みられて、多くの品種を生み出してきたが、最近では「はえぬき」や「どまんなか」などの^{めいがらまい}銘柄米で知られる。江戸時代以降に水田の開発が進んで、中心の^{さかた}酒田は庄内米を江戸や大坂へ運ぶ重要な港として栄えた。海岸沿いには^{さみだれ}砂丘があり、季節風によって砂が運ばれるのを防ぐために、砂防林が作られている。

[3] 山形盆地／米沢盆地

(1) さくらんぼ

山形盆地は排水の良い^{おうとう}扇状地であり、そのうえ風が弱く、夏は高温で乾燥するという気候条件が、さくらんぼ（桜桃）の生育に適している。その生産量は日本一を誇る。明治時代にアメリカから苗木が入り、日本全国で栽培が始まった。しかし、山形県以外では気候が合わなかったために、ほとんど普及しなかったという。^{さとうにしき}「佐藤錦」という品種は味が良いので、「さくらんぼの王様」と呼ばれている。山形盆地は県内生産量の約 8 割を占めている。



(2) ラ・フランス（※右写真）

米沢盆地では「ラ・フランス（西洋ナシ）」の生産が盛んで、生産量は日本一。「ラ・フランス」はフランスで発見された品種で、約 100 年前に山形に入った。

(3) ^{べにばな}紅花

山形県の^{べにばな}県花である紅花は、江戸時代に栽培が始まった。^{べにいろ}紅色染料や食用油などに利用されている。

[4] 山形市／^{てんどう}天童市

- ◆ 山形市は、山形盆地東南部にある旧城下町である。1963 年から始まった^{はながさ}花笠祭り(8 月 5～7 日)では、県の花である^{べにばな}紅花をつけた笠を持つ 1 万人以上の踊り子が見られる。1963 年以前からあった^{ざ おう}花笠音頭をもとに誕生した祭である。^{りっしやくじ}蔵王温泉や立石寺などがある。山全体に約 40 もの堂塔が建っていることから、「^{やまでら}山寺」という通称がある。有名な「^{しず}閑かさや岩にしみ入る^い蟬の^{せみ}声」は^よ松尾芭蕉が立石寺を詠んだ句である。
- ◆ 天童市は天童将棋駒で知られている。江戸時代に武士が仕事の合間に作ったのが始まりで、のちに本職とするようになったという。

[5] ^{ちようかいさん}鳥海山／^{ざ おうざん}蔵王山

- ◆ 鳥海山は秋田県を、蔵王山は宮城県をそれぞれ参照。

[6] 郷土料理

- ◆ いも煮……「いも煮」の具は里芋・牛肉・ねぎ・こんにゃくで醤油味が基本だが、地域によっては豚肉を使ったり、きのこを入れたり、味噌味だったりとさまざま。山形の秋の風物詩といえはいも煮会。河川敷は家族や友人などといも煮鍋を囲む人々でにぎわう。毎年 9 月の第 1 日曜日には直径 6メートルの大鍋で一度に 3 万食を作る「日本一のいも煮会フェスティバル」が開催される。
- ◆ どんがら汁……日本海の冬の味覚である^{かんだら}寒鱈を使い、味噌仕立ての鍋にして食べる。身の中で一番脂肪分の集まるアブラワタといわれる肝臓を味噌の汁に溶いて混ぜたり、一口大に切って煮込んだりして味に深みとコクを出す。豆腐とねぎ、そして最後に岩のりを入れる。

[6] 福島県(福島市／^{いわ き いわしろ}磐城・岩代)

[1] ^{おう う}奥羽山脈・福島盆地・^{こおりやま}郡山盆地

(1) 磐梯朝日国立公園

- ◆ ^{ばんだいさん}磐梯山……県北部、^{ひばら}猪苗代湖の北にそびえる成層火山で、標高は 1,819m。南麓と東麓に裾野を引く美しい円錐形のため「^{あきもと}会津富士」とも呼ばれる。1888 年の爆発で北壁の山体が崩壊し、泥流は北側に流れ、^{お の がわ}檜原湖、秋元湖、小野川湖などの堰止湖と、^{せきとめ こ}五色沼などの小湖を形成した。この爆発は「磐梯式噴火」として世界的に有名である。
- ◆ ^{あずまやま}吾妻山……福島県北部、山形県境にある火山群の総称である。最高峰は西吾妻山で、標高は 2,035m。中腹以下はブナ林で、それ以上はアオモリドマツの原生林に覆われ、その間に湖沼、湿原をはじめ、スキー場や温泉が点在している。
- ◆ ^{あ だ たら や ま}安達太良山……吾妻山の南東にある。安達太良連峰の主峰で、標高は 1,700m。山腹には^{だけ}岳温泉などの温泉が多くあり、冬季はスキー客で賑わう。ヤエハクサンシャクナゲの群落、湯川溪谷の紅葉が美しい。

- ◆ ^{いいでさん}飯豊山……(山形県を参照)。
- ◆ ^{いなわしろこ}猪苗代湖……^{かすみがうら}磐梯山の南麓にある。琵琶湖、霞ヶ浦、サロマ湖に次いで、日本で4番目に大きい湖である。猪苗代盆地の陥没が主因となってできた断層湖と考えられている。11月上旬になるとシベリアから2,000羽以上のハクチョウが飛来する。
- ◆ ^{ひばらこ}檜原湖……磐梯山の北側、磐梯高原にある湖沼群の一つである。磐梯山の大爆発によりできた^{せきとめこ}堰止湖(湖面標高 822m)で、冬季は結氷し、氷上は釣り客でにぎわう。

(2) ^{あぶくまがわ}阿武隈川／^{あさかそすい}安積疏水

- ◆ ^{あぶくま}阿武隈川……福島県東部を南流して宮城県仙台湾に注ぐ。長さ 239kmで、東北では北上川に次いで第2の大河川である。郡山盆地、福島盆地などを発達させた。農業用水、発電用水、上水道用水に利用されている。
- ◆ ^{かんがいようすい}安積疏水……猪苗代湖の水を郡山市や安積原野に導く灌漑用水路である。郡山盆地の底部のほとんどが^{こうせきだいち}標高 200m 以上の洪積台地で、阿武隈川の水を利用できなかったので^{かいさく}開削され、1882年に完成した。1951年には郡山盆地南部を灌漑する新安積疏水が完成した。

(3) ^{だけ}岳温泉／^{いいざか}飯坂温泉

- ◆ ^{だけ}岳温泉……^{あだたらやま}安達太良山(1,700m)東麓、標高 580m の高原にある温泉である。避暑、^{あだたら}安達太良登山、スキーに適している。近くの湯川渓谷は景勝地である。
- ◆ ^{いいざか}飯坂温泉……福島市北部、阿武隈川の支流^{すりあげがわ}摺上川に沿ってある温泉で、温泉は河床から電力で汲み上げる。宮城県の^{あきう}秋保温泉・^{なるこ}鳴子温泉とともに、奥州三名湯の一つに数えられている。この温泉は歓楽的色彩が強い。

(4) 福島盆地

- ◆ 多くの^{にちかくさ}扇状地が発達していて水はけがよく、昼と夜の気温差(＝日較差)が大きいので、甘い果物ができる。ここで栽培される桃、りんご、なしは全国有数の生産量である。

(5) 郡山市

- ◆ 内陸部の郡山市は、東北新幹線が走り、東北自動車道と^{ばんえつ}磐越自動車道が交差する交通の要地で、卸売団地、トラックの貨物基地があり、郡山中央工業団地に電気機器や精密機械・輸送機械などの機械工業が立地している。

[2] 会津・尾瀬地域

(1) ^{あがのがわ}阿賀野川

阿賀野川本流は、福島県の^{あらかいがわ}荒海川を源流とし会津地方で阿賀川(又は大川)と名を変え、新潟県に入ると阿賀野川と幾度も名を変える大きな川。阿賀野川は^{しなのがわ}信濃川とともに、広大な新潟平野を作った川で、河口は信濃川の河口に近いところにある。

(2) ^{ひがしやま}東山温泉

会津若松市の東方にある、古くからの東北地方の名湯である。市内観光をはじめ、苗代湖や磐梯山、吾妻山への探勝基地として多くの人に利用されており、「会津の奥屋敷」としても知られている。

(3) ^{おぜぬま}尾瀬沼

尾瀬ヶ原の東部にある湖で、福島県と群馬県にまたがっている。2007年に日光国立公園から独立して、^{おぜがはら}尾瀬ヶ原(群馬県を参照)とともに尾瀬国立公園の一部となった。

(4) ^{ひうちがたけ}燧ヶ岳／会津駒ヶ岳

標高 2,356m で、東北以北の最高峰である。尾瀬国立公園に属し、南麓に尾瀬沼が、南西斜面には尾瀬ヶ原がそれぞれ広がっている。頂上からの尾瀬沼の眺望がすばらしい。山体の残雪が X 字型に浮かび上がると、「火打ちばさみ」のように見えることから、「燧ヶ岳」と呼ばれるようになった。(写真は群馬県を参照) ▼会津駒ヶ岳は標高が 2,133m で、南会津の名峰である。高層湿原を有しており、燧ヶ岳と同じく尾瀬国立公園に属している。

[3] いわき市

かつて常磐炭田で栄えたが、1960 年以降に衰退した。炭鉱の経営転換をして、常磐ハイアンセンターを創設し、成功。これを描いて 2006 年に公開された映画「フラガール」は大ヒットを記録した。現在も「スパリゾートハイアンズ」と改名されて営業中である。^{おなはま}小名浜港に近く現在は製造業が盛んで、北海道・東北地方ではトップクラスである。電気機器・化学・輸送機械・食料品工業が発達しており、自動車部品工場も立地している。

[4] 郷土料理

◆ こづゆ……山海の幸を取り合わせた薄味の煮汁で、江戸後期から明治初期にかけて、会津藩の武家料理や庶民のごちそうとして広まり、正月や祭り、冠婚葬祭など特別な日のもてなし料理となった。海の物が手に入りにくい山間部では、干し貝柱を利用し、焼き麩、サトイモ、しらたき、キクラゲなど約 7～9 種類の具を入れていた。

◆ にしんの山椒漬け……にしんの干物を^{さんしょう}山椒の葉と醤油や酒で漬けたもの(※右写真)。海から遠く、山に囲まれた会津では、にしんの干物に保存性を高める効果のある山椒の葉が使われていた。



【11】 関東地方の特色

1 いばらき みと ひたち しもうさ 茨城県(水戸市／常陸・下総の一部)

[1] すいごうつくば 水郷筑波国定公園

茨城県と千葉県にまたがり、霞ヶ浦、潮来、佐原などの水郷地帯、鹿島神宮、香取神宮、犬吠埼～屏風ヶ浦に至る海岸線を含め水郷国定公園と定めた。1959年3月3日指定。後の1969年2月1日に筑波山、加波山地域を加え水郷筑波国定公園とした。(←太字の3箇所が茨城県)

(1) かばさん つくばさん 加波山／筑波山

筑波山……筑波山地の主峰(※右写真)で、山頂は男体山(871m)と女体山(877m)の、2つの峰に分かれる。8世紀に作成された『常陸国風土記』にも見え、古来、西の富士山とともに関東の名山として厚く信仰されてきた。南中腹には筑波山神社とその門前町がある。



(2) かすみ がうら 霞ヶ浦

利根川下流にある潟湖で、日本第2位の面積を誇る。かつては汽水湖であったが、今は淡水湖である。

[2] 水戸市

金沢市の兼六園、岡山市の後楽園と並ぶ日本三名園の1つに数えられる偕楽園がある。偕楽園は梅で有名であり、毎年2月には水戸の梅まつりが開催される。明治時代以降は、納豆の生産と消費が盛んになり、水戸納豆として親しまれ、納豆早食い世界大会も開かれている。

[3] その他自然など

◆ かしまなだ おおあらい
鹿島灘……茨城県南東部、大洗から利根川河口にわたる鹿島浦の沖合海域で、遠浅で陸棚面はゆるやかに傾斜している。千島海流(寒流)と日本海流(暖流)が合流する好漁場となっている。

◆ とねがわ
利根川……(群馬県を参照)。

◆ ふくろだ
袋田……県北西部にある観光地。湧出量の豊富な袋田温泉と、高さ120mの雄大な袋田の滝とがあり、和歌山県の那智滝、栃木県の華厳滝とともに日本三大瀑布の一つに数えられる。

※ ふくろだ たき
袋田の滝……四季おりおりに異なる風景を見せ、季節ごとに、すなわち年に四度訪れなければ本当の良さはわからない、と平安の歌人西行法師が絶賛したとの逸話から「四度の滝」といわれる。冬は全面結氷し神秘的な姿に(※右写真)なる。



[4] 常総台地^{じょうそう}

- ◆ 常総台地では、京浜地方に出荷する野菜を栽培する近郊農業が盛んである。メロン、れんこん、はくさい、レタス、ピーマン、ごぼう、にんじん、キャベツ、カリフラワーなどの生産量は全国有数である。
- ※ 近郊農業……東京や大阪など大都市の近郊で、都市の人々が食べる新鮮な野菜などを供給する農業を「近郊農業」と呼ぶ。

[5] 鹿嶋市

- ◆ 世界最大級の掘込港^{ほりこみこう}(陸地を人工的に掘って造った港)を有し、それを中心につくられた鹿島臨海工業地域は、鉄鋼・石油化学・火力発電など重化学工業中心の工業地域である。

[6] その他工業地

- ◆ 銅山から発達した日立市やひたちなか市では電気機器などの生産が盛んである。つくば市には大学や研究所が集まる筑波研究学園都市があり、先端技術産業が発達している。
- ◆ 東海村には 1996 年に日本最初の原子力発電所が作られた。

[7] 伝統工芸品と郷土料理

(1) 伝統工芸品

結城市を中心とする地方で 1,500 年以上前から作られている結城紬^{ゆうきつむぎ}は紬の最高級品である。その着物や羽織は「三代着てこそ味が出る」と言われるほどである。ほかに笠間市などの笠間焼^{かさまやき}(陶磁器)がある。

(2) 郷土料理

あんこう料理……「西のふぐ、東のあんこう」と称される。あんこうを使った料理の代表格は「あんこう鍋」。あんこうの肝臓は「あんキモ」と呼ばれ、「海のフォアグラ」とも言われている。

そぼろ納豆……昔から水戸地方の農家で作られて、今に伝えられた保存食。納豆に塩漬けた切り干し大根を加え、醤油などで味付けして、より長く納豆を賞味できるようにしたものである。

2 栃木県^{うつのみや}(宇都宮市／下野^{しもつけ})

[1] 日光国立公園・世界文化遺産

(1) 「日光の二社一寺」

- ◆ 日光山内にある神社と寺院は、東照宮^{とうしょうぐう}、二荒山神社^{ふたたらさん}、輪王寺^{りんのおうじ}に分かれていて、これらの総称が「二社一寺」である。東照宮は、江戸幕府初代将軍である徳川家康が神格化されて、東照大権現^{とうしょうだいこんげん}として祀られている。二荒山神社と輪王寺は、奈良時代に山岳信仰の社寺として創建されたものである。近世までは「日光山」と総称されていた寺院と神社が、明治元年の神仏分離令^{しんぶつぶんりれい}によって寺院と神社に分離された。近世以前には、いわゆる神仏習合^{しゅうごう}の信仰が行われていたのである。

- ◆ 東照宮陽明門…^{ようめいもん}金箔^{きんぱく}などの極彩色^{ごくさいしき}の細密な彫刻で装飾された豪華絢爛な建築物で、一日眺めていても見飽きないことから、「日暮門^{ひぐらしもん}」の名がある(※右写真)。▼陽明門の南には「三猿^{さんえん}」(「見ざる、言わざる、聞かざる」)が、家康の墓に通じる坂下門の手前の回廊門には左甚五郎作と伝えられる「眠り猫」がそれぞれある。



- ◆ 輪王寺…^{りんのおうじ}奈良時代に創建された天台宗の寺院で、日光山内にある寺院の総称である。
- ◆ 二荒山神社…^{ふたらさん}二荒山すなわち男体山^{なんたいさん}を御神体とした古代信仰が起源の神社である。

(2) 「日光国立公園の自然」

- ◆ 男体山…^{なんたいさん}「二荒山」^{ふたらさん}とも呼ばれる。日光市の西方にそびえる成層火山で、標高は2,486m。南麓には中禅寺湖^{ちゅうぜんじこ}が、西方に戦場ヶ原^{せんじょうがはら}がそれぞれある。
- ◆ 白根山(日光白根)…^{しらねさん}栃木と群馬の県境にある火山で、標高は2,578m。1872年までに数回の噴火活動が記録されている。
- ◆ 那須岳…^{なすだけ}県北端にある那須火山群の総称である。主峰は茶臼岳^{ちやうすだけ}で、標高は1,915m。南東に延びる裾野是那須高原と呼ばれ、那須湯本温泉などがある。
- ◆ 華厳滝…^{けごんのたき}中禅寺湖から流れ出た大谷川が500m余り流れてから、97mの落差を毎秒約3トンの水量で轟音をとどろかせながら流れ落ちる。その豪快かつ美しい姿は、那智滝^{なちのたき}(和歌山県)、袋田の滝^{ふくろだ}(茨城県)とともに「日本三大瀑布」の一つに数えられる。
- ◆ 大谷川…^{だいやがわ}県中西部を東流する鬼怒川の支流。中禅寺湖に発するが、華厳滝までは大尻川、滝から下流を大谷川となる。水は宇都宮市の上水道の水源となっている。
- ◆ 利根川…(群馬県を参照)。
- ◆ 中禅寺湖…^{ちゅうぜんじこ}男体山の南麓にある堰止湖。湖水は華厳滝を経て大谷川となって鬼怒川^{きぬがわ}に注ぐ(※右写真)。
- ◆ 戦場ヶ原…^{せんじょうがはら}白根山と男体山の間に広がる高層湿原である。その名は男体山(栃木県)の大蛇^{あかぎさん}と赤城山(群馬県)の大むかでが領地争いの死闘をしたという伝説に由来する。現在は乾燥して、草原化している。



[3] 産業

(1) 農業

いちごの生産量は日本トップクラスで、品種は「女峰^{にょほう}」や「とちおとめ」などがある。その他の主な農作物としては、にら、かんぴょう、こんにゃくイモなどがある。

(2) 畜産業

那須高原では酪農が盛んで、乳用牛の飼育頭数、生乳の生産量ともに全国有数である。

(3) 伝統的工芸品

県南東部にある益子町と、東の茨城県境に連なっている八溝山地の丘陵地帯では、古来より良質の粘土が採れる。その土を用いた益子焼は素朴で野趣に富んでおり、人気の高い民芸陶器である。

[4] 郷土料理

- ◆ しもつかれ……塩鮭の頭、節分の炒り大豆、鬼おろし(鬼も寄せつけないほど鋭いおろし器具)でおろした大根・人参を厚手の鍋で煮込み、最後に酒粕を加えて醤油などで味を整えたもの。
- ◆ ちたけそば……ちたけ(乳茸)とナスを炒め、だし汁を加えて醤油みりんなどで味を整えたちたけ汁を、そばにかけて食べる。ちたけは、裂くと乳白色の汁が出るのでその名がついた。

③ 群馬県(前橋市／上野)

この県の形は独特で、「鶴舞う形の群馬県」と言われている。



[1] 尾瀬国立公園…2007 年に新設

(1) 尾瀬ヶ原(※右写真)

福島・群馬・新潟3県境の尾瀬(特別天然記念物)にある日本最大の高層湿原である。燧ヶ岳の噴出による堰止め湖が埋まって、大小 400 の池塘と浮島をもつ大湿原となったものである。ミズバショウ(※右写真)、ニッコウキスゲなどの高層湿地植物の群生地帯となっている。標高 2,228m の至仏山は尾瀬ヶ原の西側に位置し、山頂からの尾瀬ヶ原の眺望が見事である。



※ 池塘とは、水生植物の遺体が土のようになっている泥炭地にある湖沼のことである。

※ 浮島とは、湿原の水面に浮いている島のようなものである。

(2) 尾瀬沼(福島県を参照)

※ 尾瀬沼と燧ヶ岳(※右写真)



[2] 上信越高原国立公園

(1) 浅間山^{あさまやま}

長野・群馬両県にまたがる複式の活火山で、標高は2,568m。685年以来約50回の噴火記録がある。周囲に軽井沢などの高原別荘地がある。

北麓(標高 1,000m~1,200m)の^{つまごいむら}嬬恋村では夏でも涼しい気候を利用して、きゅうりやキャベツなどの高原野菜の栽培が盛んである。

(2) 谷川岳^{たにがわだけ}

群馬・新潟両県にまたがる。標高 1,977m。ここを貫く清水トンネル(全長 9,702m)は川端康成の小説「雪国」の中に出てくる「**国境の長いトンネル**(を抜けると雪国であった)」である。

(3) 鬼押出し^{おにおしだ}

群馬県西端、長野県境の浅間山北斜面の溶岩流地域。
1783 年の大爆発の際、北斜面に溶岩流を流出。1,000 人余の死者を出しつつ南北 5km、東西 1~2km、厚さ約 30m の奇岩怪石を現出した。付近の浅間山^{ようがんじゆけい}溶岩樹型(※右写真)は特別天然記念物に指定されている。



(4) 白根山(草津白根)^{しらねさん}

群馬県北西部、長野県境の近くにある火山で、標高 2,160m。
^{かれかま}涸釜、^{ゆがま}湯釜(※右写真)、^{みずかま}水釜の 3 つの爆裂火口湖をもち、湯釜(3つのうち最大)の地底には硫黄が堆積している。エメラルドグリーン^{くさつ}の湖水が美しい。群馬県側山麓に草津温泉がある。



(5) 四万温泉^{しま}

県西部、^{あずま}吾妻川の支流^{しま}四万川の上流部に位置する温泉地。古くから^{いかほ}草津、^{じょうもう}伊香保とともに上毛三名湯といわれた。1954 年日光湯元温泉(栃木県)、^{ゆもと}酸ヶ湯温泉(青森県)とともに、日本で最初の国民保養温泉地に指定。群馬県および栃木県を古代は^{もう}毛の国といった。のち毛の国は分化され、^{かみ}上つ毛の国と、^{しも}下つ毛の国となった(^{こうずけ}上野と^{しもつけ}下野)。つまり上毛は群馬県の古称である。

(6) 草津温泉^{くさつ}

県北西部、白根山(草津白根)の南東麓に位置する。標高 1,200m の高地にある。湯治温泉として全国的に有名。湯をさますために行う「湯もみ」は観光名物の 1 つで、一般客も参加できる(※右写真)。湯畑は温泉街の中心部に湧く源泉で、滝のように湯が湧き出てくる様子はここ独特のものである。



[3] 桐生市／富岡市／高崎市

(1) 桐生市

古くから「東の西陣」と称され、**絹織物**の産地で知られている。桐生織は 1600 年に起きた関ヶ原の合戦で、徳川家康が桐生産の白絹の旗を用いたことなどから、その名が高まった。

(2) 富岡市

富岡市は 1872 年日本最初の**官営製糸工場**がおかれたように、古くから養蚕と、絹織物中心の繊維工業が盛んである。ここの製糸工女を主人公にした「**あゝ野麦峠**」は、山本茂実が 1968 年に発表したノンフィクション文学で、副題は「ある製糸工女哀史」である。

(3) 高崎市

高崎市は「だるま」の全国一の産地である。

[4] 伊香保町／みなかみ町／下仁田町

(1) 伊香保温泉(※右写真)

県中央部、伊香保町の榛名山東斜面に湧く温泉。急な石段をはさんで、ひな壇状に旅館や飲食店が並んでいて、にぎやかな温泉街となっている。



(2) 水上温泉

県北東部、みなかみ町(2005 年に合併してひらがな表記となった)にある温泉で、利根川上流の溪谷に臨んでいる。谷川岳天神平や利根川源流への探勝基地であり、かつスキー場のある温泉地でもある。

(3) 下仁田町

下仁田町の特産はこんにゃくいもで、その 90%を生産している。もうひとつの特産品が下仁田ネギで、他の品種のネギに比べて太く、また、いくつかの成分が他の品種に比べて多く含まれる。

[5] その他自然

- ◆ 利根川……古来「坂東太郎」と呼ばれてきた大河川である。群馬県北端の丹後山付近に源を発し、関東平野をほぼ北西から南東に貫流して、下流域で茨城・千葉県境を東流しつつ、霞ヶ浦、北浦などの水を合わせ、銚子市(千葉県)で太平洋に注ぐ。長さが 322km で、日本第 2 位。流域面積は 1 万 6,840km²で、日本第 1 位である。流域は、群馬、栃木、埼玉、千葉、茨城、東京の 1 都 5 県にわたっている。
- ◆ 白根山(日光白根)……(栃木県を参照)。
- ◆ 赤城山……県中部にそびえる二重式の成層火山で、標高 1,828m。榛名山(1,449m)、妙義山(1,104m)とともに「上毛三山」と称されている。
- ◆ 妙義山……群馬県南西部、関東山地の北にある山である。上毛三山の 1 つ。3 つの峰に分かれ、奇岩怪石が多く、香川県小豆島の寒霞溪、大分県耶馬溪とともに日本三奇勝といわれる。

- ◆ ^{はるな}榛名湖……^{はるなさん}県中央部、榛名山のカルデラの一部を占める湖で、湖面標高は1,084m。夏季はキャンプ場となり、冬季は1～3月まで結氷し、スケートとワカサギの穴釣の名所である。

[6] 郷土料理

- ◆ おっきりこみ……太めに切った手打ち麺を、季節の野菜などと一緒に味噌や醤油で煮込む。煮ているうちにとろみが溶け出してきて、独特の風味が出る。かつては農家の手軽で栄養豊富な料理であったが、最近は一般家庭でもおなじみの料理となっている。
- ◆ ^{なまいも}生芋こんにゃく料理……こんにゃく芋の粉末を使うのではなく、生のこんにゃく芋をすりおろして作ったこんにゃくを使った料理。おでんやさしみなどいろいろな料理に使用されている。

[4] 埼玉県(さいたま市／^{むさし}武蔵)

[1] さいたま市

内陸県にある最大規模の都市であり、内陸県唯一の政令指定都市(2003年に指定)でもある。2001年5月に浦和市、大宮市、与野市が合併して、さいたま市が発足した。人口が50万人規模の「双子都市」を含む合併として注目を集めた。2005年に岩槻市が編入されて岩槻区となった。現在のさいたま市の人口は約120万である。

[2] ^{あらかわ}荒川

^{こぶしがたけ}甲武信ヶ岳に発し、「^{ながとろ}長瀬」(42ページを参照)を形成して秩父盆地を流れる。さらに関東平野に出て、埼玉県の中部を貫き、下流は荒川放水路と隅田川に分かれて東京湾に注ぐ。その名の通り、かつては荒れる川だったが、その豊かな水は水田に利用されるなど、流域にさまざまな恵みをもたらした。江戸時代には運送用の舟が江戸まで行き来していた。

[3] 県北部:^{ふかや}深谷市

深谷市^{はんざわ}榛沢ではブロッコリー栽培が盛んで、収穫量は日本トップクラスである。また、深谷市一帯でとれる深谷ネギはおいしいことで知られている。

[4] 県南部:首都圏の食糧基地

県南部の^{むさし}武蔵野では、東京へ出荷する野菜などを栽培する近郊農業が盛ん。かぶ、ネギ、ほうれん草、サトイモ、キュウリ、ブロッコリーなどの収穫は全国有数である。

[5] 県西部:山地

- ◆ ^{ちちぶ}秩父山地……埼玉・東京・山梨・長野4都県にまたがる山地である。関東山地の主部にあたる。^{こぶしがたけ}甲武信ヶ岳、^{きんぶさん}金峰山、^{くもとりやま}雲取山などがそびえている。北東部は秩父盆地であり、東部は関東平野となり、東へ向かって階段状に土地が低くなっていく。
- ◆ ^{こぶしがたけ}甲武信ヶ岳……秩父多摩甲斐国立公園に属している。秩父山地の主峰の1つである。標高は2,475m。山梨県、埼玉県、長野県、つまり、旧国名では、^{あま}甲斐・^{むさし}武蔵・^{しんりゅう}信濃、の3県境にあり、山

名もそれに由来している。荒川、千曲川、笛吹川の源流地である。

- ◆ ^{ながとろ}長瀬…^{ながとろまち}秩父郡長瀬町・^{みな の まち}皆野町、荒川中流の峡谷である。太古の大規模な地殻変動や、荒川の侵食作用によりできたもので、河岸段丘の一部はほぼ水平に並んでいて、「^{いわだたみ}岩 畳」と称されている。舟遊び、釣りに適し、桜の名所でもある。(※右写真)
- ◆ ^{さやま}狭山茶…^{いる ま}県南西部の丘陵地帯(狭山市・入間市・^{ところざわ}所沢市)は味の濃い「狭山茶」の産地である。



[6] 工業／伝統工芸

- ◆ ^{ぶ こうさん}セメント工業…^{ぶ こうさん}県南東部の武甲山山麓は石灰岩の産地で、秩父市にはそれを原料としたセメント工場が立地している。
- ◆ ^{いもの}鋳物業…荒川をはさんで東京都に隣接する川口市は江戸時代から鋳物業が発達。独突の煙突を持つ溶鉱炉(キューポラ)があることから「キューポラの町」と言われる。
- ◆ ^{かす か べ}伝統的工芸品…^{かす か べ きりたん す}春日部市などの春日部桐箆笥、^{え ど き め こみにんぎょう}さいたま市などの江戸木目込人形。江戸木目込人形は東京都各地でもつくられている。さいたま市岩槻区は「^{え ど き}ひな人形」の生産量が日本トップクラス。▼秩父地方の絹織物、^{ぎょう だ}行田市の足袋も伝統工業として残る。

[7] 郷土料理

- ◆ ^{ひやしる}冷汁うどん…ごまと味噌、好みによって砂糖を加えてから、すり鉢ですったものに、シソ、キュウリ、ミョウガなどを入れ、冷たい水かだし汁で伸ばしたつゆで食べる。農家の夏の昼ご飯として古くから食べられていた。
- ◆ ^{まんじゅう}いが饅頭…栗のいがのように周りを赤飯でおおったまんじゅうで、晴れの日のごちそうとして、北埼玉地域に伝わる農家の味である。祝い事の他に、子どもたちのおやつとしても各家庭で一般的なものとなっている。(※右写真)



[5] 千葉県(千葉市:政令指定都市／^{しもうさ かずき あ わ}下総・上総・安房)

[1] 下総台地

(1) 成田国際空港

この空港は成田市の畑作地帯にある。1978年5月20日に開港した。2004年3月までは「新東京国際空港」というのが正式名称であったが、同年4月1日から、現在の名称に変わった。世界の100に近い都市と結ばれている、日本の「空の玄関」であり、日本最大の貿易港でもある。

(2) 近郊農業:首都圏の台所

水はけの良い台地で、野菜作りに適しており、日本有数の野菜の産地である。サトイモ、ほうれん草、ネギ、かぶ、枝豆、さやいんげん、^{らっかせい}落花生、大根、にんじん、トマト、キャベツの収穫量は全国屈指である。

※ 落花生(ナンキンマメ、ピーナッツ)の生産量は日本一で、特に八街市^{やちまた}で盛んである。

[2] 銚子市^{ちょうし}など

東京湾や太平洋岸で漁業が盛ん。イワシは全国トップクラスの漁獲量。銚子沖から宮城県沖にかけては、親潮と黒潮がぶつかりあうのでイワシ、サバ、サンマなどの魚が多く集まる。銚子港は全国屈指の水揚量を誇る。

[3] 野田市^{のだ}／銚子市

利根川の河口に位置する銚子市と、江戸川と利根川に挟まれている野田市は、ともに水運の便が良かった上に、原料や製品の輸送に便利であったし、江戸に近かったこともあって、^{しょうゆ}醤油醸造工業が発達した。

[4] 房総半島^{ぼうそう}

^{ぼうそう}房総半島南部では、冬でも暖かい^{かき}南海型気候を利用して、花卉栽培が盛んである。スターチス、ガーベラ、洋らん類、カーネーションなどが大都市に出荷されている。

[5] 自然

◆ 利根川……(群馬県を参照)。

◆ ^{いぬぼうぎき}犬吠埼……千葉県銚子市東端、太平洋に突出している岬である。ここには、1874 年に設置された日本最初の回転式灯台がある。犬吠埼は^{みづのくに}水郷筑波国定公園に含まれている。

[6] 東京湾岸

東京湾の北部から東部にかけて、市川^{ふなばし}・船橋・千葉・市原^{きさづ}・木更津^{きみつ}・君津の各市に至る沿岸部一帯は^{けいよう}京葉工業地域と呼ばれている。1950 年頃から東京湾岸の千葉市から君津市にかけて埋め立てが進み、製鉄所・火力発電所・石油化学工場などの大工場群が建設されてきた。

[7] 郷土料理

◆ 太巻き寿司……切ったときの断面に華やかな絵柄が出るように巻いた寿司である。(※右写真)

◆ イワシのごま漬け……イワシの酢漬けに、ゴマなどをまぶしたものである。主に^{くじゅうくり}九十九里地方で作られている。



⑥ 東京都(新宿区／武蔵の中南部・伊豆の一部)

[1] 富士箱根伊豆国立公園

東京都に属する伊豆諸島地域が、富士山、箱根、伊豆半島の各地域と共にこの公園に指定されている。

- ◆ 伊豆七島……大島・利島・新島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島の7島。
- ◆ 大島……伊豆諸島で最大。ツバキなどの植生で知られる。▼三原山は大島にある三重式活火山。1986年の大噴火など、有史以来大噴火の記録が多い。噴火は御神火と呼ばれる。▼波浮港は島の南端にある漁港で、マールと呼ばれる火山地形である。水蒸気マグマ爆発によって生じた火口に水がたまって火口湖となり、海とつながって港となった。かつては漁船の風待ち港として栄えた。

[2] 明治の森高尾国立公園

(1) 高尾山

王子市にある標高 599m の山で、東海自然歩道の始点となっている。都心から近いこともあり、年間約 250 万人がここを訪れる。6 つのハイキングコースがあるので、四季折々の美しい自然が楽しめる。また、ケーブルカーやリフトもあるので、子供から年配者まで、誰でも気軽に山登りができる。

(2) 薬王院

高尾山頂の東側にある真言宗智山派の大本山であり、成田山新勝寺、川崎大師平間寺とともに、智山派の関東三山のひとつに数えられる。

[3] その他自然

- ◆ 鳥島……伊豆諸島最南端の無人の火山島で、特別天然記念物・国際保護鳥のアホウドリ生息している。大型で警戒心がないため、羽毛布団の羽毛目当ての乱獲のために激減してしまい、1949 年に絶滅宣言が出された。関係者の調査・保護により、1951 年の十数羽の再発見から、現在は 2,000 羽以上にまで回復している。現在、噴火の危険がない小笠原諸島(小笠原国立公園)の鴎島へのひなの移住作戦が行われている。繁殖地は、世界で鳥島と尖閣諸島のみである。
- ◆ 利根川……(群馬県を参照)。
- ◆ 多摩川……山梨県の秩父山地に発源し、下流部では東京都と神奈川県の間となっていて東京湾に注ぐ。▼上流部は奥多摩の景勝地で、秩父多摩甲斐国立公園の一部となっている。▼河口の三角州は京浜工業地帯の一部を形成し、埋め立て地には東京国際空港(羽田空港)がある。1931 年に日本初の民間飛行場として開港した。羽田空港は年間の利用者数が日本一である。

[4] 観光資源など

(1) 浅草寺

- ◆ 都内最古の寺院で、本尊は観音菩薩である。雷門^{かみなりもん}の提灯^{ちようちん}や境内の仲見世通り^{なかみせ}で知られる。

(2) 伝統的工芸品

- ◆ 伊豆七島の1つである八丈島^{はちじょうしま}は本場黄八丈^{き はちじょう}（絹織物）の産地である。

[5] 郷土料理

- ◆ 深川 丼^{ふかがわどんぶり} ……ご飯の上に、アサリやハマグリと、ネギなどの野菜を煮込んだ味噌汁をかけた丼。
豊富に獲れるアサリを江戸時代末期に江戸深川の漁師が食べたのが始まりである。
- ◆ くさや ……青ムロアジやトビウオなどの新鮮な魚を「くさや汁」に漬けて干物にしたものである。

[7] 神奈川県（横浜市：政令指定都市／武蔵の一部と、相模^{さがみ}）

[1] 鎌倉市 ……12 世紀に、日本最初の幕府が置かれた。

(1) 鶴岡八幡宮

鎌倉幕府を開いた源頼朝^{みなもとのよりとも}が源氏の守り神^{げんじ}（氏神^{うじがみ}）を、祀るために建てたものである。ここでは、歴史的行事の「流鏑馬^{やぶさめ}」が行われる。（※右写真）



(2) 高德院の大仏（※右写真）

一般には鎌倉の大仏と呼ばれている。高さは台座を含めて約 13m ある。



[2] 富士箱根伊豆国立公園

箱根^{はこね}は箱根山^{はこねやま}一帯を含む温泉・観光地である。芦ノ湖東岸の旧宿場町は東海道 53 次の 1 つで、江戸時代には関所があった。

(1) 箱根山

「箱根火山」ともいう。県南西部に位置する、神山^{かみやま}を主峰とする三重式火山である。新旧 2 つの外輪山と 7 つの中央火口丘がある。火口原には芦ノ湖^{あし}（※右写真）がある。



(2) 大涌谷

箱根火山の噴煙地。白煙が立ち昇り、硫黄の臭いが立ち込める。かつては地獄谷と呼ばれていたが、今は観光スポットとなっており、散策コースも整備されていて、噴煙の様子を間近で観察できる。また、ここから雄大な富士山を望むこともできる。

[3] 横浜市

(1) 横浜港

江戸時代末期の 1859 年に、日米修好通商条約により開港された。^{きいと}生糸貿易港、商業港、旅客港として、また工業港として急速に発展し、日本を代表する貿易港となった。

(2) 横浜市

1956 年(昭和 31 年)に、名古屋、京都、大阪、神戸とともに**政令指定都市**に指定された。人口は約現在約 360 万人(2009 年 1 月 1 日現在の推計人口)で、日本の市では最も多い。

(3) 外国文化の玄関

横浜港の開港以来、横浜にはさまざまな外国の文化が流入してきた。西洋文化の多くがここから全国各地へと広まった。港周辺には新しい建造物にまじって、外国文化の影響を受けた歴史的建造物が残っている。横浜から始まったものに、公園、上下水道、ホテル、アイスクリーム、テニス、病院などがある。

[4] 京浜工業地帯

- ◆ 重化学工業……横浜市・川崎市の臨海部は京浜工業地帯の中心部。川崎市には石油コンビナート施設(2カ所)と鉄鋼工場がある。
- ◆ 自動車工業……横浜・横須賀・藤沢・平塚の各市に自動車工場(横浜のみ部品工場)がある。
- ◆ 電気機器工業……内陸部の相模原・綾瀬・秦野・海老名のなどの各市には電気機器などの組立型機械工業が多数進出している。▼同じく内陸部と横浜・横須賀・平塚各市に IC 工場が多数立地している。

[5] 農業など

(1) 三浦半島

近郊農業……冬でも暖かいため、大根、ネギ、キャベツ、ほうれん草などの生産が盛ん。南西部の日当たりの良い山の斜面ではみかんの栽培が盛んである。キウイフルーツの栽培も盛ん。

(2) 伝統工芸品・特産品

^{おだわら}小田原市の^{しつき}小田原漆器、^{はこねまち}かまぼこ、箱根町などの箱根寄木細工、鎌倉市などの^{かまくらぼり}鎌倉彫がある。

[6] 郷土料理

- ◆ へらへら団子……団子を平たくしてから、それに^{あん}餡をからめて作る。その形から「へらへら団子」の名が付いたと言われている。(※右写真)
- ◆ かんこ焼き……小麦粉の皮の中に、きのこや山菜、などの具を入れて焼き上げたものである。



【12】 中部地方の特色

1 新潟県(新潟市／佐渡・越後)

[1] コシヒカリ

日本一の流路延長距離を誇る(日本一長い)信濃川が流れ込む越後平野(新潟平野)と、上越の高田平野は日本有数の米作地帯となっている。コシヒカリ(魚沼産が特においしいと言われている)を主力とする米の収穫量は全国トップレベルである。

※その他農業……富山県と並んでチューリップ栽培が盛んである。

[2] 豪雪地帯

日本海を除く三方を朝日山地、飯豊山地、三国山脈、飛騨山脈などの高山に囲まれているため、冬の冷たくて湿った北西風が山を越える前に大量の雪を降らせる。越後湯沢温泉(湯沢町)は川端康成が小説「雪国」を執筆した旅館「高半」がある。上越新幹線の「越後湯沢駅」がある。

[3] 観光地

(1) 佐渡島

本土 4 島と沖縄島を除くと日本最大の島である。佐渡弥彦米山国定公園に属している。歴史的には、流刑や金山の島として知られている。県の鳥であるトキの保護センターがある。野生のトキは 03 年に絶滅。現在は中国産のトキを人工飼育している。トキは特別天然記念物に指定されている。放鳥の結果、現在は野生のトキが 9 羽いる。

(2) 赤倉温泉

県南部、妙高山東麓の標高 785m の高原上にある。高原避暑地、スキー場として有名である。上信越高原国立公園に属している。

[4] 豊富な地下資源

日本海沿いの平野部と海底の油田からは、国内産出量のそれぞれ半分以上を占める原油と天然ガスを採掘されている。天然ガスはパイプラインで関東地方にも運ばれている。

[5] 自然

◆ 飯豊山……(山形県を参照)。

◆ 谷川岳……(群馬県を参照)。

◆ 信濃川……秩父山地に発源し、長野県東部を北流して新潟県中部をさらに北流、新潟市で日本海に注ぐ。この川は日本最長(367km)である。通常、新潟県側を信濃川、長野県側を千曲川とそれぞれ呼ぶ。下流に越後平野(新潟平野)を形成している。

◆ 阿賀野川……福島県西部から新潟県中北部を流れ、新潟市東方で日本海に注ぐ。信濃川とともに越後平野を形成している。かつては信濃川と河口が同じであったが、現在は信濃川の河口の少し東に阿賀野川の河口がある。

[6] 産業

- ◆ 漁業……カニの漁獲量は全国有数である。アジ、ブリ、カツオの漁獲量も多い。
- ◆ 養殖……小千谷市を中心に^{にしきごい}錦鯉の養殖が盛んである。
- ◆ 伝統的工芸品……小千谷市などの^{ちちみ えち ご じょう ふ}小千谷縮・越後上布(ともに麻織物)、十日町市の^{とお か まちあか}十日町明石^しちぢみ(絹織物)、加茂市の^{か も}加茂桐箆^{か も きりたん す}笥、村上市の^{むらかみついでしゅ}村上堆朱(漆工芸品)など多数ある。

[7] 郷土料理

- ◆ のっぺい汁……サトイモ、ごぼう、にんじん、さやいんげん、こんにゃくなどをたっぷり使って、だし汁で煮たもの。地域によっては、とろみをつけたものや、かまぼこや塩鮭をいれる場合もある。
- ◆ ^{ささず し}笹寿司……^{きんしたまご}笹の葉のうえに、ぜんまいや錦糸卵など、いろいろな具をのせたすしをのせたもの(※右写真)である。番茶やすまし汁といっしょに食べる。



[2] ^{とやま}富山県(富山市／^{えちゅう}越中)

[1] ^{ちゅうぶさんかく}中部山岳国立公園

(1) ^{たてやま}立山

「日本三名山」の一つに数えられる連峰であり、「立山」という独立峰があるわけではない。標高が 3,003m の^{おやま}雄山を中心として、北方の^{つるぎだけ}剣岳、南方の^{やくしだけ}薬師岳などと「立山連峰」を形成している。位置は北アルプスの北西端にあたる。最高峰は^{おおなんじやま}大汝山(3,015m)。高山鳥の^{ライチョウ}ライチョウ(特別天然記念物)は、標高 2,400m 以上が生息帯であるが、特に立山に多く生息しており、冬には雌雄ともに全身白色に^{はいろ}羽色を変える。

(2) ^{くろべ}黒部川

富山県東部を流れる。富山と長野の県境にある^{わしゅうだけ}鷲羽岳に発源し、県東部を北流して富山湾に注ぐ。黒部市宇奈月町で山地を抜けると、黒部川扇状地と呼ばれる大きな扇状地を形成する。この扇状地は黒部市、^{にゅうぜんまち}入善町にかけて広がり、そのまま海中にまで広がっている。▼上流には日本一高い^{きょうこく}黒部ダム(186m)があり、中流では黒部峡谷を形成する。宇奈月温泉はトロッコ電車に乗っての峡谷観光の拠点となっている。

(3) 黒部峡谷

黒部川の中流部にある日本一深い大峡谷(特別天然記念物・特別名勝)。谷の深さは数百メートルで、^{さるとびきょう}猿飛峡、^{おくかねやま}奥鐘山など壮大な景観を形成。昭和に入るまで人を寄せ付けない秘境だったが、電源開発のための資材用軌道として黒部峡谷鉄道が開通し、そこで使われていたトロッコ電車が観光用に転用され、県内屈指の観光名所に様変わりする。

※トロッコ電車……^{う な づ き}宇奈月温泉・^{けやきだい}樺 平間 20.1km を 1 時間 18 分かけて結ぶ。トロッコ電車からは黒部峡谷の美しく壮大な景観を楽しむことができる。

(4) ^{やくしだけ}薬師岳

標高は 2,926m。雪の多い東斜面には氷河による侵食(氷食)によって形成された、大きなスプーンで削ったような形の見事なカール(^{けんこく}圏谷)が四つ(中には直径が 1,000m、深さが 500m のもの)見られる。夏でも残雪があり、氷河期の特異な景観として**特別天然記念物**(「**薬師岳圏谷群**」)に指定されている(※右写真)。



[2] ^{ご か やまがっしょう}五箇山合掌造り集落

- ◆ 富山県^{なんと}南砺市の「^{あいのくら}相倉合掌集落」・「^{すがぬま}菅沼合掌集落」。岐阜県の^{しらかわごう}白川郷合掌造り集落とともに、**世界文化遺産**に登録されている。(※右写真)。



[3] ^{となみ}砺波平野

- ◆ 富山平野の西、主に^{しょうがわ}庄川が作った**扇状地**で、三方を山に囲まれた盆地状をなし、**冬**は雪が降って寒く、**夏**はフェーン現象の影響で乾燥した高温の風が吹く。その厳しい冬の風雪と夏の暑さ(フェーン現象)を防ぐ必要から「**カイニヨ**」(**屋敷林**)に囲まれた農家が点在するようになった。まるで水田の海に浮かんだ緑の島々のように見える「^{さんきよそん}散居村」は日本の稲作農村を代表する景観(※右写真)。



[4] ^{うお づ まいぼつりん}魚津埋没林

1930 年に魚津の海岸で発見された**魚津埋没林**は**特別天然記念物**に指定されている。中には樹齢 500 年、直径 2m を超える巨大な樹木もある。約 2,000 年前、川の氾濫によって流出した土砂が杉の原生林を埋め、その後海面の上昇などによって海底に沈んだと考えられている。木の株のほかに種子や花粉、昆虫などが残っているため、過去の環境を推定する大きな手がかりとなっている。▼なお、富山湾に面する魚津市は 3 月下旬から 6 月初旬にかけて^{しん きろう}蜃気楼が見られることでも有名である。どちらも魚津埋没林博物館(※右写真=保存・展示プール内の魚津埋没林)で見ることが出来る。



[5] 自然

- ◆ **神通川**…富山県中央部を流れている。岐阜県飛騨高地に発源し、富山湾に注ぐ。
- ◆ **庄川**…富山県西部を流れている。岐阜県北部の飛騨高地に発源し北流、上流部には合掌造りの民家で知られる**白川郷**(岐阜県)・**五箇山**(富山県)集落があり、下流部では**砺波平野**を形成している。

[6] 農業／水産業／伝統工芸品

- ◆ **早場米**…**黒部川**・常願寺川・神通川などの**扇状地**から成る**富山平野**は早場米(植付けが早く収穫の早い地方の産米)の産地として知られている。
- ◆ **チューリップ**…**砺波平野**では、チューリップの球根栽培が盛んで、生産量は日本トップクラスである。
- ◆ **漁業**…富山湾で、体が青緑色に光る**ほたるいか**が獲れる。
- ◆ **伝統的工芸品**…高岡市の**高岡銅器**・高岡漆器、砺波市・南砺市の**井波彫刻**、富山市(旧・八尾町)・南砺市(旧・平村)などの**越中和紙**などがある。
- ◆ **富山の売薬**…家庭用の**配置薬**。江戸元禄期から現在まで続く配置販売業。代金後払い。

[7] 郷土料理

- ◆ **鱒寿司**…サクラマス酢を酢で味付けした押し寿司。ます寿司、ますの寿司、鱒の寿司などさまざまな呼び方がある。駅弁としても人気がある。笹に包まれて円形の容器に入っている(※右写真)。
- ◆ **ぶり大根**…ブリのアラを大根と一緒に醤油で煮たもの。ブリに脂が乗ってくる「冬」の料理である。



[3] 石川県(金沢市／加賀・能登)

[1] 金沢市

(1) 金沢市

浄土真宗(一向宗)の寺内町としてまず発展し、江戸時代は**加賀百万石**の城下町として栄えた。今も武家屋敷の町並みや町屋、茶屋街など、城下町の面影を色濃く残しており、「**小京都**」の筆頭格である。



(2) 兼六園

金沢市にある回遊式庭園。**特別名勝**に指定されており、「**日本三名園**」の一つに数えられる。「兼六園」の命名者は白河藩主**松平定信**。霞ヶ池の**徹軒灯笼**が特に有名である。(※上写真)

(3) 伝統工芸品

金沢市の^{か が ゆうぜん}加賀友禅(友禅染:染め物)、金沢市などの^{く たにやき}九谷焼・^{かなざわはく}金箔(金箔)、などは特に有名である。ここでは、全国のほぼ 100%の金箔を生産している。

[2] ^{の と}能登半島

(1) 能登半島

東の富山湾側(^{うちうら}「内浦」)はリアス式海岸の穏やかな海、西の日本海側(^{そとうら}「外浦」)は海食崖(断崖絶壁)の荒々しい海、と景観が全く異なっている。内浦の^{の と じ ま}能登島に守られた^{な な お}七尾湾は、湖のように静かである。半島西岸の約 30km にわたる^{の と こんごう}「能登金剛」は、典型的な外浦の男性的海岸美を見せている。

(2) 和倉温泉

七尾市の弁天崎の先端部にあり、七尾湾西湾に臨んでいる。ここは観光温泉地であり、海岸沿いに近代的な旅館が並んでいる。

(3) 輪島市

- ◆ ^{しらよねまち}白米町…輪島市の東方 10km ^{あた こうのすさん}の辺りに高洲山がある。その山裾が海に落ち込む急斜面に開かれた美しい棚田が^{たな だ}「^{しらよねせんまい だ}白米千枚田」(※右写真)である。
- ◆ ^{わ じ ま め り}輪島塗…^{じょうぶ}「丈夫で優美」、が輪島塗の特徴である。



[3] ^{はくさん}白山

- ◆ 石川・岐阜県境にまたがり、優美な山容と盛んな山岳信仰により、富士山・立山とともに日本三名山の一つに数えられる。3つの峰を中心とする山々から成り、主峰は、標高が 2,702m の^{ご ぜん ほう}御前峰である。白山は高山植物などの宝庫。白山国立公園に指定されている。

[4] 温泉

- ◆ 山中温泉…県南部の山あいであり、古くから知られた温泉である。緑の里山に囲まれ、美しい溪流に沿って風情のある旅館が建ち並んでいる。近くに^{かく せん けい}「鶴仙溪」や「こおろぎ橋」など名所も多くあり、山中塗や^{かお}九谷焼など伝統文化が薫る地でもある。
- ◆ ^{かたやま づ}片山津温泉…加賀市にある温泉である。湖水を隔てて^{はくさん}白山を遠望でき、夜はホテル街のネオンが湖水に瞬く。
- ◆ ^{やまし ろ}山代温泉…奈良時代の高僧行基が、^{ぎょうき}鳥 が傷口を湧き水で癒すのを見て、その湧き水が温泉だったことから、古来「^{からす}からすの湯」とよび、親しまれてきた。

[5] 産業

- ◆ 漁業…輪島・七尾などの漁港を中心に沖合漁業が行われ、ブリの漁獲量は全国屈指である。

- ◆ 小松市は戦後、機械工業の発達とともにブルドーザーの世界的メーカーとなった小松製作所（現・コマツ）の企業城下町として発展してきた。

[6] 郷土料理

- ◆ カブラ寿司……厚く輪切りにしたカブラを、塩漬けのブリの切り身をはさみ麴で漬け込んだもの。
- ◆ 治部煮……小麦粉をまぶした鴨肉か鶏肉と旬の根菜やしいたけなどを一緒に煮たもの。

[4] 福井県(福井市／越前・若狭)

[1] 恐竜王国

1988年(平成元年)に化石予備調査が行われ、小型の肉食恐竜の歯が発見された。翌 1989 年から恐竜発掘調査がはじまり、約 1,800 点の骨や足跡などの化石が発見され、フクイサウルス、フクイラプトルなど8種類の恐竜が確認されている。2007 年に日本で初めて福井県立恐竜博物館が勝山市にオープンした。恐竜専門の博物館は世界でも珍しいものである。

[2] 若狭湾国定公園

- ◆ 若狭湾……湾岸は典型的なリアス式海岸で、多数の岬や小湾入がある。
- ◆ 三方五湖……三方湖など 5 つの湖から成っている。海水湖、汽水湖、淡水湖の 3 種があり、それぞれの海水と淡水の比率が異なるため、北方の梅丈岳からは、5 つがそれぞれに違う青色に見える。
- ※ 汽水湖……海とつながり、汽水(低塩分の海水)からなる湖。代表例は宍道湖や浜名湖。
- ◆ 気比の松原……敦賀湾に臨む景勝地である。三保松原(静岡県)、虹の松原(佐賀県)とともに「日本三大松原」の一つに数えられる。
- ◆ 蘇洞門……小浜市の、内外海半島にある海岸景勝地で、全長が 6km ある。一帯には洞門、瀑布、断崖が見られる。

[3] その他観光地

- ◆ 東尋坊……九頭竜川の河口北側にある海食崖(※右写真)である。柱状節理が発達した断崖絶壁で、高さは 25m に及ぶ。
- ◆ 芦原温泉……県の北部、あわら市の水田地帯にあるため、自然景観には恵まれていないが、旅館施設や庭園は充実している。東尋坊観光の宿泊拠点である。
- ◆ 永平寺……鎌倉時代に、日本曹洞宗の開祖である道元禪師が開いた僧堂で、曹洞宗の大本山である。禅僧の修業道場ではあるが、観光客が多く訪れる観光資源でもある。



[4] 産業

- ◆ 漁業……沿岸・沖合漁業が盛んで、「越前がに」(ずわい蟹)、ブリ、アジ、カレイなどが獲れる。
- ◆ 福井市……羽二重(絹織物)を中心に、古くから繊維工業が盛んである。
- ◆ 若狭湾沿岸……^{みはまちよう たかはまちよう}美浜町、高浜町、^{ちよう}おおい町には 13 基の大きな原子力発電所が集中しており、関西で消費される電気の約 60%を、原子力発電としては全国の約 25%をそれぞれまかなっている。
- ◆ ^{さば え}鯖江市……^{いまだて}めがね枠・^{わし}めがね部品の生産が盛ん。国内生産の 96%を、世界の約 20%をそれぞれ占めている。
- ◆ 伝統的工芸品……越前市などの越前漆器、^{お ば ま}小浜市の^{わ か さ ぬ り}若狭塗、越前市(旧・今立町)の越前和紙(1,500 年の歴史がある)、^{たけにんぎよう}越前竹人形(※右写真)などが有名である。



[5] 郷土料理

- ◆ さばのへしこ……サバの内蔵を取り除き、塩漬けにする。それを^{ぬかつ}糠漬けにしたもの。そのまま、あるいは、少しあぶってから食べる。
- ◆ 越前おろしそば(※右写真)……そばに、辛み大根おろしと、ネギやカツオぶしを添えて、そばつゆをかけたもの。400 年の歴史がある。



5 ^{やまなし こうふ か い}山梨県(甲府市／甲斐)

[1] 富士箱根伊豆国立公園

(1) 富士山

山梨・静岡県境にそびえる国内最高峰(標高 3,776m)の山で、日本のシンボルである。ほぼ完全な円錐形をした美しい成層火山であり、特別名勝に指定されている。古くから詩歌に詠まれきたし、信仰登山の山としても広く知られていた。▼史上何度も噴火し、宝永 4(1707)年に爆裂して^{ほうえいざん}宝永山を南東中腹につくって静止した。それ以来活動を休止しているものの、日本の気象庁は「活火山」に分類している。▼日本三名山の一つに数えられる。

(2) 富士五湖

富士山北麓にある 5 つの堰止め湖である。西から順に、本栖湖・^{せきと}精進湖・^{もとす}西湖・^{しょうじ}河口湖・^{さい}山中湖と並んでいる。標高 800~900m の高地にあり、湖からの富士山の眺めがすばらしい。神奈川県の中部を流れる^{さがみ}相模川は山中湖に源を発し、上流は^{かつらがわ}桂川とよばれ、神奈川県に入って相模川という。

[2] 南アルプス国立公園

- ◆ ^{きただけ}北岳……県西部、赤石山脈北部にそびえる。富士山に次いで日本第2の高峰(3,193m)である。
^{あい だけ}間ノ岳(3,189m)、^{のうとりだけ}農鳥岳(3,026m)とともに^{しらねさん}白根山(「^{しらねさん}白峰山」とも書く)、または「白根三山」といわれる。南アルプス国立公園に属している。

[3] 甲府盆地

- ◆ ^{かまなしがわ}釜無川と^{ふえふきがわ}笛吹川によって形成された典型的な^{せんじょうち}扇状地である(※右写真)。盆地の中心には県庁所在地である甲府市がある。▼気候は中央高地型であるため、気温の年較差・日較差が大きく、降水量が少なく、空気は乾燥し、日照時間が長い。また、扇状地は水はけが良い。このような気候と地形のおかげで、古くから果樹栽培が非常に盛んである。桃の生産量は全国の約 40%、ぶどうは約25%をそれぞれ占めている。▼ワイン生産量は全国の約 40%を占めている。



[4] その他自然

- ◆ ^{みたけしょうせんきょう}御岳昇仙峡……県中部、^{ふじかわ}富士川の支流荒川の峡谷であり、特別名勝に指定されている。また、秩父多摩甲斐国立公園に含まれている。甲府市街の北方約4kmにわたって花崗岩の柱状節理が発達しており、典型的な^{ぶいじこく}V字谷を形成している。巨岩奇石の多い奇勝であるが、初夏には新緑が、秋には紅葉がすばらしく、その景観を楽しむことができる。
- ◆ ^{ふじかわ}富士川……山梨・長野・静岡 3 県にまたがる川である。^{あかいし}赤石山脈に発する^{かまなしがわ}釜無川と、秩父山地に発する^{ふえふきがわ}笛吹川が甲府盆地の南で合流して、深い峡谷を形成して南流し、山梨県の中央部を貫流して静岡県に入る。^{もがみがわ}最上川(山形)、^{くまがわ}球磨川(熊本)とともに「日本三急流」の一つに数えられる。
- ◆ ^{やつがたけ}ハケ岳……(長野県を参照)。

[5] 郷土料理

- ◆ ほうとう……小麦粉の^{めん}麺とたっぷりの野菜を味噌で煮込んだもの。生の麺をそのまま煮込むため、小麦粉が少し味噌に溶けてドロツとした食感になる。
- ◆ ^{よしだ}吉田うどん……富士吉田市及其周辺の地方で食べられているうどん。ほうとうと違って、こちらは麺が主役。細めに切った^ゆ茹でキャベツや^{あぶらあ}油揚げが入る。また肉うどんの肉には^{ばにく}馬肉を用いることが多い。

6 ^{ながの}長野県(長野市／^{しなの}信濃)

[1] ^{ちゅうぶさんかく}中部山岳国立公園

- ◆ ^{やりがたけ}槍ヶ岳……長野・岐阜県境、飛騨山脈のほぼ中央部にある。標高 3,180m で北アルプスの代表的存在である。槍の穂先に似た^{せんぼう}尖峰から「日本のマッターホルン」と呼ばれる。▼^{こく ひょうしよく}U字谷(氷食谷)、雪渓、絶壁、高山植物などアルプ斯的要素豊富なことから、登山者の間での人気は日本有数である。
- ※ ^{せつけい}雪渓……高山の谷間に夏になっても残っている雪のことである。日本では^{しろうまだけ}白馬岳(長野・富山県境)や^{たてやま}立山(富山県)などに見かけられる。年月が経って雪が氷化し、これが自らの重さで動き始めると氷河になる。
- ◆ ^{のりくらだけ}乗鞍岳……北アルプス(飛騨山脈)の南部にある。長野県松本市と岐阜県高山市にまたがる。最高峰は^{けんがみね}剣ヶ峰(3,026m)。なだらかな火口丘が連続し、鞍の形に似ていることから「乗鞍岳」の名がある。▼山頂に国立天文台コロナ観測所、東京大学宇宙線研究所観測所がある。東方には雄大な乗鞍高原がある。
- ◆ ^{かみこう ち}上高地……県西部、飛騨山脈南部の景勝地である。▼西南の^{やけだけ}焼岳(2,455m)の噴火により、^{あずさ}梓川上流が堰止められてできた盆地(標高約 1,500m)である。吊橋の^{かつ ば ばし}河童橋を中心に夏は登山者や観光客でにぎわう。樹林に囲まれて、大正池、^{みょうじんいけ}明神池、^{たしろいけ}田代池が点在している。大正池などの澄んだ水面に映る^{ほ だかだけ}穂高岳の姿は絶景である。▼一帯は特別天然記念物および特別名勝に指定されている。▼北アルプスの登山基地であるとともに有名観光地でもある。
- ◆ ^{ほ だかだけ}穂高岳……長野・岐阜県境、飛騨山脈の中央部にある。槍ヶ岳の南方、上高地の北にそびえる一群の^{さんぼう}山峰である。北の槍ヶ岳から連なって、北から北穂高岳(3,106m)、^{からさわだけ}涸沢岳(3,110m)、奥穂高岳(3,190m)、その南東の前穂高岳(3,090m)、さらに南西の西穂高岳(2,909m)から成っている。▼東斜面にはカール(圈谷)が並んでいる。

[2] ^{じょうしんえつ}上信越高原国立公園

- ◆ ^{あさまやま}浅間山……(群馬県を参照)。
- ◆ ^{のじり こ}野尻湖……^{せきと}堰止め湖で、湖底からナウマン象の化石や先土器時代の遺物が出土した。

[3] ハケ岳中信高原国定公園

- ◆ ^{やつがたけ}ハケ岳……長野・山梨県境にある南北 20km の火山群である。赤岳(2,899m)を最高峰として八峰が連なっている。
- ◆ ^{きりがみね}霧ヶ峰……県中部、諏訪湖の北東に広がる標高 1,600m～1,900m の高原状火山である。主峰は^{くるまやま}車山(1,925m)。

[4] その他自然

- ◆ ^{おんたけさん}御嶽山……長野・岐阜県境にそそり立つ標高 3,067m の成層火山である。北アルプス(飛騨山脈)の南端に位置する。国立公園・国定公園には属していない。

- ◆ **天竜川**……諏訪湖の北西端に源を発し、長野県を南流し、さらに静岡県を南流して遠州灘に注ぐ。中流部で天竜峡などを形成している。流域のほとんどは**天竜奥三河国定公園**に属している。
- ◆ **千曲川**……信濃川の上流部分であり、長野県の北東部を流れる。甲武信ヶ岳(山梨・長野・埼玉県境)に発源し、上田盆地・長野盆地を経て、長野市で犀川と合流して、新潟県に入って信濃川となる。
- ◆ **諏訪湖**……諏訪盆地にある。冬には湖面が氷結して、氷が割れ目に沿って盛り上がる、「御神渡り」で知られるが、近年はあまり見られない。どの国立公園・国定公園にも属していない。

[5] その他観光地

- ◆ **妻籠宿**……中山道42番目の宿場。現在は長野県木曾郡南木曾町。隣接する馬籠宿と、馬籠宿へ至る峠道と合わせて観光名所となっている。重要伝統的建造物群保存地区に指定されている。(※右写真)
- ◆ **軽井沢**……県東部、浅間山南東麓の佐久地方にある避暑地。外国人宣教師などの別荘地として発達し、今では多くの観光客が訪れる。
- ◆ **善光寺**……長野市にある無宗派の仏教寺院である。「牛に引かれて善光寺まいり」という言い伝えで有名である。(※右写真)
- ◆ **松本城**……松本市にある。烏城とも呼ばれている。戦国時代に建てられた城で、天守閣は現存する国宝である。(他に、姫路城、彦根城、犬山城も現存・国宝の城)
- ◆ **寝覚の床**……県南西部、木曾川上流部にある峡谷である。木曾川の水位が水力発電のために下がり、水底で侵食され続けていた花崗岩が水面上に現れたものである。
- ◆ **天竜峡**……県南部、天竜川が伊那山地を横断する地点に形成された峡谷。花崗岩の絶壁と清流に森林美が加わる。**天竜奥三河国定公園**に属している。
- ◆ **菅平**……県北東部、群馬県境の四阿山西麓の高原である。高原野菜で、また、避暑地・スキー場として知られている。
- ◆ **伊那谷**……「伊那平」、「伊那盆地」とも呼ばれる。県南部、天竜川上流域沿いに南北に細長く伸びる盆地である。西に中央アルプスが、東に南アルプスがある。



[6] 農業など

- ◆ **果樹栽培**……県北部の長野盆地はくだものの生産が盛ん。りんご、ぶどうの生産が全国第2位。
- ◆ **高原野菜栽培**……八ヶ岳東麓に広がる野辺山高原をはじめ、菅平、浅間山麓の高原では、夏でも涼しい気候を利用して、真夏にキャベツやレタスを作る高原野菜栽培が盛ん。レタス、セロリの生産高は全国で群を抜いてトップである。

- ◆ **そば**……中央高地の気候は、冷涼かつ昼夜の気温差が大きいので、そばの栽培に最適であり、山沿いの地域で多く作られている。その収穫量は全国有数である。
- ◆ **寒天**……諏訪盆地南東端にある茅野市^{ちの}は、寒天づくりで知られており、全国生産高の 82%を占めている。
- ◆ **ヒノキ**……南西部に日本三大美林の一つに数えられる、木曽^{ひのき} 檜の美林が広がっており、古くから林業が盛んである。
- ◆ **信州みそ**……米みその横綱格であり、生産量は全国の 40%を占めている。

[7] 工業

- ◆ 第二次世界大戦後、岡谷市・諏訪市を中心に時計・カメラ・オルゴールなどの精密機械工業が発達し、現在長野県は東京都に次ぐ出荷額を上げている。また、日本製の顕微鏡・拡大鏡の83%が長野県で生産されている。
- ◆ 中央自動車道沿いの松本盆地(松本市、塩尻市)、諏訪盆地(岡谷市、諏訪市)、上信越自動車道沿いの上田市では、半導体集積回路などの電子部品、情報通信機械の部品生産も盛んである。

[8] 郷土料理

- ◆ **信州そば**……信州では昔から山間地域を中心にそばの栽培が行われていた。冷涼な気候で朝夕に霧が発生する所で実る信州そばは、「霧下^{きりした}そば」とも言われる。
- ◆ **おやき**……小麦粉の皮で野菜の惣菜を包んだまんじゅう(※右写真)。ナスの味噌和え、野沢菜炒め、おから、切干大根、キャベツ、かぼちゃなどの具の多彩さがおやきの特徴。小麦粉の皮も、ふっくら系、もっちり系、油焼き系、灰焼き系など地域や家庭によってさまざまな作り方がある。



[7] 岐阜県(岐阜市／美濃・飛騨)

[1] 木曽三川^{きそさんせん}

(1) 木曽川

長野県中西部(鉢盛山^{はちもりやま})に発源し、岐阜県東部を南西流して、濃尾平野^{のうび}を経て、三重県(伊勢湾)へ入る。河口部には輪中^{わじゅう}(※右写真)がある。



(2) ^{ながらがわ}長良川

岐阜県北部(^{だいにちがたけ}大日ヶ岳)に発源し、岐阜県中央部を南流、濃尾平野を経て三重県(伊勢湾)に入る。下流に^{わじゅう}輪中^うがある。鶺鴒という水鳥を使って鮎をとる「^{あゆ}鶺鴒^う飼^かい」で有名である。

(3) 揖斐川

岐阜県西部に発源し、岐阜県西部を南流、濃尾平野を経て三重県(伊勢湾)に入る。最下流部に輪中がある。

※ 輪中……田畑や家を水害から守るため、まわりを堤防で囲んだ集落のことである。濃尾平野西部の木曽川・長良川・揖斐川にはさまれた低地において江戸時代からつくられている。



[2] その他自然

- ◆ ^{はくさん}白山……(石川県を参照)
- ◆ ^{おんたけさん}御嶽山／^{りやう}乗鞍岳／^{えい}槍ヶ岳……(長野県を参照)

[3] 観光地

(1) ^{たかやま}高山市

県北部、高山盆地にある。もと江戸幕府の領地(^{てんりょう}天領)だったことから、代官が設置されたため陣屋跡が残っている。「飛騨の小京都」と呼ばれている。



春と秋の年2回の^{たかやままつり}高山祭で有名。(※上写真)木目が美しい^{ひだしゆんけいぬり}飛騨春慶塗(漆器)の産地としても知られる。

(2) ^{しらかわごう}白川郷合掌造り集落

岐阜県白川村^{おぎまち}「荻町合掌集落」。富山県^{ごかやま}五箇山にある合掌造り集落とともに世界文化遺産に登録されている。

[4] 産業

- ◆ 近郊農業……名古屋市などの大都市向けの野菜(^{ほうれんそう}ほうれんそう、^{かぶ}かぶ)、柿(^{ふゆう}富有がき)、花卉(^{かき}観葉植物)の栽培が盛んである。
- ◆ 肉用牛の飼育……北部の^{ひだぎゅう}飛騨高地で「^{ひだうし}飛騨牛(ひだうし、とも)」に代表される肉用牛の生産が盛んである。
- ◆ 窯業……愛知県に近い^{たじみ}多治見市や^{とき}土岐市は、愛知県の^み瀬戸市と並んで、陶磁器(^{みのやき}「美濃焼」)の産地として古くから知られている。美濃焼は全国で生産される陶磁器製食器類の50%以上を占めている。

- ◆ **金属工業**……鎌倉時代から「せき か じ関鍛冶」でその名の高かった**関市**では、今も包丁、かみそり剃刀などの刃物や、その技術を生かしてナイフ、フォークなどの金属洋食器の生産も盛んである。
- ◆ **伝統的工芸品**……高山市・飛騨市の飛騨ひ だ しゅんけい春慶(漆器)、高山市・飛騨市・下呂市のいち い っとうぼり一位一刀彫(一位はイチイ科の常緑樹)、美濃市の美濃和紙、岐阜市などの岐阜提灯がある。

[5] 郷土料理

- ◆ **栗きんとん**……岐阜県東濃地方、旧中山道沿いの地域の銘菓。蒸して裏ごしした栗に砂糖を加え茶巾絞りした和菓子。栗と砂糖以外、水も使わず、すべて手作業で作られる。
- ◆ **朴葉みそ**……朴葉(ほお ばほおの木の葉)の上に味噌を敷き、白菜や赤かぶの漬物、甘みの強い飛騨一本ネギ、椎茸などをのせて焼きながら食べる。(※右写真)



[8] 静岡県(静岡市:政令指定都市／するが とおとうみ い ず駿河・遠江・伊豆)

[1] 富士箱根伊豆国立公園

- ◆ **富士山**……(山梨県を参照)。
- ◆ **宝永山**……1707(宝永 4)年の富士山噴火の際に、南東斜面中腹にできた火口壁である(※右写真)。壁の高さは約 100m。
- ◆ **伊豆半島**……県東部、駿河湾と相模湾を分ける。平野に乏しく、海岸の多くは磯浜である。気候は南海型で温暖多雨である。熱海、伊東、熱川、修善寺など温泉多数で、石廊崎、浄蓮の滝など景勝地も多い。
- ◆ **石廊崎**……伊豆半島最南端にある断崖絶壁で、南伊豆第一の雄大な海岸美を誇る。高さ60mの岬の先端には灯台がある。



[2] その他観光地・温泉

- ◆ **三保松原**……静岡市清水区駒越こまごえから北東に延びて清水港を抱く砂嘴である。砂浜に松林が続き、北東に富士山を望む。「け ひ の まつばら気比松原」、に じ の まつばら「虹松原」とともに、「日本三大松原」の一つに数えられる。
- ◆ **下田**……県東部、伊豆半島南東部、相模灘に面する市。▼1854年日米和親条約によって開港した。2年後にアメリカ総領事タウンゼント・ハリスが仮領事館をぎょくせん じ玉泉寺に設置し、日米外交の基礎を作った。▼玉泉寺や唐人お吉の墓などの史跡、観光地も多く、蓮台寺温泉や下田温泉などの温泉もある。市域の一部は富士箱根伊豆国立公園に含まれている。
- ◆ **三島**……県東部、伊豆半島基部、沼津市の東。箱根山西麓は こね や まにあたる。東海道箱根越えの要衝をなす宿場町として繁栄した。伊豆箱根鉄道駿豆線(三島～修善寺)の起点をなし、箱根・伊豆半島の観光基地となっている。

[3] その他自然

- ◆ 駿河湾^{するがわん}……太平洋に臨んでいて、東端が石廊崎^{いろうざき}、西端が御前崎^{おまえざき}である。
- ◆ 御前崎^{おまえざき}……県中南部にあり、駿河湾と遠州灘とを分けている。
- ◆ 天竜川……(長野県を参照)／富士川……(山梨県を参照)
- ◆ 大井川……赤石山脈^{あいのだけ}間ノ岳に源を発し、静岡県中央部を流れ駿河湾に注ぐ。江戸時代には、橋を架けたり、船で渡ったりすることが禁止されていたことから、人足の肩車や輦^{れんだい}台に頼って渡らなくてはならなかった。
- ◆ 白糸の滝……富士山南西麓の滝である。高さが約 26m、幅が約 130mである。
- ◆ 浜名湖……県南西部、遠州灘沿岸にある富栄養湖^{ふえいようこ}である。汽水湖で、うなぎの養殖^{れんだい}が行われている。

[4] 産業

(1) 農業

- ◆ 茶……日本一の茶の産地である。牧ノ原^{まきのほら}、磐田原^{いわたほら}、三方原^{みかたほら}などの台地や大井川流域の丘陵地など、温暖で排水の良い南向きの斜面で栽培されている。その生産量は全国の 40%を占めている。
- ◆ 果樹栽培……駿河湾沿岸の日当たりの良い台地や山の斜面ではみかんの栽培が盛ん。生産量全国有数である。▼県東部の久能山^{くのうざん}の南向きの斜面では冬の寒い時期から石垣いちごの栽培が行われ、生産量は全国有数である。
- ※ 石垣イチゴ……日当たりのよい斜面に石を積み重ねて置き、その間にいちごを植えて、温暖な気候で暖まった石の地熱を利用して栽培するものである。他の産地よりも早く収穫されて、1～2 月頃には出荷できる。
- ◆ 野菜栽培……静岡県は長野県と並ぶセロリの産地である。

(2) 水産業

- ◆ 遠洋漁業……焼津漁港^{やいつ}は日本有数の漁獲量を誇る。カツオ、サバ、マグロ、エビなどの水揚げが多い。
- ◆ うなぎの養殖……浜松周辺は水田が多く、明治時代、浜名湖でとれたうなぎの稚魚を用水池に放したのがうなぎの養殖の始まり。収穫高は全国有数である。

(3) 工業

- ◆ 遠州織物……浜松市を中心として綿織物が盛んであり、日本有数の綿工業地域となっている。ゆかたの生産は日本一であり、「浜松ゆかた」として有名である。
- ◆ オートバイ・自動車工場……浜松市(政令指定都市)を中心に、静岡県にはスズキ、ヤマハ、ホンダの自動車や、オートバイの部品・組み立て工場が多く分布している。
- ◆ 楽器……ピアノの生産量は全国の 100%、電子楽器は 96%を占める。和楽器・洋楽器全体の出荷額は 63%を占める。

- ◆ **製紙・パルプ工業**……富士山麓の原木と富士山からの豊富な湧き水を生かして富士市を中心に発達している。静岡県の生産額は12%を占めている。
- ◆ **金属工業**……静岡市清水区^{かんばら}蒲原には、現在日本で唯一のアルミニウム精錬工場がある。

[5] 郷土料理

- ◆ **桜えびのかき揚げ**……「生の桜えび」と「葉ネギ」を加え、衣を少なめにしてカラッと揚げたもの。サクサクとした食感が特徴。(※右写真)
- ◆ **うなぎの蒲焼き**……うなぎを開いて骨を取り除き、^{こいくちしょうゆ}濃口醤油、みりん、砂糖、酒などを混ぜ合わせたたれをつけて焼いたもの。



9 ^{あいち} ^{なごや}愛知県(名古屋:政令指定都市／^{おわり} ^{みかわ}尾張・三河)

[1] 観光地

(1) 名古屋城

名古屋市にある。徳川家康が築城(1614年に完成)したもので、1945年の空襲で焼失し、1959年に再建された。以来、名古屋のシンボルとなっている。民謡の伊勢音頭に「伊勢は津で持つ、津は伊勢で持つ、**尾張名古屋は城で持つ**」とうたわれている。大天守上の金の^{しゃち}鯨も名古屋の象徴である。

(2) 犬山城

県北西部、**犬山市**にある。犬山市は江戸時代、尾張藩家老成瀬^{かろうなるせ}氏の城下町として発展した。犬山城は室町時代の建築様式を伝え、三層の天守閣は**国宝**である。**現存する国宝の城**は、他に、**松本城**(長野県)、**彦根城**(滋賀県)、**姫路城**(兵庫県)がある。

(3) 日本ライン

犬山城下を流れる木曽川の溪谷は、地理学者志賀重昂がドイツのライン溪谷になぞらえて「**日本ライン**」と命名された。**飛騨木曽川国定公園**に属している。

(4) ^{めいじむら}博物館明治村

犬山市にある。通称は「明治村」であり、明治時代の建物などを移築したり、復元したりして展示している^{おくがい}屋外博物館である。当時の歴史や文化を今日に伝えようとする野外博物館である。

[2] 自然

- ◆ **渥美半島**……県南部を東西にのびる半島である。西の知多半島とともに三河湾を囲んでいる。電照菊やメロンなどの施設園芸が盛んである。

- ◆ **伊勢湾**……水産物が豊富で、貝類は全国屈指の生産額を誇っている。**イセえび**や**アマノリ**は、この特産である。▼湾奥部には濃尾平野が、西岸には伊勢平野がそれぞれ広がり、湾岸は名古屋、四日市、鈴鹿の各市を中心とする臨海工業地域となっている。▼湾口付近は**伊勢志摩国立公園**、**三河湾国立公園**に属している。

[3] 農業

- ◆ **近郊農業**……渥美半島・岡崎平野・知多半島ではカリフラワー、ふき、ブロッコリー、キャベツなどが多く栽培されている。
- ◆ **園芸**……圧倒的シェアを誇る**観葉植物**をはじめ、キク、バラ、洋ラン類、サボテン類、カーネーション、ガーベラなど、愛知県は**園芸王国**である。渥美半島の**電照菊栽培**(抑制栽培)も有名である。
- ※ **抑制栽培**……夏の終わり頃から冬にかけてハウスで育てる栽培法である。秋に咲く菊に照明を使ってまだ夏だと思わせ、時期を遅らせて(＝抑制)冬に咲かせる。

[4] 工業

- ◆ **自動車工業**……**豊田市**は世界的企業トヨタ自動車の企業城下町で、世界の自動車産業の中心地である。豊田市だけでなく、周辺の**安城市**、**刈谷市**でも自動車部品工場が発達している。また、名古屋市、岡崎市、豊川市、田原市には自動車組立工場がある。
- ◆ **繊維工業**……**一宮市**は織物工業の中心地である。かつては綿織物を製したが、現在は毛織物を多産している。綿織物工業は、江戸時代から「**三河木綿**」と呼ばれる綿織物で有名な**岡崎市**などに発達している。
- ◆ **窯業**……**瀬戸市**は古くから陶磁器(**瀬戸焼**)の生産で知られ、「**瀬戸物**」といえば陶磁器を意味するまでになった。**陶磁器製置物**は全国一の生産量を誇っている。**常滑市**などでは**常滑焼**(陶磁器)が生産されている。
- ◆ **醸造業**……**岡崎市八丁**(現・**八帖町**)は、**八丁味噌**発祥の地として有名である。
- ◆ **鉄鋼工場**……**東海市**には新日本製鉄の製鉄所がある。

[5] **中部国際空港**(セントレア: Chubu Centrair International Airport)

2005年2月17日に開港した。同年3月25日に「愛・地球博(愛知万博)」が開催された。この空港は第一種空港であり、常滑市沖の伊勢湾海上に位置する人工島上に建設されたものである。「中部空港」の略称で呼ばれることもある。時刻表や発着案内では「名古屋」と表示されている。2009年3月現在、定期国際線は旅客便が週に300便、貨物便が週に19便就航している。

- ※ セントレアとは、central + airport を合成した呼称である。

[6] 郷土料理

◆ ひつまぶし……うなぎを蒸さずにそのまま焼き上げた蒲焼^{かばや}きの身を、細かく刻んでお櫃^{ひつ}の中のご飯にのせる。最初にそのままで食べる、次に薬味をのせて食べる、最後にお茶漬^{ちまじけ}けで食べる、という3通りの食べ方が楽しめる。(※右写真)

◆ 味噌煮込みうどん……カツオ節^{ぶし}のだし汁を効かせた赤みそ仕立ての濃い汁に、小麦粉と水だけで作られてコシが非常に強い麺

と、トリ肉、油揚げ、卵、ネギなどを入れ、土鍋でぐつぐつ煮込んだもの。徳川家康が生まれた岡崎市は、「八丁味噌^{はっちよう}」とよばれる豆味噌(赤みそ)の産地で、県内には味噌カツや豆腐田楽など赤みそを使う郷土料理が多い。

※ 名古屋名物には、ういろう、きしめん、もりぐちづけ^{もりぐちづけ}、守口漬などもある。



【13】 近畿地方の特色

1 ^{みえ}三重県(津市／伊勢・伊賀・志摩・紀伊)

[1] 伊勢志摩国立公園

- ◆ 志摩半島……海女、真珠養殖、リアス式海岸で知られている。

- ◆ 英虞湾……志摩半島南部。リアス式海岸の好例である。ここはまた、真珠の養殖で有名である。(※右写真)

- ◆ 伊勢神宮……皇祖神である天照大神を祀る内宮、および五穀の神である豊受大神を祀る外宮を総称し

て伊勢神宮(正式には「神宮」という。御神体は八咫鏡である。

- ◆ 朝熊山……三重県南東部に位置する。標高は555mで、山頂付近には、伊勢神宮の鬼門の鎮護寺として金剛証寺がある。

※ 鬼門……鬼が出入りするとされる不吉な方角(東北)のことである。

- ◆ 鳥羽……ミキモト真珠島、鳥羽水族館(ジュゴンの長期飼育世界新記録を更新中)などがある。真珠島では海女の実演が催される。



[2] 吉野熊野国立公園

- ◆ 瀨峡(瀨八丁)……三重・和歌山・奈良の3県境にある峡谷である。熊野川支流の北山川沿いにある。下瀨・上瀨・奥瀨に分かれており、特に下流部の下瀨は「瀨八丁」(特別名勝・天然記念物)と呼ばれており、溪谷美に最も優れているところである。(※右写真)。

- ◆ 大台ヶ原山……台地状の山で、尾鷲の西北方の内陸部、奈良県との境を南北に走る台高山脈の主峰である。日本有数の多雨地帯である。原始的な景観を保っている。尾鷲も同じく多雨地帯である。



[3] 室生赤目青山国定公園

- ◆ 赤目四十八滝……名張市南西部、丈六川の支流である滝川にかかる多数の滝があり、紅葉の名所として知られている。

[4] 自然

- ◆ 伊勢湾……(愛知県を参照)。
- ◆ 熊野川……三重県と和歌山県の境を流れる。(和歌山県を参照)。

[5] 農業・畜産業・水産業・林業

- ◆ 茶……栽培面積・生産量・生産額のいずれについても静岡県、鹿児島県に次いでいる。特にアミノ酸の一種である「テアニン」を多く含んでいる「かぶせ茶」の生産量は全国一である。
- ◆ 果樹栽培……熊野灘沿岸にある山の斜面を利用して、夏みかんの栽培が盛んにおこなわれている。
- ◆ 畜産……県中央部松阪市を中心にその付近の農村で飼育される松阪牛^{まつさかうし}は、すき焼用の高級肉として出荷されている。素牛^{もとうし}が但馬牛^{たじまうし}のものが最高級とされる。飼育中にビールを飲ませるのは、食欲増進が目的である。
- ◆ 養殖……志摩半島のリアス式海岸の波の静かな湾奥では、魚介類や海草の養殖が盛んで、英虞湾^{あご}の真珠、伊勢湾の海苔、桑名のはまぐりがそれぞれ有名である。
- ◆ 林業……県の面積の約3分の2が山林である。尾鷲市^{おわせ}は日本有数の多雨地帯で「尾鷲檜^{ひのき}」で知られる。熊野市も製材業が盛んである。

[6] 工業・伝統工芸品

- ◆ 四日市市^{よっかいち}……中京地域では最大である石油化学コンビナートがここにある。
- ◆ 鈴鹿市^{すずか}……ここには、国際的なレース場である「鈴鹿サーキット」があり、自動車工業が発達している。
- ◆ 亀山市^{かめやま}……ここには、シャープの液晶工場がある。
- ◆ 伊賀市・名張市^{なばり}……伝統工芸品の伊賀くみひもや伊賀焼^{い が や き}(陶磁器)がある。
- ◆ 四日市市など……ここにも陶磁器の萬古焼^{ばんこ や き}がある。

[7] 郷土料理

- ◆ 伊勢うどん……太い麺を軟らかく煮て、たまり醤油に鰹節やいりこなどのだし汁を加えた、黒く濃厚な、やや甘めのつゆを絡めたうどん。具はきざみネギぐらいで、あまり載せないことも特徴。農民が食べていたうどんを、伊勢参りの参拝客にうどんを出し始め、伊勢の名物となった。
- ◆ 手こね寿司……カツオやマグロなどの赤身の刺身を、醤油を中心としたタレに漬け込んだ後、酢飯と合わせた寿司。奥志摩地方の漁師がかつお釣りの船上で、時間をかけずに、食べられる料理として、持っていた酢飯に釣った鰹と醤油をぶっかけ、手でこねて混ぜたのが「てこね寿司」の始まりと言われている。

2 し が おおつし おうみ 滋賀県(大津市／近江)

[1] びわこ 琵琶湖国定公園

- ◆ 1950 年 7 月 24 日に、佐渡弥彦山、耶馬日田英彦山とともに日本初の国定公園となった。
- ◆ 琵琶湖……日本最大の湖で、種類は構造湖である。世界でも有数の古代湖で、流れ込む川は 120 もあるのに対し、流れ出る川は瀬田川のみであることから、「近畿の水瓶」とも言われている。
- ◆ 比叡山……大津市と京都市との境にある山である。平安京から見て北東、すなわち鬼門の方角にあったので王城鎮護の霊山とされた。東側中腹に天台宗総本山の延暦寺(世界文化遺産)がある。
- ◆ 瀬田川……琵琶湖南岸に発源する湖水流出国川である。南流して「宇治川」(京都府)、「淀川」(大阪府)と名を変え、大阪湾に注ぐ。古来、畿内と東国を分ける政治・軍事上の要地だった。

[2] その他観光地

- ◆ 彦根城……特別史跡に指定されている。122 年に完成した 3 層 5 階の天守閣は現存で国宝にも指定されている。彦根市は江戸時代に、井伊氏 35 万石の城下町として発展し、現在も城下町の景観を残している。
- ◆ 安土城……1576 年織田信長が近江国蒲生郡安土に築いた城である。5 層 7 重の天守閣を備えた大城郭だったが、1582 年焼失し、現在は外構と石垣の一部のみが残っており、特別史跡に指定されている。
- ◆ 賤ヶ岳……県北部、琵琶湖北岸にある。標高は 422m で、柴田勝家と羽柴(豊臣)秀吉が戦った「賤ヶ岳の戦い」の古戦場として有名である。頂上からの眺望は琵琶湖八景の 1 つ。

[3] 産業

- ◆ 繊維工業……長浜市などの「浜縮緬」は古くから高級絹織物として和服生地にも用いられてきた。
- ◆ 伝統的陶磁器……甲賀市(旧・信楽町)の信楽焼は、たぬきの置物で有名。信楽高原鉄道の信楽駅のホームではたくさんのたぬきたちが出迎えてくれる。

[4] 郷土料理

- ◆ フナ寿司……塩漬けにしたフナを桶に入れてご飯をつめて、自然発酵させたものである。(※右写真)
- ◆ 鴨鍋……冬に多くの鴨が集まる琵琶湖は、猟場としても盛んであった。鴨肉は、コクのあふれるしっかりとした味わいだが、意外と脂身は少なくあっさりとしているので、体にも優しい。鴨肉とネギ、白菜などの野菜と合わせて食べる。



③ 京都府(京都市:政令指定都市／山城・丹波・丹後)

[1] 丹後 天 橋立大江山国定公園

◆ ^{あまのはしだて}天 橋立^{みやづ}……宮津市にある^{さす}砂州である。宮城県の松島、広島県の宮島(厳島)とともに日本三景の1つに数えられる。特別名勝に指定されている。右の写真は笠松公園からの「斜め一文字」と呼ばれる景観である。股のぞきをする、海と空が逆になって、天にかかる橋のように見える。



◆ ^{ふなや}伊根の舟屋……1 階が舟のガレージで、2 階部分を客間にして民宿を経営するところもある。現在、235棟の船屋が残っている。(※右写真)



◆ ^{おおえやま}大江山……京都府北西部、丹後地方にある。標高 833m。古くから百人一首の歌や鬼退治伝説(「^{しゅてんどうじ}酒呑童子」)で知られる山である。

※ ^{しゅてんどうじ}酒呑童子……室町時代のお伽草子である。大江山に住む酒呑童子(鬼の姿を真似て財をかすめ婦女子を掠奪する盗賊)を退治する話で、中世に流行した英雄伝説の1つである。

◆ ^{せや}世屋高原地区……丹後半島のほぼ中央にある。標高は 500～600m で、ブナやミズナラなどの落葉校樹林、山頂からの海を見下ろす景観、棚田などの文化景観を楽しめる。

[2] その他自然

◆ 若狭湾……(福井県を参照)／比叡山……(滋賀県を参照)

[3] その他観光地

◆ 古都京都の文化財(世界文化遺産)……^{うじかみ}宇治上神社(宇治市)、^{えんりやくじ}延暦寺(大津市)、^{かもみおや}賀茂御祖神社、^{しもがも}(下鴨神社)、^{かみがも}賀茂別雷神社(上賀茂神社)、^{きょうおうごくじ}教王護国寺(東寺)、^{きよみずでら}清水寺、^{こうざんじ}高山寺、^{さいほうじ}西芳寺(苔寺)、^{こけでら}慈照寺(銀閣寺)、^{ぎんかくじ}醍醐寺、^{だいがじ}天竜寺、^{てんりゅうじ}西本願寺、^{にしほんがんじ}二条城、^{にじょうじょう}仁和寺、^{にん なじ}平等院、^{びょうどういん}竜安寺、^{りょうあんじ}鹿苑寺(金閣寺)。

◆ 京都市……世界文化遺産の他に、^{あおいまつり}京都三大祭も重要な観光資源である → ^{あおいまつり}葵 祭(下鴨神社と上賀茂神社、十二単の斎王代)・^{ぎ おんまつり}祇園 祭(八坂神社、山鉾巡行)・^{やまぼこじゅんこう}時代 祭(平安神宮、時代行列)。▼祇園祭は^{じゅうにひとえ}神田祭(東京、神田明神)、^{さいおうだい}天神祭(大阪、大阪天満宮)とともに日本三大祭にも数えられている。(※右写真: 祇園祭)

◆ 宇治市……京都府南部。お茶と観光の都市である。宇治川をはさんで平等院鳳凰堂と^{うじかみじんじや}宇治上神社がある。東岸にある宇治上神社は現存最古の神社建築(1060 年ごろ)で、西岸にある 1052 年創建の平等院との深い関連性が考えられる。



[4] 産業

- ◆ **京野菜**…京都盆地に流れ込む宇治川、木津川、桂川、そして賀茂川(鴨川)の豊かな水が、加茂酸茎、壬生菜、聖護院大根、聖護院蕪、加茂茄子、鹿ヶ谷南瓜、堀川牛蒡、桂瓜、七条芹、九条葱などの特産野菜を育てている。
- ◆ **茶**…京都市の南東に接する宇治市付近では茶(「宇治茶」)の生産が盛んである。▼鎌倉時代からの伝統があり、茶の湯とともに発展してきた。新芽の育つ頃、20 日間ほど覆いをかけて直射日光を 10%に制限して、玉露などの高級茶を主に生産している。
- ◆ **工業概観**…京都市に機械・繊維・薬品・電気機器・出版印刷業の近代工業と、清酒(「伏見の酒」)などの伝統産業がある。▼長岡京市から宇治市にかけて、テレビなどの電気機器や自動車・化学繊維・食料品工業・製茶業が立地している。京都が本社の代表的企業は、京セラ、任天堂、オムロン、ワコールである。▼北部の舞鶴市に造船、丹後半島の京丹後市などには丹後ちりめん(絹織物)がある。
- ◆ **伝統的工芸品**…国指定の伝統的工芸品として全国一多い 17 種が指定されている。京都市などの西陣織(絹織物)、京友禅(染物)、京焼・清水焼(陶磁器)、京小紋(絹織物に小紋模様を染める)、京鹿の子絞(絹織物に絞り模様を染める)、京黒紋付染などがある。

[5] 郷土料理

- ◆ **京漬物**…千枚漬・すぐき・しば漬は、京都の三大漬物で、千枚漬は浅漬けた聖護院かぶらである。すぐきには独特の酸味がある。しば漬は、キュウリやミョウガを大原名産のシソで塩漬けたものである。
- ◆ **賀茂なす田楽**…賀茂なすを油で揚げ、赤味噌に酒、砂糖、みりんを入れて練ったものをぬり、けしの実か白ゴマをふりかけて食べる。

[4] 大阪府(大阪市:政令指定都市／摂津・河内・和泉)

[1] 金剛生駒紀泉国定公園

- ◆ **生駒山地**…大阪府と奈良県の境界に南北に連なっている。主峰は生駒山(642m)である。
- ◆ **金剛山地**…大阪府と奈良県の境界に南北に連なっていて、北の生駒山地に続いている。北から、二上山(517m)・(大和)葛城山(959m)・金剛山(1,125m)と並び、南の和泉山脈に連なる。諸峰からの展望に優れ、山麓には南北朝時代の史跡が点在し、景勝地も多くある。
- ◆ **和泉山脈**…大阪府と和歌山県の境界を東西に連なる山脈である。最高峰は岩湧山(898m)。ほかに、(和泉)葛城山(858m)など、修験道の道場として知られた山々がある。
- ◆ **葛城山**…①大阪府と奈良県との境にある金剛山地の一主峰である。標高 959m。和泉山脈の葛城山と区別して河内葛城山または大和葛城山ともいう。修験道の祖 役小角(役行者)が住み、霊場とした。②大阪府と和歌山県の境にある和泉山脈の一主峰である。標高 858m。金剛山地の葛城山と区別して和泉葛城山ともいう。

[2] その他自然

- ◆ **大阪湾**……瀬戸内海東端の湾である。古くから水運の便が良く、大阪港・神戸港の2大貿易港を抱えている。湾岸に阪神工業地帯の主要都市が発達している。▼1994年に関西国際空港、2006年には神戸空港が海上に開港した。
- ◆ **淀川**……大阪府北部を流れる川である。琵琶湖南部に発源する瀬田川が、京都府に入って宇治川となり、大阪・京都府境付近で木津川、桂川を合わせて淀川となる。

[3] その他観光地

- ◆ **大仙陵古墳**……堺市にある日本最大の古墳(一般的呼称は仁徳天皇陵)がある。

[4] 工業

- ◆ **泉州地域**……泉大津・岸和田・貝塚・泉佐野の各市など大阪湾岸南部の泉州地域は早くから綿糸・綿織物生産が盛んであり、日本有数の**綿工業地域**となっている。大阪府のじゅうたんの生産量は全国一で、綿織物製の下着・ソックス・タオルの生産量は全国有数である。
- ◆ **東部地域**……東大阪市は中小企業が集まる「モノづくりのまち」として知られており、工場集積率(面積に対する工場の数の割合)は全国トップの生産量の生産量である。しかも、各分野のトップシェアを誇る会社やユニークな製品を開発するオンリーワン企業が多数集まっている。▼大阪の町工場が約6年をかけて作り上げた人工衛星「まいど1号」が、2009年1月23日に打ち上げに成功した。
- ◆ **淀川沿岸地域**……門真市・守口市にはパナソニックやタイガー魔法瓶、三洋電機などの大手家庭用電気機器メーカーの本社工場が立地している。茨木市・高槻市・枚方市にも家電機器などの大工場があり、淀川沿岸地域に電気機器を中心とした産業が発達している。
- ◆ **堺市**(政令指定都市)……堺打刃物(出刃包丁)は伝統工芸品である。堺市では、鉄砲鍛冶や刀鍛冶の伝統技術の蓄積を生かして、自転車部品の製造が地場産業となっており、全国の70%を生産している。

[5] 郷土料理

- ◆ **箱寿司**……すし飯には、シイタケや焼き海苔をはさみ、その上に白身の魚のすり身を混ぜた玉子の厚焼きに、海老、鯛の塩身、焼き穴子などを乗せて押す(右写真)。
- ◆ **白みそ雑煮**……上等な昆布とかつお節の二番だしに白みそを濃い目に溶き入れる。輪切りにした雑煮大根、金時人参、小芋は五角形に切り整え下ゆでをしておき、あとは丸餅と一緒に煮込み、餅が柔らかくなったら完成。



5 兵庫県(神戸市:政令指定都市／^{せつつ はりま あわじ たじま たんば}摂津・播磨・淡路・但馬・丹波)

[1] 瀬戸内海国立公園

- ◆ ^{なる と}鳴門海峡……^{うずしお}淡路島(兵庫県)・徳島県間の海峡で、渦潮で有名である。1985 年には^{おおなるときょう}大鳴門橋がかけられた。
- ◆ ^{きたん}紀淡海峡……和歌山県北西端と淡路島の間にある海峡である。古くは「^{ゆらの と}由良戸」と呼ばれていた。「友ヶ島」と総称される沖ノ島と地ノ島がある。大阪湾と紀伊水道を結ぶ海上交通の^{ようしやう}要衝である。
瀬戸内海国立公園の東端にあたる。
- ◆ ^{ろっこうさん}六甲山……神戸市の中央に横たわる六甲山地の最高峰(931m)である。山上一帯は日本における別荘・リゾートの発祥地として有名で、古来の名湯である^{あり ま}有馬温泉は六甲山北麓の標高 363m の地に位置する。

[2] その他自然

- ◆ ^{あかし}明石海峡……明石市・淡路島間の海峡である。^{あかし かいきやうおおはし}明石海峡大橋(3,911m)は世界最長の吊り橋である。
- ◆ ^{あわじしま}淡路島……瀬戸内海最大の島である。北は明石海峡大橋によって本州(神戸市垂水区)と結ばれ、南は^{おおなる と きやう}大鳴門橋によって四国の徳島県鳴門市と結ばれる。関西地方と四国の中継地で、島の北部は京阪神地区のベッドタウン、別荘、リゾート地となっている。

[3] その他観光地

- ◆ ^{しらさぎ}姫路城……5層6階の大天守と3つの小天守があり、建物の高低、屋根の形態など変化に富み、白鷺が羽を拡げたように見えることから「^{しらさぎじやう}白鷺城」とも呼ばれている。城郭建築最盛期の貴重な遺構であり、**国宝**に指定されている。1993 年には**法隆寺**とともに、日本初の**世界文化遺産**に登録された。
- ◆ ^{きのさき}城崎温泉……県北部、豊岡市にある温泉である。^{まるやまがわ}円山川の支流^{おおひろがわ}大谿川兩岸に位置している。共同浴場が周辺に設けられており、外湯中心の温泉地として発展した。柳並木のある町並みに温泉情緒が残っている。志賀直哉の小説「城の崎にて」の舞台にもなった。**山陰海岸国立公園**に属している。
- ◆ ^{きと}コウノトリの郷公園……豊岡市にある。**特別天然記念物**のコウノトリの日本最後の生息地であった。今は人工飼育されていて、自然環境への放鳥にも成功している。

[4] 農業・畜産業・醸造業

- ◆ **近郊農業**……温暖な淡路島では特に^{たまねぎ}たまねぎの栽培が盛んである。
- ◆ **畜産**……県北部の山間部^{たじ ま}但馬地方では養鶏や乳用牛、肉用牛の飼育が盛んである。^{たじ ま うし}但馬牛は和牛の代表的品種であり、松阪牛、神戸牛、近江牛の^{もとうし}素牛となっている。
- ◆ **清酒**……神戸市灘区からその東方の西宮市にかけては「^{なだ ご ちやう}灘五郷」とよばれる酒どころである。^{みやみず}宮水が湧出し、それを用いてつくられる酒は^{なだ き いっぽん}「灘の生一本」として知られる。

- ※ 宮水……兵庫県の西宮市から神戸市にかけての旧海岸地帯で井戸に湧出する水である。酒造用水として良質で、古くから灘の酒に用いられてきた。
- ◆ 醤油……たつの市うすくちで淡口醤油が生産されている。たつの市は「揖保乃糸」とよばれる素麺そうめん作りでも有名である。

[5] 水産業・工業

- ◆ かに漁……日和山海岸ひよりやま、竹野海岸たけの、香住海岸かすみなどの日本海沿岸はずわいがに(松葉がに)が豊富に獲れることで有名である。
- ◆ 養殖……瀬戸内海で海苔、わかめ、はまち、牡蠣かきの養殖が盛んである。特に養殖海苔の生産量は全国有数である。
- ◆ 金属・機械工業……加古川市には神戸製鋼所の銑鋼一貫製鉄所がある。明石市には川崎重工業、富士通などの機械工場がある。
- ◆ 伝統的工芸品……篠山市などの丹波立杭焼たんばたちくいやき(陶磁器)、豊岡市の出石焼いずしやき(陶磁器)、小野市などの播州そろばんなど。

[6] 郷土料理

- ◆ ボタン鍋……味噌仕立にしてイノシシの肉をたくさんの野菜といっしょに煮込む。牛肉と違い、煮込めば煮込むほどおいしくなるのが特徴である。(※右写真)
- ◆ いかなごのくぎ煮……神戸発祥と言われる「いかなごのくぎ煮」は、とれたばかりのいかなごの幼魚を醤油や砂糖(ザラメ)、みりん、生姜などで甘辛く煮詰めた佃煮。炊きあがったものが茶色い錆びた釘のように見え、「くぎ煮」と呼ばれる。2月下旬から3月初旬くぎ煮のシーズンである。



[6] 奈良県(奈良市／大和)

[1] 吉野熊野国立公園

- ◆ 吉野山……大峰山脈の北側の一支脈である。中世に後醍醐天皇以後4代にわたる南朝の拠点となった。「蔵王権現堂」(金峯山寺本堂)を中心とする修験道の根本道場の地であり、桜の名所としても知られる。紀伊山地三霊場の1つとして世界文化遺産に登録されている。
- ◆ 大峰山……狭義には山上ヶ岳さんじょうがだけ(標高 1,719m)を指すが、通常は大峯山脈全体をいう。
- ◆ 大台ヶ原山／瀬八丁……(いずれも三重県を参照)

[2] その他自然

- ◆ 十津川……山上ヶ岳に発源して南流、和歌山県に入り(北山川と合流して)熊野川くまのがわとなる。
- ◆ 吉野川……大台ヶ原山(三重・奈良県境)に発源し、和歌山県に入って紀ノ川きのかわとなる。

[3] その他観光地

- ◆ 古都奈良の文化財(世界文化遺産)……春日大社、春日山原始林、元興寺、興福寺、唐招提寺、東大寺、平城宮跡、薬師寺が登録されている。
- ◆ 法隆寺地域の仏教建造物(世界文化遺産)……法隆寺と発起寺の建造物が登録されている。

[4] 農業・林業・水産業

- ◆ 近郊農業……奈良盆地で盛んである。柿の生産量はトップクラスで、梅、茶の生産量は日本有数である。
- ◆ 養殖……大和郡山市は金魚の養殖で知られる。
- ◆ 林業……吉野川流域の杉・檜は美林として知られる。

[5] 工業

- ◆ 繊維工業……江戸時代から大和木綿として知られている。現在では大和高田市を中心に、ウール・コットン・合成繊維などを使って様々なソックスとタイツを生産しており、両方とも生産量日本一である。
- ◆ 伝統的工芸品……奈良市・大和郡山市の奈良墨、生駒市の高山茶筌がある。▼伝統工業としては、吉野地方のスギを使った割箸などがある。

[6] 郷土料理

- ◆ 柿の葉寿司……柿の葉でひとくち大のサバ寿司を包んで押したものである。サバ以外に、サケやエビなどの寿司もある。柿の葉には殺菌効果があるといわれており、包むことにより数日程度の保存に適するようになる。
- ◆ 三輪そうめん……神話では、大和の中央にある三輪山の山麓(奈良県桜井市)が発祥の地となっている。厳しい寒風にさらされる風土の中で、独特の手延べ法によって作られる。

7 和歌山県(和歌山市／紀伊)

[1] 吉野熊野国立公園

- ◆ 高野山……県北東部の山地(標高 1,000m 前後の8峰)である。紀伊山地北部に位置する。一帯はコウヤマキ、ヒノキ、スギなどの巨木に覆われている隆起準平原の平坦面に 816 年、空海が真言密教の道場である金剛峯寺を創建した。世界文化遺産に登録されている。
- ◆ 那智滝……県南東部、那智勝浦町にある滝で、落差 133m は直瀑としては日本一である。段瀑の称名滝(富山県立山)の落差は 350m である。
- ◆ 熊野三山……熊野川下流から勝浦海岸にかけて、熊野本宮大社、熊野速玉大社、熊野那智大社がある。2004 年に吉野山とともに世界文化遺産に登録された。
- ◆ 湊八丁……(三重県を参照)

- ◆ ^{しおのみさき}潮岬……本州最南端の岬で、本州の串本と砂州で結ばれた^{りゅう}陸繋島である。
- ◆ ^{なだ}熊野灘沿岸部……三重県の尾鷲から和歌山県の潮岬に至る部分である。和歌山の新宮から潮岬までは典型的な^{リアス式}リアス式海岸となっている。

[2] その他自然など

- ◆ 紀伊水道……徳島県東岸と和歌山県西岸との間にある海峡。^{きたん}紀淡海峡(友ヶ島水道)、^{ともがしますいどう}鳴門海峡^{なると}に続く。
- ◆ ^{きたん}紀淡海峡(友ヶ島水道)……(兵庫県を参照)／^{ともしずみ}和泉山脈……(大阪府を参照)
- ◆ ^{きかわ}紀ノ川……大台ヶ原山(奈良・三重県境)に発し、和歌山市で紀伊水道に注ぐ。下流には和歌山平野を形成。
- ◆ 熊野川……三重県と和歌山県の境を流れる。大峰山(奈良県)に源を発し、上流では^{とつかわ}「十津川」、和歌山県に入って「熊野川」となる。和歌山県熊野川町宮井で三重県からの北山川を合わせ、三重・和歌山両県境をほぼ南流して新宮市で熊野灘に注ぐ。「新宮川」とも呼ばれる。
- ◆ ^{しらほま}白浜温泉……県南西部、白浜町にある。『日本書紀』や、『万葉集』にもその名が見える古来の名湯。^{あまの}道後温泉(愛媛県松山)、^{うま}有馬温泉(兵庫県神戸)と並ぶ日本最古の温泉(「日本三古湯」)。

[3] 農業・林業・水産業

- ◆ ^{かんきつるい}柑橘類……和歌山市から^{ありだ}有田市、^{ひだかぐん}日高郡にかけて、^{ありだがわ}紀ノ川・有田川流域の南斜面の段々畑では柑橘類の栽培が盛んであり、^{みかん}みかん、^{はっさく}はっさくの収穫量は日本一である。
- ◆ ^{ひだかぐん}梅……^{ちよう}日高郡みなべ町でとれる梅は^{なんこうめ}南高梅で知られる。収穫量は日本一である。
- ◆ ^{こうや}柿……紀ノ川沿いの橋本市や高野町では柿の栽培が盛んで、日本トップクラスである。
- ◆ ^{ほげい}漁業……古くから^{たいじちよう}捕鯨が盛んで、太地町は日本における組織的な捕鯨(日本の古式捕鯨)発祥の地として有名。商業捕鯨が禁止されるまでは、町民の多くが鯨関係の仕事に従事してきた。
- ◆ ^{りんぎょう}林業……県の面積の約 80%が林野である。杉・檜などの^き木が多い。新宮市・田辺市・和歌山市・御坊市は木材の集積地で、製材が発達している。

[4] 郷土料理

- ◆ ^{くじら}鯨の^{たつたあ}竜田揚げ……鯨の肉をしょうが汁と醤油に漬けて下味を付け、汁気をよく取り片栗粉をまぶして油で揚げ、外はカリカリ、中は柔らかく仕上げる。
- ◆ ^{めはりずし}めはりずし……主に熊野地方で作られる。各家庭で漬けられた高菜の漬物を使ったおにぎり。しょうゆやみりん等で味付けした高菜の葉にご飯をのせ、包み込みながら形を整える。(※右写真)



【14】 中国・四国地方の特色

① 鳥取県(鳥取市／因幡・伯耆)

[1] 大山隠岐国立公園

- ◆ 大山……中国地方の最高峰(1,729m)である。西の方角からみた山容が富士山に似ていることから「伯耆富士」とも呼ばれる。スキー場やキャンプ場などがあり、隣接する蒜山高原(岡山県)とともに一年を通じて多くの人が利用するリゾート地となっている。
- ◆ 蒜山……岡山・鳥取両県の境に位置する火山群である。最高峰の上蒜山は標高 1,202m。

[2] その他自然・観光地

- ◆ 弓ヶ浜……県北西端に突出し、美保湾と中海を隔てる砂州である。「夜見ヶ浜」とも呼ばれる。
- ◆ 中海……島根・鳥取両県にまたがる汽水湖である。
- ◆ 鳥取砂丘……東西約 16km、南北約 2.4km にわたって広がる、日本一広大な海岸砂丘である。▼千代川から日本海へ流れ出た砂が、風と波によって陸地に運ばれ、およそ 10 万年もの長い年月をかけてできたものである。「風紋」などの、自然が作り出す神秘的な美を見ることができる。▼山陰海岸国立公園に属している。(※右写真)
- ◆ 三朝温泉……県中部、倉吉市の南東、三朝川沿いにある温泉。歓楽的な温泉地の雰囲気だけでなく、歴史を感じさせる落ち着いた雰囲気もこの温泉にはある。日本一のラジウム含有量を誇っている。



[3] 産業

- ◆ 果樹栽培……県内各地で二十世紀ナシの栽培が盛んである。
- ◆ 砂地での栽培……海岸部の砂丘地帯付近の耕地では、砂地を活かした農業の研究が盛んである。現在はスプリンクラーを利用した灌漑により、らっきょう、スイカ、山の芋などが栽培されている。
- ◆ 酪農……大山の山麓などでは乳用牛の放牧と生乳生産が行われている。
- ◆ 漁業……日本海を対馬海流が流れ、漁業の中心である境港市(漁港名は境港)の水揚げ量は日本有数である。アジ、ブリ、カニ、サバなどの漁獲があるが、特にカニの漁獲量は日本一である。

[4] 郷土料理

- ◆ かに汁……ズワイガニの雌をよく洗って縦半分に切り、それを短冊切りの大根と一緒に煮て、みそで味付けしたものである。このカニの捕獲シーズンは 11 月から 1 月上旬までである。

- ◆ あごのやき……あご(トビウオ)のすり身にスケソウダラなどのすり身を加え、酒やみりん、砂糖、塩、調味料などで味を作りこみ、一本一本時間をかけて焼き上げる。(※右写真)



2 島根県(松江市／出雲・石見・隠岐)

[1] 大山隠岐国立公園

- ◆ 隠岐諸島……島前、島後をはじめ大小 180 の島々からなる。隠岐の海は対馬海流が流れ、海食が著しい外海多島海景観が見られる。かつては流人の島として、佐渡島とともに知られている。
- ◆ 国賀海岸……隠岐諸島、島前の西ノ島町北西部にある長さ 7km に及ぶ断崖の海岸である。高さが 258m にも達する断崖絶壁である「摩天崖」がある一方で、丘の上には牛や馬が放牧されていて、のんびりとしたムードと大景観という対照的な姿を見せている。(※右写真)
- ◆ 日御碕……島根半島のほぼ西端。日御碕灯台がある。
- ◆ 三瓶山……県中部にある火山群で、最高峰の標高は 1,126m である。
- ◆ 出雲大社……この神社には、国造りの神、農業の神である大国主命がまつられている。大国主命は縁結びの神としても全国的に知られている。天照大神に出雲の国を譲り、その代償として出雲大社が造られたと伝えられる。年間 200 万人を超す参拝客や観光客が訪れている。



[2] その他自然景観・観光地

- ◆ 宍道湖……県北東部に位置する潟湖で、シジミの生産は日本トップクラスである。湖の東には松江市がある。
- ◆ 中海……(鳥取県を参照)
- ◆ 石見銀山……県中部、大田市にある銀山である。14 世紀に発見されたといわれている。特に 16～17 世紀に銀を大量に産出、全盛時は世界の産出銀の約 3 分の 1 を占めていたとされる。2007 年 7 月、「石見銀山遺跡とその文化的景観」の世界文化遺産への登録が決まった。

※遺産の主な構成:

- ① 銀鉱山跡と鉱山町……銀山柵内、大森銀山、熊谷家住宅、龍源寺間歩(※右写真)など。「間歩」は「鉱山の坑道」のことである。
- ② 街道……鞆ヶ浦、温泉津、沖泊道。
- ③ 港と港町……鞆ヶ浦、沖泊、温泉津。



- ◆ **松江**…宍道湖の東岸にある。県庁所在地で、県の行政・商業の中心である。旧城下町の面影を色濃く残し、**小京都**と称される。日本人に帰化したラフカディオ・ハーン(小泉八雲)ゆかりの地でもある。
- ◆ **玉造温泉**…^{たまつくり} 県北東部、宍道湖の南にある。出雲国風土記抄にも記載があり、神の湯として知られた。玉造という名の由来は、この地の人々が玉造^{なりわい}を生業としていたことに由来していると考えられる。三種の神器の一つ、八尺瓊勾玉^{やさかにのまがたま}もこの地で造られたと言われている。
- ◆ **津和野**…^{つわの} 県南西部にある旧城下町で、「**山陰の小京都**」と呼ばれている。ここは**森鷗外**^{もりおうがい}の出身地である。

[3] 産業

- ◆ **湖沼漁業**…^{しんじこ} 宍道湖ではしじみをはじめ、様々な魚介類がとれる。
- ◆ **製鉄**…出雲地方はかつて木炭によって砂鉄^{さてつ}を精錬する、和式の製鉄法である「たたら製鉄」が栄えた場所である。その製鉄の伝統を受け継いで、日立金属の製鉄所が安来市にある。
奥出雲町では技術を保存・継承するために、全国で唯一、たたらふいご(送風機)を使う「たたら製鉄」が行われている。
- ◆ **伝統的工芸品**…奥出雲町の雲州そろばん^{うんしゅう}、江津市・浜田市の石見焼^{いわみ やき}・石州和紙^{せきしゅう わ し}などがある。

[4] 郷土料理

- ◆ **出雲そば**…^{そばこ} 蕎麦粉を作るときソバの実を皮ごと石臼で挽く。そばの色は黒っぽく、香りも強い。つなぎ粉は、ほんの少しだけ入れる。朱塗りの小さめの丸い器にそばを盛って食べる割子^{わりご}そばが一般的である。
- ◆ **しじみ汁**…宍道湖で採れる黒くて粒の大きなヤマトシジミを使ったみそ汁である。

[3] 岡山県(岡山市／^{びぜん} 備前・^{びつちゅう} 備中・^{みまさか} 美作)

[1] 観光地

- ◆ **蒜山**…^{ひるぜん} 岡山・鳥取両県の境に位置する火山群である。最高峰は、標高が 1,202m の上蒜山^{かみひるぜん}。南麓の広大な蒜山高原には、ジャージー牛^{にゅうぎゅう}という乳牛が草を食む、のどかな風景が広がり、「西の軽井沢」とも呼ばれ、避暑地として人気が高い。蒜山・蒜山高原ともに**大山隠岐国立公園**の一部である。
- ◆ **鷺羽山**…^{わしゅうざん} 県南部、倉敷市南東部に位置する。標高は 133m で、瀬戸内海を望む景勝地である。**瀬戸内海国立公園**に属している。
- ◆ **後楽園**…岡山市にある庭園である。1700 年に藩主池田綱政が築造した。広々とした芝生の中に配された細流、築山^{つなまさ}、池などが見事である。水戸の**偕楽園**、金沢の**兼六園**とともに**日本三名園**の 1 つに数えられる。

[2] 農業

- ◆ 果樹栽培……岡山平野北部は日本有数の果樹生産地帯であり、**マスカット**（全国の 90%以上を生産）、**白桃**（全国の 50%以上を生産）などの高級品種を多産している。
- ◆ 野菜栽培……**マッシュルーム**については、全国の 43%を生産している。**冬瓜**の生産量は全国有数である。
- ◆ 工芸作物……**畳**の原料となる**藁草**は、かつて岡山県が全国生産量の 50%以上を生産していたが、現在では全国生産量の 1%にも満たない状態である。藁草の現在の主産県は熊本県である。

[3] 工業

- ◆ 重化学工業……瀬戸内海沿いの倉敷市**水島**地区に瀬戸内でも最大の**水島臨海工業地域**がある。大型タンカーが入港できる水島港を中心に、鉄鋼・石油化学・製油・自動車・造船などの重化学工業が盛んである。玉野市には三井造船の造船所がある。
- ◆ 繊維工業……岡山市と倉敷市は古くから綿紡績工業が発達し、現在は化学繊維による学生服、作業服などの製造が盛んである。**学生服**、**ワイシャツ**の出荷額はどちらも全国 1 位である。
- ◆ 伝統的工芸品……備前市などの備前焼などがある。

[4] 郷土料理

- ◆ **岡山ばらずし**……新鮮な海の幸と彩り豊かな旬の野菜類を、目にも鮮やかに盛り合わせた岡山の代表的な郷土料理である。「岡山ずし」「祭りずし」とも呼ばれており、祝い事の食事として根付いている。
- ◆ **ままかり寿司**……ままかりとは、ニシン科の小魚で、背が青く、10 センチ程の大きさである。関東ではサッパと呼ばれている。酢とよく合うので、県南地方では酢漬けやままかりずしをよく作る。産卵前の6月ごろが最もおいしい季節である。

[4] 広島県(広島市:政令指定都市／安芸・備後)

[1] 瀬戸内海国立公園

- ◆ **芸予諸島**……広島県東部と愛媛県高縄半島との間の瀬戸内海上に北東～南西方向に並ぶ島々。**向島**、**因島**、**生口島**、**大崎上島**、**大崎下島**（ここまで広島県）／（ここより愛媛県）**伯方島**、**大島**、**大三島**など。▼1999 年、「しまなみ海道」（本州四国連絡道尾道～今治ルート）が開通した。
- ◆ **野呂山**……広島県西南部、呉市北部にある高原状の山である。標高は 839m で、山頂は**芸予諸島**の眺望に優れている。
- ◆ **鞆の浦**……瀬戸内海のほぼ中央に位置する入江で、この公園を代表する景勝地である。潮の流れが変わるところで、古くから潮待ちの港として、また大陸との交易の場として栄えてきた。今も名所・旧跡・古寺が数多く点在している。落ち着いた港町の風情は土塀のつづく路地や情緒ある家並みなどが残り、その雰囲気は京都や奈良に匹敵する。

- ◆ ^{みやじま いつくしま}宮島(厳島)……世界文化遺産、特別史跡、特別名勝。に指定されている。また、松島(宮城県)、天橋立(京都府)とともに「日本三景」の一つに数えられる。島自体が御神体であり、今なお耕作も埋葬も許されていない。平安末期、平清盛が寝殿造(平安時代の貴族住宅の様式)を応用して壮麗な厳島神社(※右写真)を完成させた。



[2] その他自然・観光地

- ◆ ^{かんむりやま}太田川……広島県西端の冠山付近に発源、^{さんだんきょう}「三段峡」のある支流の柴木川を合わせ、広島湾に注ぐ。河口の三角州(右図)に広島市の中心部がある。
- ◆ ^{さんだんきょう}三段峡……県北西部にある峡谷である。滝と紅葉で知られ、特別名勝に指定されている。
- ◆ ^{たいしやくきょう}帝釈峡……広島県北東部の 20km にわたる峡谷である。奇岩・洞穴などからなる。



[3] 水産業・工業

- ◆ ^{かき}養殖……広島湾を中心に牡蠣の養殖が盛んで、全国生産の半分以上を占める。日本では広島が最初に養殖を始めた。
- ◆ ^{くれ}工業……広島市の自動車・機械・造船、^{おのみち}呉・三原・尾道・福山・東広島各市の造船、福山市・呉市の鉄鋼、大竹市・広島市・三原市の化学繊維・機械、大竹市の石油化学など、瀬戸内海沿岸に重化学工業地域が形成されている。

[4] 郷土料理

- ◆ ^{どてなべ}カキの土手鍋……鍋の周りに広島県府中市の府中味噌を塗りつけ、^{かき}牡蠣と豆腐や野菜を煮ながら食べる鍋料理。煮込みながら、好みで土手をくずして味を調整しながら食べる。
- ◆ ^{かばやき}あなご飯……アナゴを甘辛い蒲焼にし、熱々のご飯の上に盛り付けたもの。

5 山口県(山口市／周防・長門)

[1] 秋吉台国定公園

- ◆ ^{あきよしだい}秋吉台……県西部に位置する石灰岩台地で、日本最大のカルスト地形(※右写真)。
- ※ ^{カルスト地形}カルスト地形……サンゴ礁が地上に隆起して、石灰岩の台地となり、地上に降雨で溶け残った



石灰岩が突出し、地下には空洞ができた地形である。

- ◆ ^{あきよしどう}秋芳洞…^{しやうにゅうどう}秋吉台最大の鍾乳洞である。長さは約 10km。特別天然記念物に指定されている。

[2] その他自然・観光地

- ◆ ^{おうみしま}青海島…^{ながと}長門市の北方にある島で、特に北岸は^{かいしよくがい}海食崖が発達している。
- ◆ ^{だんのうら}壇ノ浦…^{だん}下関市、関門海峡の東端に臨む海岸で、1185 年に源平最後の海戦が行われた。
- ◆ ^{ちやうもんきやう}長門峡…^{あぶがわ}県中東部、阿武川上流の約 12km にわたる峡谷で、新緑と紅葉が美しい。

[3] 産業

- ◆ 漁業…日本海と瀬戸内海の接点を成すことから、古くから漁業の中心地である。特にトラフグは山口県の名産品で全国の水揚げ量の約 8 割を占めている。
- ◆ 伝統工芸品…^{はぎ}萩市などの^{はぎやき}萩焼(陶器)、^{おおうちぬり}山口市などの大内塗(漆器)などがある。

[4] 郷土料理

- ◆ ふく料理…「ふぐ」を下関では、福を招くように「ふく」と呼ぶ。ふく刺し、ふくちり、ふくの唐揚げ、白子、ひれ酒など、さまざまな料理法と味わい方がある。
- ◆ ^{いわくにずし}岩国寿司…何層も重ねられた、華やかな押し寿司(※右写真)。最後に人が踏み固めて作ることで、味がなじむ。一度に何十人分も作り、それを切り分けて食べる。



[6] 徳島県(徳島市／阿波)

[1] ^{つるぎさん}剣山国定公園

- ◆ ^{つるぎさん}剣山…県西部にそびえる。標高 1,955m は^{いしづちさん}石鎚山(愛媛県)に次いで四国第 2 位の高さ。剣山国定公園に指定されている。
- ◆ ^{おおほけ}大歩危…県西部、吉野川上流の渓谷で、その下流に^{こぼけ}小歩危がある。瀬戸内と太平洋をつなぐ^{どさんせん}JR土讃線の一部がここを通っており、黒部峡谷のような景色を楽しむことができる。

[2] その他自然・観光地

- ◆ ^{なると}鳴門の渦潮…鳴門海峡で見られる自然現象である。鳴門海峡は兵庫県を参照。
- ◆ 吉野川…「四国三郎」の別名がある。四国の中央部を東流、徳島市で紀伊水道に注ぐ。流域は四国 4 県に及ぶ。上流部で峡谷「^{おおほけ}大歩危」、「^{こぼけ}小歩危」の景勝を生み、下流で徳島平野を形成。支流の^{いやがわ}祖谷川の流域には、^{へいけ}平家の^{おちうど}落人伝説がある。
- ◆ 徳島…徳島県と言えば、「…踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら…」で知られる^{ろうにやくなんによ}阿波踊りである。400 年以上の歴史を持つ一大イベントであり、8 月中旬の 4 日間にわたって老若男女の熱狂

的な踊りが徳島市の中心街で繰り広げられる。全国的に有名な祭りで、全国から多くの観光客が集まる。観光客も踊りに参加できる。

[3] 産業

- ◆ 徳島市から阿南市^{あなん}にかけてスダチ(酸橘)の生産が盛んで、全国の98%を占める。
- ◆ 徳島市・神山町^{かみやまちょう}を中心に生しいたけの栽培が盛んで、生産量は日本一。
- ◆ 鳴門海峡の激しい潮流にもまれて育ったわかめは、良質の「鳴門わかめ」として知られる。
- ◆ 徳島市の「阿波正藍しじら織り」^{あわしょうあい}(藍染めの綿織物)、吉野川市などの阿波和紙、鳴門市の大谷焼がある。

[4] 郷土料理

- ◆ そば米雑炊^{ごめぞうすい}……そば米は、そばの実を蒸して、カラを取り、乾燥させたものである。米の代わりにそのそば米を使った雑炊。平家^{へいけ}の落人^{おちうど}の隠れ家^{おんでんひやくしやうむら}(隠田百姓村)として知られる祖谷^い地方は、急斜面が多く、稲を作れないので、落人たちは原生林を切り開き、焼き畑耕作を行い、栽培期間が短いそばを作って主食代用とした。落人たちが京の都^{みやこ}をしのいで正月料理に作ったのが始まりとされている。
- ◆ ぼうぜの姿寿司……ぼうぜはイボダイ科の魚で、関東でエボダイ、関西でウオゼ、九州でシズと呼ぶ。頭のついたまま背開きにして酢で締め、一匹丸ごと寿司にする。すだちの輪切りを乗せて、さわやかな風味に仕上げる。

7 香川県(高松市／讃岐^{さぬき})

香川といえば讃岐。讃岐といえば「讃岐うどん」である。都道府県の中で面積が最小の県だが、うどんとなると、生産量と消費量共に日本一であり、映画にもなったほどの大ブームを呼んだ。

[1] 瀬戸内海国立公園

- ◆ 小豆島^{しょうどしま}……淡路島に次ぐ瀬戸内海第2の島。ほとんどが山地で、最高点は星ヶ城山^{ほしがじやうやま}(817m)。小豆島八十八カ所札所、寒霞溪、二十四の瞳映画村など、観光地が多く見られる。
- ◆ 寒霞溪^{かんかけい}……小豆島北東部にある瀬戸内有数の景勝地で、山頂からは瀬戸内海が一望できる。溪谷は風雨の侵食によって、奇岩怪石が至る所に現出する。約50種の紅葉植物が生育しているため、紅葉時はことのほか美しい。
- ◆ 屋島^{やしま}……高松市北東部、瀬戸内海に突出する陸繋島^{りくけいとう}で、海拔292mの溶岩台地。東麓に源平古戦場(「屋島の戦い」)がある。瀬戸内海の観望に優れる。(※右写真)



- ◆ ^{いいのやま}飯野山……標高 422m。円錐形の孤立峰で、「讃岐富士」の名があり、山頂からの展望がよい。
- ◆ ^{ごけんざん}五剣山……標高 375m。名称は、頂上が剣のように鋭い峰に分かれていることに由来する。山頂部は奇岩怪石の景勝地となっている。
- ◆ ^{ぞうずさん}象頭山……標高 538m。「^{ことひらやま}琴平山」ともいう。中腹には 1001 年の創建と伝わる^{ことひらぐう}金刀比羅宮がある。

[2] ^{りつりん}栗林公園

^{りつりん}栗林公園……讃岐の歴代藩主の別邸として 100 年の年月をかけて造られた^{だいみょう}大名庭園で、特別名勝に指定されている。南庭と北庭に分かれ、池、木、石、花など一步ごとに違った趣が楽しめることから「一步一景」の名園といわれる。

[3] 産業

- ◆ ^{まんのういけ}香川用水……香川県は典型的な瀬戸内型気候で雨が少ない上に、大きな河川がないため、古くから^{まんのういけ}満濃池など、灌漑用の溜め池が多くつくられてきた。しかし、溜め池だけでは水不足が解消しないため、讃岐山脈を貫通するトンネルを掘って吉野川の水を讃岐平野に引く^{かん}香川用水が年 1978 年に作られた。
- ◆ ^{おリーブ}小豆島……オリーブの栽培で有名である。日本のオリーブ栽培発祥の地である。
- ◆ ^{塩田}工業……かつての広い^{しほ}塩田を埋め立て、工業地帯が作られた。坂出市・丸亀市の造船業、坂出市の製油業などがある。^{瀬戸大橋}瀬戸大橋の開通で工場の進出も増えた。
- ◆ ^{丸亀うちわ}伝統的工芸品……丸亀市の竹と和紙と木綿糸で作る^{丸亀うちわ}丸亀うちわがある。

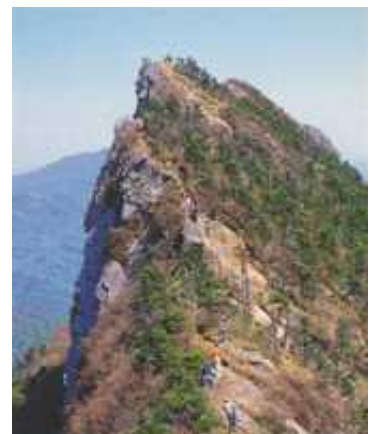
[4] 郷土料理

- ◆ ^{うどん}讃岐うどん……讃岐は温暖で雨が少ない瀬戸内海型気候で、米よりも小麦生産に向いていた。また、塩、醤油、いりこ(煮干し)など、だしの材料に恵まれていたため、うどんが定着したものと思われる。讃岐うどんはコシが強いのが特徴である。現在では、専門店も多く、製麺所の中でうどんを提供する店もある。県内外からうどん店^{めぐ}巡りに多くの人が訪れている。
- ◆ ^{あんもち雑煮}あんもち雑煮……輪切り大根、輪切り人参などとあん入りの丸餅を入れ、白味噌で味付けしたもの。四国東部の特産品である^{わさんぼん}「^{わさんぼん}和三盆」という砂糖は高級品。そこで、正月くらいは、と和三盆を使ったあん餅を雑煮にしたのが始まりとされている。

[8] 愛媛県(松山市／伊予)

[1] 石鎚国定公園

- ◆ ^{いしづちさん}石鎚山……石鎚山脈の主峰である。四国最高峰(標高 1,982m)の山であり、南麓の^{おもごけい}面河溪は溪谷美で知られる名勝となっている。頂上の^{てんぐたけ}天狗岳(※右写真)は傾斜が急であるため、登山者は 3 カ所の^{くさり}鎖を伝わって登らなければならない。



- ◆ **面河溪**…石鎚山に発する仁淀川の上流の面河川に沿う溪谷である。約 7kmにわたる深い侵食地形で、断崖絶壁が続く。滝が多く、原始林も見事である。

[2] 足摺宇和海国立公園

- ◆ **滑床溪谷**…宇和島市の、四万十川の上流にある溪谷で、1,000m を超える山に囲まれた秘境である。長さ約 12km。黒雲母花崗岩のなめらかな河床を水流が走り、淵、滝が多くある。(※右写真)
- ◆ **日振島**…県南西部、宇和海に浮かぶ島である。



[3] その他自然・観光地

- ◆ **豊予海峡**…愛媛県佐田岬半島と大分県佐賀関半島によって挟まれた海峡である。潮の流れが非常に速いことから「速吸瀬戸」とも言う。
- ◆ **豊後水道**…愛媛県と大分県との間、太平洋と瀬戸内海を結ぶ海域である。北に豊予海峡がある。イワシ、カツオ、マグロなどの外洋性魚族と、タイ、カレイ、ヒラメなどの内湾性魚族が獲れる。
- ◆ **来島海峡**…今治市と大島との間の海峡で、潮流が速く、瀬戸内海の最大の難所である。
- ◆ **大三島**…県北部、瀬戸内海中部最大の島で、柑橘栽培が盛ん。
- ◆ **道後温泉**…松山市にある温泉地である。有馬温泉(兵庫県)、白浜温泉(和歌山県)とともに日本三古湯の一つに数えられる。夏目漱石の小説「坊っちゃん」にも描かれた、愛媛を代表する観光地。ここの中心にある温泉共同浴場の「道後温泉本館」は、近代和風建築で、重要文化財に指定されている。(※右写真)



[4] 産業

- ◆ 佐田岬半島・宇和海沿岸地域は全国有数の柑橘類の産地である。みかんの生産量は日本トップクラス。伊予かん、キウイフルーツ、みかん、夏みかん、はっさく、ネーブルオレンジなどが生産されている。
- ◆ 豊後水道で獲れるイワシ、アジ、タイ、エビの漁獲量は全国有数である。
- ◆ 今治市は綿織物で、全国のタオルの 61%を生産している。
- ◆ 伝統的工芸品に砥部町の砥部焼(陶磁器)がある。

[5] 郷土料理

- ◆ **宇和島鯛めし**…新鮮な鯛の身を 3 枚におろし、醤油、みりん、玉子、ごま、だし汁で調理したタレに漬け、そのままご飯にかけて食べる。
- ◆ **じゃこ天**…宇和島名物。小魚を、骨ごと、皮付きですり身にして油で揚げたもの。

⑨ 高知県(高知市／土佐)

[1] 足摺宇和海国立公園

- ◆ **室戸岬**…室戸市南端にある。足摺岬とともに土佐湾を抱く岬である。この岬の付近は、台風の通路にあたっており、「室戸」の名を冠した大きな台風が襲来したこともある。冬も温暖な気候で亜熱帯植物が繁茂する。
- ◆ **竜串海岸**…砂岩(2 ミリ未満の砂粒が堆積・固結してできた岩石)が、波や風によって浸食されてできた奇岩の景観である。その岩の形から、「大竹小竹」や「千畳敷」などの名前が付いている。(※右写真)
- ◆ **見残し**…竜串海岸と同じ地質であり、いかにも不思議な岩の景観が続いている。昔、あの弘法大師(空海、真言宗の開祖)でさえも、難所のため見残してしまったという言い伝えがあり、それがこの名の由来となったのである。(※右写真)
- ◆ **足摺岬**…四国最南端にある景勝地で、真っ青な太平洋の海面と花崗岩の断崖絶壁に、日本最大級である白亜の灯台が美しい調和を見せている。ここには、ウミガメを見ることができるスポットもある。



[2] その他自然・観光地

- ◆ **四万十川**…四国山地の西部に発源し、四万十市(旧・中村市)で土佐湾に注いでいる。清流に恵まれており、鮎の産地として知られているほか、水生生物の宝庫でもあり、「日本最後の清流」と呼ばれている。
- ◆ **仁淀川**…四国山地の石鎚山南面から発し、土佐湾に注いでいる。この川の上流には面河溪(愛媛県)がある。吉野川・四万十川と並ぶ四国第三の河川である。
- ◆ **四国カルスト**…県西北部、愛媛県にまたがる広大な石灰岩地形の高原である。平均高度が1,400m、東西 20km に及んでいる。

[3] 産業

- ◆ 土佐湾に面する**高知平野**では、冬でも暖かい温暖な**南海型気候**のため、かつては米の二期作(同じ耕地に 1 年に2回同じ作物を栽培し、収穫すること)が盛んであったが、今はほとんど行われなくなった。現在は、「はつなのり」、「とさびか」などの**超早場米**(ちようはやばまい 植付けが早く収穫の早い米)の栽培に力を入れ、7 月には新米を出荷している。
- ◆ ビニールハウスや温室を利用した野菜の**促成栽培**が盛んである。**なす**、きゅうり、ピーマンなどの**夏野菜**を冬に、京浜や阪神方面にトラックやフェリーで出荷している。

- ◆ 土佐清水市・室戸市を中心に漁業が盛んで、**カツオの一本釣り**は特に有名である。「一本釣り」とは、文字通りカツオを竿で一本ずつ釣り上げる漁法である。あみりょう網漁と比べて効率が悪い漁法であるが、魚を傷めないという点で優れている。カツオ船団は、2月頃から 11 月までの間、黒潮の海で漁を続ける。
- ◆ 高知市では高知・愛媛県境に、「**四国カルスト**」と呼ばれる広大なカルスト台地があり、石灰岩が豊富なことからセメント工業が盛んである。

[4] 郷土料理

- ◆ **かつおのたたき**……カツオの身を縦に四つに割ったものふし(節)の表面だけをあぶったのち、冷やして切り、薬味とタレをかけて食べる。名前の由来には諸説あり。ワラを燃やし、その強い炎でたたくように焼いたから、というのもその 1 つである。
- ◆ さわちりょうり**皿鉢料理**……海・山・川の味覚が盛り込まれた大皿料理である。この料理の盛り付けの基本は、「生(刺身)」、「寿司」、「組み物」の3種類である。
(※右写真)



【15】九州地方の特色

1 福岡県(福岡市:政令指定都市／筑前・筑後・豊前)

[1] 玄海国定公園

- ◆ **玄界灘**…福岡・佐賀両県の北西部に広がる海で、日本海の一部である。その大部分は水深 50～60m 以内の浅海となっている。古くから、大陸および朝鮮半島と北九州を結ぶ海上交通の重要な航路となってきた。冬季には強い北西季節風が吹く。志賀島や海の中道など、沿岸には多くの史跡や名勝がある。
- ◆ **海の中道**…福岡市東区にあり、玄界灘から博多湾を区切っている砂州である。(※右写真)
- ◆ **志賀島**…玄界灘から博多湾を区切る「海の中道」の先端にある陸繋島(※右写真)である。ここは、「漢委奴国王印」の金印出土地として知られている。



[2] 北九州国定公園

- ◆ **平尾台**…北九州市小倉南区にあるカルスト台地(※右写真)である。標高 300～700m の石灰岩台地で、山口県の秋吉台(特別天然記念物)と並び称される。



[3] その他自然・観光地

- ◆ **有明海**…福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県。島原湾の湾奥部の浅海域である。大潮時の平均干満差が約6mで、日本最大である。干潟にムツゴロウが生息する。海苔の養殖(福岡県、佐賀県)が盛んであるが、近年、有明海の水質汚染が進み、海苔などの海産物に被害が出ており、干拓の影響が指摘されている。
- ◆ **英彦山**…(大分県を参照)。
- ◆ **筑後川**…九州第一の大河である。利根川の「坂東太郎」に次ぐとして、「筑紫次郎」と称される。大分県の九重山に発する玖珠川と、熊本県の阿蘇山に発する大山川が大分県の日田盆地で合流し三隈川となり、福岡県に入って筑後川となる。下流には筑紫平野を形成し、柳川市(福岡県南西部)で有明海に注ぐ。▼城下町の柳川は、クリーク(堀割)が縦横に走る町として知られており、観光客はドンコ舟と呼ばれる小舟に乗って川下りが楽しめる。
- ◆ **博多**…博多といえば、屋台に、とんこつスープの博多ラーメン、辛子明太子で、いずれも全国的に知られている。また、5 月の「博多どんたく」(800 年の歴史があるといわれる)、7 月の祇園山笠(重要無形文化財)も有名である。

[4] 産業

- ◆ 福岡県のいちごの生産量は日本有数であり、「あまおう」という品種が全国的に大人気となっている。
- ◆ 県南の八女地区は茶の産地である。特に玉露の生産量は全国の半分を占めている。
- ◆ 石炭…直方市などを中心とする筑豊炭田や大牟田市を中心とする三池炭田は、かつては日本最大級の炭田であったが、エネルギー革命により炭鉱はすべて閉山した。
- ※ エネルギー革命…主として使われているエネルギー源が変化することである。狭い意味では、第二次世界大戦後の石炭から石油への移行をいう。日本では1960年前後から石炭から石油への移行が始まり、現在ではエネルギー源の約半分以上を石油に依存している。
- ◆ 北九州工業地帯…筑豊の石炭を利用して八幡製鉄所を中心に発達した。しかし、炭鉱の閉山や、京浜・阪神などの大消費地の近くに製鉄所ができたことなどが原因で、地位が低下した。
- ◆ 伝統的工芸品…福岡市などの博多織(絹織物)・博多人形、久留米市などの久留米絣(綿織物)などがある。

[5] 郷土料理

- ◆ 水炊き…福岡生まれの鍋料理である。皮や骨が付いた鶏肉のぶつ切りを、他の調味料を使わずに水だけで煮立たせる。その後、野菜を入れて、鶏肉とともにぽん酢で食べる。
- ◆ がめ煮…骨付き鶏肉のぶつ切りと、大根・人参・ゴボウ・レンコン・コンニャク等の根菜類を少し甘めの醤油味でしっかり煮込んだものである。

[2] 佐賀県(佐賀市／肥前)

[1] 玄海国定公園

- ◆ 虹の松原…県北西部、唐津湾に沿って、弧状に約5km続く松原で、特別名勝に指定されている。日本三大松原の一つに数えられる。玄海国定公園に属している。

[2] 世界の焼き物の故郷

(1) 伊万里焼・有田焼・唐津焼

有田焼は、江戸時代(1800年代の初め頃)までは、有田だけで磁器が生産されていた。伊万里は、有田で焼かれた磁器を積み出す港として栄えたので、「伊万里焼」と呼ばれた。当時の有田焼は現在では「古伊万里」と呼ばれている。▼1806年に瀬戸地方(現在の愛知県瀬戸市)出身の加藤民吉が有田焼の技術を持ち帰った。以後、全国で磁器が焼かれるようになった。▼17世紀には、有田焼がヨーロッパに輸出され、のちにヨーロッパでも磁器製食器の製造が始まった。ドイツのマイセン地方は磁器の製造で知られているが、初期のマイセンには有田焼のデザインを手本に作られたものもある。▼毎年、ゴールデンウィークに「有田陶器市」が開かれ、多くの人が訪れる。▼唐津焼は唐津市で焼かれる陶器で、古くから茶器の焼き物として知られている。

[3] 郷土料理

- ◆ 呼子イカの活き造り……唐津市呼子町の名物。注文すると、いけすの中からイカを網ですくい、手早く調理して、透明なまま皿に盛られる。
- ◆ 須古寿司……地元有明海でとれたムツゴロウなどの海の幸や、しいたけ・ごぼう・ミツバなどの山の幸を用いた「箱ずし(押しずし)」である。

[3] 長崎県(長崎市／肥前・壱岐・対馬)

長崎県にある島の数は一日本一である。

[1] 雲仙天草国立公園 (日本初の国立公園)

- ◆ 島原半島……島原湾と橘湾・天草灘を分けている半島である。半島の中央部には雲仙火山群がある。
- ◆ 雲仙岳……島原半島中央部にある火山群の総称である。当時はまだ休火山に分類されていた主峰普賢岳(1,359m)が1990(平成2)年11月に噴火を開始し、翌年には火砕流で多くの被害者を出した。95年4月に活動を停止した。この噴火で、普賢岳の東に溶岩円頂丘(1,483m)が誕生し、「平成新山」と名付けられ、日本で最新の山となった。
- ◆ 雲仙温泉……雲仙岳の山麓、標高約700mの高原にあって、「雲仙地獄」とよばれる噴気現象が各所で見られる。春のミヤマキリシマ(※右写真)、秋の紅葉、冬の霧氷と、四季を通じて魅力があり、多くの観光客訪れている。



[2] 西海国立公園

- ◆ 九十九島……典型的なリアス式海岸と、松の緑に彩られた大小200余の小島群が見られる。多島海景観が美しい。
- ◆ 五島列島……複雑に入り組んだ海岸線、溶岩円頂丘などの火山地形、福江島西端の大瀬崎付近の大海食崖など、変化に富んだ景観を見せている。

[3] 壱岐対馬国定公園

- ◆ 壱岐……玄界灘にあり、壱岐水道を隔てて佐賀県に対する島である。東松浦半島(佐賀県北西部)北北西約20kmにある。壱岐諸島は壱岐島とその周囲の島々から成っている。
- ◆ 対馬……日本海の西の果て、朝鮮海峡に位置し、上島、下島の二つの大島と九十あまりの小島とから成る山の多い列島である。西北は朝鮮に対し、東南は対馬海峡をへだてて壱岐島に対する。ここには、対馬の固有種であるツシマヤマネコが生息している。

[4] その他観光地・観光資源

- ◆ **ハウステンボス**……佐世保市にある、オランダの自然と街並みを再現して作られたテーマパークである。ハウステンボスの前身は西海市(旧西彼町)の「長崎オランダ村」である。現在はオランダのみならず、ヨーロッパをテーマにしている。ここは、ドラマ、映画、CM などのロケ地になる古都が多い。
- ※ **佐世保市**……ハンバーガー伝来の地である。1959 年代初めに手作りバーガー店が登場した。
- ◆ **長崎くんち**……毎年 10 月初旬に、長崎市の諏訪神社に、様々な種類の踊りが奉納される祭りで、ハイライトは龍踊りである。踊りは中国やオランダなどの影響を受けたものが多い。

[5] 産業

- ◆ **ビワ**……長崎は日本で初めてビワの栽培に成功したところである。全国生産の約3割を占めており、群を抜いてトップである。
- ◆ **真珠**……対馬、大村湾で真珠の養殖が盛んである。生産量も全国有数である。

[6] 郷土料理

- ◆ **卓袱料理**……もともとは中国の食事形式で、それが日本風になったものである。長崎市が発祥の地。大皿に盛られたコース料理を、円卓(卓袱)を囲んで味わう。唐風、和風、南蛮風料理が人数分だけ皿に盛られて出てくる。
- ◆ **具雑煮**……島原地方の郷土料理である。モチや新鮮な野菜、かまぼこ、雲仙の氷豆腐などを入れて煮込んだもので、正月だけでなく家庭料理としても一般的である。

4 熊本県(熊本市／肥後)

[1] 阿蘇くじゅう国立公園

- ◆ **阿蘇山**……東西約 17km、南北約 25km の世界最大級のカルデラを持っている二重火山である。阿蘇カルデラの中心には、「阿蘇五岳」とよばれる中岳・高岳・根子岳・烏帽子岳・杵島岳から成っている中央火口丘群が東西に連なってそびえる。▼主峰は 1,592m の高岳である。五岳のうち中岳(※右写真)は今も火山活動が続けており、火口からは白い噴煙が上がり、時折火山灰を吹き上げることがある。▼カルデラ内には 5 万人が住んでおり、鉄道や道路もある。広大な水田地帯と緩やかな起伏を示す広大な草原が広がっていて、稲作や、馬や肉牛の畜産が盛んに行われている。



[2] その他自然

- ◆ **八代海**……九州本土と天草諸島に囲まれた湾で、「不知火海」ともいう。球磨川などが流入し、遠浅で干潟が発達、海苔、牡蠣の養殖、沿岸漁業が行われる。「**不知火**」で有名である。
- ※ **不知火**……有明海、八代海で夜間見られる光の異常屈折現象(**蜃気楼**)である。一つの漁火が無数に見えたり、また消えたりする。旧暦の8月1日の夜は不知火の見物客でにぎわう。
- ◆ **有明海**……(福岡県を参照)。
- ◆ **天草諸島**……県南西部、天草上島・下島を主島とし大小約110からなる島々である。キリシタンの遺跡が多く、九州本土と天草五橋で結ばれる。
- ◆ **球磨川**……県南部を流れる。九州山地に発源し、南西流して人吉盆地を経て北流する。最後は西流して八代海に注ぐ。最上川、富士川とともに「**日本三急流**」の一つに数えられる。

[3] 産業

- ◆ **促成栽培**……温暖な気候を生かしてビニールハウスでの促成栽培が盛んである。**デコポン**、夏みかん、トマト、スイカ、ナス、メロン、イチゴの生産量は全国有数である。
- ◆ **蘭草栽培**……八代平野では二毛作の裏作として**畳表**の材料となる蘭草の栽培が盛んである。全国の90%以上を生産している。
- ◆ **畜産**……阿蘇山麓では広い草地を利用して牛や馬の放牧が盛んで、それぞれの飼養頭数は全国有数である。**特に馬**は全国トップクラスである。

[4] 郷土料理

- ◆ **馬刺し**……馬肉の刺身。ショウガやニンニクなどの薬味と一緒に食べる。
- ◆ **いきなりだんご**……生のサツマイモを輪切りにして、小麦粉を練って平たく伸ばした生地(団子)で包む。蒸し器などでふかして食べる。サツマイモの上に小豆あんをのせて作ることが一般的。
- ◆ **からしれんこん**……からし味噌をゆでたレンコンの穴にすき間無く詰め込んで、揚げ衣をたっぷりつけて油で揚げる。揚げあがったら、適度な厚さで輪切りにして食べる。

[5] 大分県(大分市／豊前・豊後)

[1] 瀬戸内海国立公園

- ◆ **国東半島**……半島の中央部の**両子山**(ふたごさん、とも)と尻付山、近辺の**姫島**、**高崎山**がこの公園に指定されている。両子山の頂上からの展望は広大で、中国・四国地方まで見渡せる。姫島の盆踊りでは、子供たちが白ギツネに扮して踊る。高崎山自然動物園には野生のサルがいる。

[2] 阿蘇くじゅう国立公園

- ◆ **九重山**……大分、熊本県境付近の火山群の総称である。「九重連山」または「くじゅう連山」とも。

- ◆ ^{くじゅうさん}久住山……九重山の主峰(標高 1,787mm)である。南西方に阿蘇山(熊本県)、南方に祖母山^{そぼさん}の雄大な展望のほか、ミヤマキリシマ、コケモモなどの群落がある。



- ◆ ^{ゆふだけ}由布岳……別府市と、由布市の湯布院町との境にある、標高 1,583m の山(※右写真)である。^{ぶんご}豊後富士の別名を持つ名峰で、頂上からの展望がすばらしい。

- ◆ ^{つるみだけ}鶴見岳……県中部、別府湾の西方にあつて、別府温泉(大分県)の背景となっている。山頂からの眺望は絶景で、春のミヤマキリシマ、秋の紅葉、冬の樹氷は有名である。

[3] ^{やばひたひこさん}耶馬日田英彦山国定公園

- ◆ ^{ひこさん}英彦山……福岡・大分県境にあり、標高は 1,200m。英彦山神宮があり、平安時代以降、山伏^{やまぶし}の修験道場^{しゅげんどうじょう}となっている。



- ◆ ^{やばい}耶馬溪……県北西部、山国川上^{やまくにがわ}・中流域にある日本最大の溶岩台地^{やまくにがわ}である。山国川の侵食を受け、奇岩・絶壁の溪谷が随所に見られる。(※右上写真) 一人の僧が鑿をふるって開削したと伝えられる^{あおのどうもん}青洞門は有名である。(※右写真)



- ◆ 日田……指定区域は日田盆地と玖珠盆地^{くす}及びその近辺。景勝地として溶岩台地^{はねやま}の万年山がある。日田は杉の美林で知られる。日田市内の河川は水量が豊かで河岸も広く、河川の多さとも相まって、日田盆地は「^{すいきょう}水郷」と呼ばれる。

[4] その他自然・観光地

- ◆ 豊予海峡／豊後水道……(愛媛県を参照)。
- ◆ 別府温泉……源泉の湧出量・源泉数・泉質数のいずれも日本最大規模である。大分市の西方、別府湾に面する。「別府八湯^{はっとう}」といわれるように 8 つの温泉から成る大温泉郷で、市内のあちこちから白い湯煙が立ちのぼる。コバルトブルーの「海地獄」や真っ赤な「血の池地獄」、^{きんりゅう}「金龍地獄」など、市内 8 か所に点在する「地獄めぐり」も有名である。
- ※ ^{ちねつ}地獄……地熱によって噴出する熱湯(海地獄)、^{ねつでい}熱泥(血の池地獄)、蒸気(金龍地獄)など。
- ◆ 由布院温泉……県中部、由布岳の南西麓、標高 450m の落ち着いた山里にある温泉。朝霧とゲンジボタルが有名である。歓楽街や大型のホテルがないので、女性に好まれる温泉である。

[5] 産業

一村一品運動・・・地域の活性化を目的とする運動である。地域を代表するモノを選んだり、あるいは作ったり、掘り起こしたりして、世界に通用するものに育てていこうと、1980 年から大分県で進められている地域振興運動のことである。シイタケ、カボス、ハウスマカン、豊後牛、関あじ、関さば、大分麦焼酎など、全国に通用するブランドを生み出した。その結果、この運動は日本全国に、そして海外にも広がるほどの影響を及ぼしたのである。

- ◆ みかんやカボスなどの柑橘類の栽培が盛んである。
- ◆ 関さば・関あじ・・・豊後水道、特に豊予海峡(「速吸瀬戸」)の漁場で 1 本釣りによって漁獲され、大分市の佐賀関の漁港(旧・佐賀関町)に水揚げされるサバやアジをいう。「関サバ」は鮮度が良く、「関アジ」は脂がよく乗っていることで知られており、高級魚として出荷される。
- ◆ 日田地方はスギとヒノキが多いので、林業や製材業が盛んである。林産物としては、大分産の乾しいたけが質・量ともに日本一である。
- ◆ 工業・・・大分市の海沿いは埋め立てられて、石油コンビナート(※九州で唯一)、製鉄所(※九州では北九州市と大分市のみ)が立地しており、大分臨海工業地域の中心地となっている。津久見市・佐伯市の周辺は石灰石の産地であるため、セメント工業がある。

[6] 郷土料理

- ◆ ごまだしうどん・・・焼いたエソ類などの魚の身と、ごま、しょう油などを混ぜて作る「ごまだし」を、温めたうどんにのせて、お湯でとかして「ごまだしうどん」として食べる。

※ エソ類・・・マエソ・アカエソ・トカゲエソなどの約 15 種を指す。いずれも肉は白く美味だが、小骨が多い。上等なかまぼこの原料にする。

- ◆ 手延べだんご汁・・・小麦粉で作った麺(だんご)を、椎茸やゴボウなどたくさんの野菜と一緒に味噌仕立てにしたものである。だんごは、平たくのばしたり、ちぎったりしたものなど、地域によってさまざま。同じ麺にきな粉と砂糖をまぶしたものが、郷土料理の「やせうま」である。



[6] 宮崎県(宮崎市／日向)

[1] 日南海岸国定公園

- ◆ 日南海岸・・・一般に、青島付近から串間市都井岬に至るまでの約 90km を日南海岸という。この気候が南海型気候で温暖多雨であるため、ビロウ、アコウ、ソテツなどの亜熱帯性植物がよく育ち、日南海岸一带に南国情緒を醸し出している。

- ◆ ^{あおしま}青島……宮崎市南東部、日南海岸北端にある小島である。ここは、干潮時に陸続きになる。「鬼の洗濯板」または鬼の洗濯岩（※右写真）と呼ばれる海食台の奇観が見られることでよく知られている。また、ビロウの大群落など、約 80 科 220 種にのぼる亜熱帯植物（特別天然記念物）が密生している。日南海岸国定公園の一中心地となっている。



- ※ビロウ……ヤシ科の常緑高木で、暖かい地域の海岸付近に生える。高さが 10 メートル近くにまで育つ。ビロウの葉は大きな扇状で、柄が長くて、幹の頂部分に多数集まってつく。花は黄色で小さく、果実は楕円形で青色をしている。
- ◆ ^{と い}都井岬……日南海岸の南端にある。周囲は絶壁をなしており、付近の海はトビウオの産卵地である。周辺のソテツ自生地は特別天然記念物に指定されている。また、山地には御崎馬^{みさきうま}と呼ばれる野生の馬が生息している。

[2] 霧島屋久国立公園

- ◆ ^{きりしまやま}霧島山……宮崎県と鹿児島県にまたがる霧島火山群の総称である。霧島山は古来より神の山として崇められてきた。その山麓^{あが}には霧島神宮がある。山頂部においてはミヤマキリシマ（ツツジ科）の大群落が見られる。
- ◆ ^{からくにだけ}韓国岳……霧島山の主峰であり、標高が 1,700m の成層火山である。宮崎・鹿児島の両県にまたがっている。

[3] その他自然と観光地

- ◆ ^{ご か せ が わ}五ヶ瀬川……九州山地に発源し、東流したのちに日向灘^{ひゅうがなだ}に注ぐ川である。高千穂峡など景勝地が多く見られる。河口の三角州に延岡市が発達した。
- ◆ ^{おおよどかわ}大淀川……県南部を東流する川である。県南端の山地に発し、都 城盆地^{みやこのじょう}で各支流と合流して北流したのちに、中流部で東流して日向灘に注ぐ。下流に宮崎平野を形成している。
- ◆ ^{たかち ほきょう}高千穂峡……県北西部、五ヶ瀬川^{ご か せ}上流の溪谷で、祖母^{そ ぼ}傾^{かたむき} 国定公園^{み た い}に含まれている。特に三田井付近が代表的で、100m 近い絶壁の中腹に段丘が発達し、多数の湧き水がそこから真名井^{ま な い}の滝^{たき}（※右写真）となって落下する。



[4] 農業

- ◆ 促成栽培……年平均気温 17.3℃という温暖な南海型気候を利用して、ビニールハウスによるピーマン、きゅうりなどの野菜の促成栽培が盛んで、その生産量は日本トップクラスである。これらの野菜は値段の良い端境期^{はざかい き}（作物が品不足になっている時期）に、トラックやフェリーなどで京

浜や阪神地方に出荷されている。

- ◆ 畑作……県南西部の^{みやこのじょうし}都城市などはシラス台地にあるため畑作・畜産が盛んである。葉たばこ、茶の生産量は全国有数であるが、他に、大根、サトイモ、ほうれん草、ごぼう、らっきょうなどの栽培も盛んである。
- ◆ 畜産……都城市・串間市・小林市などでブロイラー（食肉用のニワトリ）、肉用牛の飼育が盛んである。また、ブロイラーの生産量は全国トップクラスである。
- ※ シラス……南九州に広く分布し、火山灰、^{かるいし}軽石、岩石片からなる^{はくしよくかるいしつ}白色軽石質の厚い地層のことである。厚さは最高 150m にも達し、宮崎県の 20%（県南西部）と鹿児島県の約半分もの広い範囲に広がっている。深い谷や切り立った岸という特有の景観を示しており、台風や集中豪雨時には崩壊が多発する。▼水を通しやすいことから、主に畑作や畜産に利用されている。

[3] 郷土料理

- ◆ ^{じどり}地鶏の炭火焼き……地鶏は、日本各地の地域固有の在来種を親とするひなを、特別な飼育方法で育てた食用の^{にわとり}鶏のことである。宮崎の地鶏は、「^{じ とっこ}地頭鶏」と呼ばれている。
- ◆ ^{ひ じる}冷や汁……^{に ぼ}イリコ（煮干し）といりゴマ、麦みそをすり鉢であわせ、あぶって焼き味噌にする。それを、冷やしただし汁で濃いめに溶く。薬味は青じそ、ミョウガ。具はキュウリと豆腐、それに、^{ひもの}アジやカマスの干物を焼いてほぐしたもの。最後に薬味と具をご飯の上にのせて、冷たいかけ汁をたっぷりかける。

7 鹿児島県（鹿児島市／^{さつま おおすみ}薩摩・大隅）

[1] 霧島屋久国立公園

- ◆ ^{や く し ま}屋久島……1933 年に白神山地とともに、日本で初めて世界自然遺産に登録された。屋久島はその大部分が花崗岩で形成されている、円形に近い島である。海岸からいきなり山がせり上がり、九州最高峰の^{みや の うらだけ}宮之浦岳（1,936m）までそのまま一気に駆け上がる。他に 2,000m 級の山が峰を連ねることから「洋上のアルプス」の異名を持つ。▼深い山中では、樹齢7千年ともいわれる「縄文杉」をはじめ、樹齢 1,000 年を超える杉（屋久杉）の原始林（特別天然記念物）が見られる。▼気候は南海型であり、降雨量は全国トップクラスである。全島平均で年間 4,500mm（ミリメートル）前後、山岳部では 1 万 mm 前後で世界最多雨地域。
- ◆ ^{かいもんだけ}開聞岳……薩摩半島南東端にある火山（※右写真）。標高 924m でそれほど的高峰ではないが、その円錐形の姿が美しく、「薩摩富士」とも呼ばれ、重要な観光資源となっている。ガイド試験にも頻出の最重要項目である。
- ◆ ^{いけだ こ}池田湖……薩摩半島南東端にあるカルデラ湖で、最大水深が 233m である。▼湖岸はほとんど



絶壁で注入河川はない。

- ◆ ^{さ た}佐多岬……大隅半島の先端にあり、九州本島最南端である。ビロウやヘゴなどの亜熱帯性植物が自生し、特にソテツの自生群落は長崎鼻のものとともに**特別天然記念物**に指定されている。
- ◆ ^{いぶすき}指宿温泉……薩摩半島南東端の海岸から平野部にかけて湧出する温泉の総称である。^{すりがはま}摺ヶ浜などの**砂蒸し風呂**(※右写真)は有名。砂浜に温泉で加熱された部分があり、そこに^{ゆかた}浴衣を着て砂に埋まって温まるというユニークなものである。開聞岳や池田湖などを近くに控えており、重要観光地となっている。



[2] その他自然

- ◆ ^{きんこうわん}鹿児島湾……「錦江湾」とも呼ばれる、薩摩・大隅両半島に抱かれた湾。1914年の噴火により、桜島が大隅半島と陸続きとなって湾を二分した。▼鹿児島市は湾の西岸(ただし、桜島を含む)にある。
- ◆ ^{おおすみ}大隅海峡……大隅半島と種子島の間にある、黒潮が東に向かって流れている。
- ◆ ^{たねがしま}種子島……1543年、この島に漂着したポルトガル人によって日本に初めて鉄砲が伝えられ、領主の種子島氏はその模造に成功して、鉄砲の技術を本土に伝えた。▼島の東南端には、ロケット発射場である「種子島宇宙センター」がある。
- ◆ ^{おおすみ}大隅半島……県南東部、^{さつ ま}薩摩半島に対し、鹿児島湾を抱く。東岸は^{にちなん}日南海岸国定公園に、南岸の佐多岬周辺は霧島屋久国立公園にそれぞれ属している。
- ◆ ^{さつ ま}薩摩半島……鹿児島湾を隔てて大隅半島に対する。南東部には開聞岳がそびえている。
- ◆ ^{ながさきばな}長崎鼻……薩摩半島の最南端、東シナ海に突出する岬。西方の開聞岳から南東の佐多岬まで眺望に優れ、**特別天然記念物**に指定されているソテツ自生地もあり、観光地として有名である。
- ◆ ^{さくらじま}桜島……1914年(大正3)の大噴火(「大正噴火」)で大隅半島と陸続きになった。現在も活発に爆発と降灰を繰り返している。標高は1,117mである。
- ◆ ^{きりしまやま}霧島山／^{からくにだけ}韓国岳……(宮崎県を参照)。

[3] 郷土料理

- ◆ ^{けいはん}鶏飯……地鶏の肉を細かく手で碎いてから、卵焼やしいたけなどを千切りにし、青ネギ、ミカンの皮、ショウガなどをみじん切りにしたものをご飯の上にのせる。最後に、鶏でとった熱いスープをかけて食べる。奄美大島の代表的な料理である。
- ◆ きびなご料理……きびなごは、イワシ科に属する小魚で、体長は7～8センチほど。刺身の他に塩焼、味噌汁、てんぷらなどさまざまな食べ方がある。
- ◆ つけあげ……魚肉をすり身にして、塩や砂糖などで味付けし、形を整えて油で揚げたもの。1センチから2センチほどの厚さで、形は丸形、小判形あるいは角形など。東北地方や関東地方では「薩摩揚げ」、中部地方や広島県などでは「はんぺん」、西日本や北海道などでは「天ぷら」とそれぞれ呼ばれている。

8 沖縄県(那覇市／琉球)

◆ 県北部に生息するノグチゲラは沖縄の県鳥である。絶滅危惧種であり、特別天然記念物にも指定されている。全長は 31cm で、翼の長さは 16cm である。生息している地域がきわめて限られているので、個体数が非常に少ない。個体数の減少は森林の伐採が原因と考えられる。

◆ ヤンバルクイナ(※右写真)は 1981 年に新種であることが分かり、話題となった。沖縄本島北部のジャングルにしか生息しない固有種である。翼が退化しているため、飛べない鳥である。飛べない鳥の運命で、絶滅するまで時間の問題と考えられており、やはり絶滅危惧種に指定されている。人間による保護の重要性が高まってきている。



[1] 西表石垣国立公園

◆ 西表島……八重山列島の主島であり、島の 9 割以上が亜熱帯の原生林に覆われている。マングローブや大滝のある河川が縦横に走っている。

※ マングローブ……熱帯や亜熱帯の、遠浅で泥深い海岸や、波の穏やかな河口などに発達する林で、多くは低木または半高木から成っている。(※右写真)。



▼20 世紀最大の発見といわれ、西表島にしか生息していないイリオモテヤマネコ(特別天然記念物／※右写真)をはじめ、カンムリワシなど希少な動植物が生息することから、西表島は「東洋のガラパゴス」とも呼ばれている。

▼東方の石垣島との間に、わが国で最大規模(長さ 20km、幅 15km)のサンゴ礁海域「石西礁湖」が広がっている。

◆ 石垣島……八重山列島の主島で、平久保半島が柄杓の柄のように北東に延びる。海岸は大部分がサンゴ礁に囲まれていて、美しい。2007 年に西表国立公園に編入された。



▼石垣島の東にある白保集落沖に広がるサンゴの群落は、長さが約 10km、幅が約 1km にも及んでおり、50 属 120 種以上のサンゴが生息している。中でも、アオサンゴの群落は世界最大と言われている。

◆ 竹富島……この島は八重山列島に属している。西表島と石垣島の間にあり、サンゴ礁に囲まれた小さな島である。赤い瓦をふいた屋根の民家は、サンゴの石垣に囲まれていて、白砂の道との対照が印象的である。観光客の拠点石垣島であり、ここへは日帰りの旅で訪れるのが一般的な観光パターンである。水牛が引く車に乗るのがこの島での観光の魅力の 1 つとなっている。

[2] 沖縄海岸国定公園

- ◆ ^{まんざもう}万座毛……^{おんなそん}恩納村にある、東シナ海に面する、隆起サンゴ礁の断崖絶壁であるが、その先端部分が、側面から見ると象の鼻のように見えるのが特徴(※右写真)の有名な観光地で、沖縄観光の定番コースとなっている。岩の上面は芝生の草原になっている。



[3] 農業・工業・伝統工芸品

- ◆ パイナップルが主な作物であったが、最近では、暖かい気候(南西諸島型気候)を利用して、いんげんやゴーヤなどの野菜、菊、洋ランなどの草花のほか、マンゴーなどの果物の栽培が盛んである。
- ◆ 地元でとれるさとうきびやパイナップルを使った製糖、かんづめなどの食料品工業が中心となっている。
- ◆ 伝統工芸品には、^{な は}那覇市などの首里織・^{りゅうきゅうびんがた}琉球紅型(染物)や石垣市の^{や え や まじょうふ あさ}八重山上布(麻織物)などがある。

[4] 郷土料理

- ◆ 沖縄そば……小麦粉に「かん水」などを加えて独特のコシを出す。ゆでた後に油をまぶした^{めん}麺を使う。スープは豚骨とかつお節の合わせだしで、具はカマボコ、豚三枚肉、ネギ、紅ショウガなどである。
- ◆ ゴーヤーチャンプルー……チャンプルーは季節の野菜と豆腐を手早く炒めたもの(※右写真)。ゴーヤー(にがうり)には独特の苦みがあるが、ビタミン類が豊富に含まれている。
- ◆ いかすみ汁……いか墨で作る汁物。真っ黒いスープが特徴。のぼせやなどに効く薬膳料理のひとつである。



【16】 予想問題(1)

[1] 下の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

北海道の面積は日本の⁽¹⁾都道府県の中で最大である。その広大な土地には今も大自然が残っており、⁽²⁾国立公園や国定公園などの自然公園が豊富にある。北海道で最も多くの観光客が訪れるのは道南地方であり、道南地方に位置する国立公園は火山博物館と呼べるほど⁽³⁾多くの火山が見られる。また、この国立公園の名前は、この公園に属している⁽⁴⁾2つの湖の名称からとられたものである。北海道の中部から東部にかけては、旭岳を主峰とする⁽⁵⁾大規模な火山連峰、多くの湖、広大な湿原、また、冬になると流氷が流れ着く⁽⁶⁾半島など、自然や観光地が豊富に見られる。

問1 下線部(1)に関して、都道府県中で面積が北海道に次いで2番目に大きい県はどれか。①～⑧から1つ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①長野県 | ②新潟県 | ③岐阜県 | ④秋田県 |
| ⑤岩手県 | ⑥福島県 | ⑦山形県 | ⑧宮城県 |

1	
---	--

問2 下線部(1)に関して、都道府県中で面積が最も小さい都道府県はどれか。①～⑧から1つ選びなさい。

- | | | | |
|------|-------|------|------|
| ①東京都 | ②神奈川県 | ③香川県 | ④奈良県 |
| ⑤鳥取県 | ⑥沖縄県 | ⑦大阪府 | ⑧佐賀県 |

2	
---	--

問3 下線部(2)に関して、北海道にある国立公園と国定公園の合計数はどれか。①～④から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-----|-----|----|----|
| ①11 | ②10 | ③9 | ④8 |
|-----|-----|----|----|

3	
---	--

問4 下線部(3)の火山のうち、「〇〇富士」という別名で呼ばれることのあるものはどれか。①～④から1つ選びなさい。

- | | | | |
|-------|------|------|------|
| ①昭和新山 | ②樽前山 | ③有珠山 | ④羊蹄山 |
|-------|------|------|------|

4	
---	--

問5 下線部(4)に相当する湖の種類は何と呼ばれているか。①～④から1つ選びなさい。

- | | | | |
|------|--------|------|-------|
| ①火口湖 | ②カルデラ湖 | ③構造湖 | ④堰止め湖 |
|------|--------|------|-------|

5	
---	--

問6 下線部(5)の山麓に見られる有名な観光地はどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①摩周湖 ②阿寒湖 ③層雲峡 ④富良野

6	
---	--

問7 下線部(5)の山麓を流れる河川の流域面積は日本で何番目に大きい。正しい順位を①～④から1つ選びなさい。

- ①第1位 ②第2位 ③第3位 ④第4位

7	
---	--

問8 下線部(6)の半島はどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①根室半島 ②渡島半島 ③知床半島 ④松前半島

8	
---	--

[2] 下の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

東北地方から中部地方にかけての自然公園、特に東北地方の南部から中部地方にかけての国立公園を見てみると、⁽¹⁾東北地方の太平洋側の沿岸地域を除いては、山岳を中心とするものが多いことに気づく。その中には、まず、⁽²⁾出羽三山などを含んでいる国立公園があり、⁽³⁾世界文化遺産を含んでいる国立公園が続き、さらに南進すると、高原と温泉を含んでいる国立公園や、日本最高峰の山を中心とする国立公園などがある。

一方、⁽⁴⁾国定公園について見てみると、山岳、高原、河川、島、半島、湖と山岳だけでなく、バラエティーに富む項目が含まれており、なおかつバランス良く配置されていることが分かる。また、この地方には長流が多く見られ、幹川流路延長が日本で最長の川がある。また、⁽⁵⁾日本三急流の1つに数えられる川、流域面積が日本最大である川など、バラエティーにも富んでいる。

問1 下線部(1)にある自然公園に見られる特徴的な地形はどれか。①～⑥から番号の若い順に2つ選びなさい。

- ①砂丘 ②カルスト地形 ③海食崖 ④エスチュアリー
⑤リアス式海岸 ⑥カール

9		10	
---	--	----	--

問2 下線部(2)に含まれる山はどれか。また、それが所在する県の名前はどれか。①～⑧から1つずつ選びなさい。

- ①朝日岳 ②飯豊山 ③吾妻山 ④月山
⑤山形県 ⑥福島県 ⑦新潟県 ⑧宮城県

11		12	
----	--	----	--

問3 下線部(3)に関して、東北地方にあるもう1つの世界遺産はどこどこにまたがって位置しているか。

①～④から1つ選びなさい。

- ①青森県と岩手県 ②秋田県と山形県 ③青森県と秋田県 ④秋田県と岩手県

13	
----	--

問4 下線部(4)に関して、次の項目が属している国定公園はどれか。①～⑥からそれぞれ1つずつ選びなさい。

- (1)蘇洞門 (2)恐山 (3)鳴子峡 (4)岩木山 (5)七尾湾 (6)霞ヶ浦

- ①能登半島国定公園 ②下北半島国定公園 ③若狭湾国定公園 ④水郷筑波国定公園
⑤津軽国定公園 ⑥栗駒国定公園

(1)	14		(2)	15		(3)	16		(4)	17		(5)	18	
(6)	19													

問5 下線部(5)の川が流れる平野を①～④から1つ選びなさい。

- ①津軽平野 ②仙台平野 ③庄内平野 ④越後平野

20	
----	--

【17】 予想問題(2)

[1] 下の各文章が説明している祭りや行事の名前と、それが行われる都道府県名を、語群の①～⑩からそれぞれ1つずつ選びなさい。

- (1) 毎年2月15日に行われる、400年以上の歴史がある民俗行事で、雪で作った部屋の中で子供たちがもちを焼いたり、甘酒を飲んだりして楽しむ。
- (2) 毎年春と夏に行われる祭りで、からくり人形が動く豪華な屋台が繰り出される。この祭は記念切手にもなっており、全国的に有名である。無形民俗文化財にも指定されている。
- (3) 毎年2月初めに行われる行事で、大小の様々な人物や物、建造物などを表現した雪像が展示される、一大イベント。日本人だけでなく、外国人観光客も多く訪れる国際的な祭である。
- (4) 「・・・踊る阿呆に見る阿呆、同じ阿呆なら踊らにや損損・・・」で知られる盆踊りで、全国的に有名である。毎年8月の中旬に4日間にわたって、老若男女の熱狂的な踊りが市の中心街で繰り広げられ、全国から多くの観光客が訪れる。
- (5) 毎年5月初旬の3日間に開催される祭りで、動員数が200万人を越える、日本最大級の祭りである。この祭りの名は、オランダ語で「日曜日」を意味する語が元になっている。

- ①阿波踊り ②高山祭 ③博多どんたく ④さっぽろ雪まつり
 ⑤かまくら ⑥徳島県 ⑦岐阜県 ⑧北海道
 ⑨秋田県 ⑩福岡県

(1)	21		(1)	22		(2)	23		(2)	24		(3)	25	
(3)	26		(4)	27		(4)	28		(5)	29		(5)	30	

[2] 下記の文章が説明している史跡や伝統的建造物を、語群の①～⑩から1つずつ選びなさい。

- (1) 湾に沿って、連続的に立ち並んでいる2階建ての建造物は、全国でも類を見ないほどの珍しいものである。現在も 235 棟が保存されており、国定公園にも指定されている。遊覧船を利用すれば、海からその珍しい景観を楽しむことができる。
- (2) 南木曾にある、旧中山道 42 番目の宿場で、旅籠形式の町屋が今も保存され、観光名所となっている。1976 年に、国の重要伝統的建造物群保存地区に日本で初めて選ばれた。今も何軒かの旅館に宿泊でき、歴史的雰囲気を味わえる。
- (3) 幕末に奉行所として完成したが、明治初年に戊辰戦争の最後の戦場となった。日本初の西洋城郭としても知られている。今は公園として観光地の1つとなっている。
- (4) 城下町として発達し、今も古い武家屋敷や商家が残っている。「みちのくの小京都」と呼ばれ、桜の名所としても知られている。
- (5) 現存する国宝4城の1つで、築城は戦国時代である。漆喰の白と漆の黒がコントラストを成しているのが特徴的で、「鳥城」の別名を持つ。城の近くには、重要文化財に指定されている開智学校がある。校舎は明治9年に建設され、昭和38年まで使われていた日本で最も古い小学校。

- ①知覧 ②角館 ③妻籠 ④萩
 ⑤松本城 ⑥犬山城 ⑦二条城 ⑧五稜郭
 ⑨伊根の舟屋 ⑩宿根木

(1)	31		(2)	32		(3)	33		(4)	34		(5)	35	
-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--

[3] 下記の文章が説明している天然記念物の鳥を、語群の①～⑩から1つずつ選びなさい。

- (1) 新潟県の県鳥であり、特別天然記念物に指定されている。日本産の野生のものは既に絶滅し、現在は佐渡島にある保護センターで人工飼育されている。現在は、放鳥の結果、数は少ないが野生のものが存在する。
- (2) 沖縄島の北部の密林に生息するこの鳥は翼が小さくて飛べない。天然記念物に指定されている。鮮やかな赤色のくちばしと脚が特徴である。

- (3) 兵庫県の県鳥であり、特別天然記念物に指定されている。日本産の野生のものは既に絶滅してしまい、現在は豊岡市の保護センターで人工飼育されている。放鳥の結果、数は少ないが野生のものが存在する。
- (4) 富山県などの県鳥である。特別天然記念物、及び国内希少野生動植物種に指定されている。北アルプスなどの高山に生息している。羽毛の色が夏は褐色に、冬は純白に、と季節によって変化する。
- (5) 東京都の無人島である鳥島に生息する特別天然記念物。戦後まもなく、いったん絶滅宣言が出されたが2年後に十数羽が発見されて、宣言は取り消された。

- ①タンチョウ ②ライチョウ ③ハクチョウ ④コウノトリ
 ⑤シラサギ ⑥アホウドリ ⑦オシドリ ⑧トキ
 ⑨キジ ⑩ヤンバルクイナ

(1)	36		(2)	37		(3)	38		(4)	39		(5)	40	
-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--

【18】 予想問題(3)

[1] 下の各文章を読んで、問に答えなさい。

- (1) 名峰豊後富士の麓にある温泉地。山里にあつて、歓楽街や大型のホテルがないので、落ち着いた雰囲気がある。
- (2) この温泉地には共同浴場が周辺に設けられ、外湯中心の温泉地として発展。柳並木のある町並みに温泉情緒が残る。志賀直哉の小説の舞台となったことでも知られる。
- (3) 江戸時代に儒学者の林羅山が、草津、有馬とともに「三名泉」に数えた、古くからの湯治場。白鷺の湯などの共同浴場が2つ、川原には無料で入れる混浴の露天風呂がある。
- (4) 日本一のラジウム含有量を含む、世界有数の放射能泉で知られる。周辺には三仏寺の奥院である国宝の「投入堂」がある。
- (5) 近くに、江戸時代に松尾芭蕉が絶賛したという「黒谷橋」がかかる「鶴仙溪」のある古くから知られた温泉地。緑の里山に囲まれ、美しい溪流に沿って風情のある旅館が建ち並ぶ。

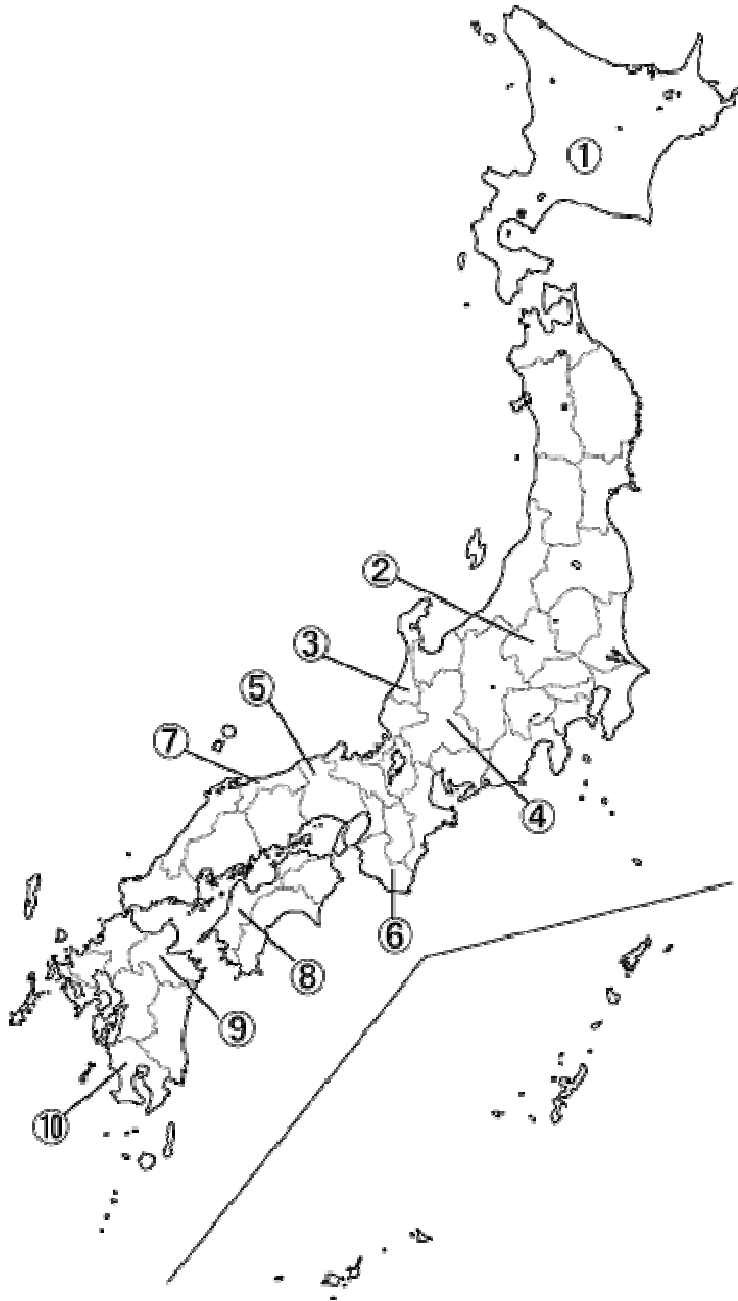
問1 上記(1)～(5)の温泉地名を①～⑩から1つずつ選びなさい。

- ①白浜温泉 ②城崎温泉 ③草津温泉 ④山中温泉
 ⑤登別温泉 ⑥下呂温泉 ⑦指宿温泉 ⑧三朝温泉
 ⑨道後温泉 ⑩由布院温泉

(1)	41		(2)	42		(3)	43		(4)	44		(5)	45	
-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--

問 2 上記(1)～(5)の温泉地がある県を次の略地図上の①～⑩から 1 つずつ選びなさい。

(1)	46		(2)	47		(3)	48		(4)	49		(5)	50	
-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--



【19】 予想問題(4)

[1] 次の(1)～(6)の写真は、いずれもよく知られている日本の観光地・観光資源・自然である。それぞれの写真について、下の問に答えなさい。

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



問 1 写真(1)はどこか。また、その主な所在地はどこか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|-------|------|------|-------|
| ①戦場ヶ原 | ②関ヶ原 | ③三方原 | ④尾瀬ヶ原 |
| ⑤群馬県 | ⑥静岡県 | ⑦岐阜県 | ⑧栃木県 |

51		52	
----	--	----	--

問 2 写真(2)はどこか。また、その所在地はどこか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①浅草寺 | ②善光寺 | ③東大寺 | ④中尊寺 |
| ⑤岩手県 | ⑥奈良県 | ⑦東京都 | ⑧長野県 |

53		54	
----	--	----	--

問 3 写真(3)はどこか。また、その所在地はどこか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|-------|
| ①偕楽園 | ②後楽園 | ③兼六園 | ④栗林公園 |
| ⑤岡山県 | ⑥石川県 | ⑦茨城 | ⑧香川県 |

55		56	
----	--	----	--

問4 写真(4)は最近世界的に有名になった遺跡であるが、何という鉱山の遺跡か。また、その所在地はどこか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①日立 | ②足尾 | ③佐渡 | ④石見 |
| ⑤島根県 | ⑥茨城県 | ⑦栃木県 | ⑧新潟県 |

57		58	
----	--	----	--

問5 写真(5)はどの自然公園に指定されているか。また、どの都道府県に所在するか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| ①霧島屋久国立公園 | ②瀬戸内海国立公園 | ③鳥海国定公園 | ④大沼国定公園 |
| ⑤北海道 | ⑥秋田県 | ⑦香川県 | ⑧鹿児島県 |

59		60	
----	--	----	--

問6 写真(6)と同じ国定公園に属する名勝はどれか。また、その名勝はどの都道府県に所在するか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①立石寺 | ②鳴子峡 | ③毛越寺 | ④象潟 |
| ⑤宮城県 | ⑥山形県 | ⑦秋田県 | ⑧岩手県 |

61		62	
----	--	----	--

[2] 下の各文章が説明している、日本の国立公園に属する観光地・観光資源の名前と、それが位置する都道府県名を、語群の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

(1) 久慈海岸から気仙沼にかけて見られる海食崖の断崖である。展望台からは大パノラマを、波打ち際からは迫力ある断崖をそれぞれ楽しむことができる。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①東尋坊 | ②仏ヶ浦 | ③天人峡 | ④北山崎 |
| ⑤北海道 | ⑥青森県 | ⑦岩手県 | ⑧福井県 |

63		64	
----	--	----	--

(2) 日本で4番目に大きい湖である。陥没が主因となってできた断層湖と考えられる。11月上旬になると、シベリアから2,000羽以上のハクチョウが飛来する。

- | | | | |
|------|-------|-------|-------|
| ①田沢湖 | ②猪苗代湖 | ③十和田湖 | ④尾瀬ヶ原 |
| ⑤福島県 | ⑥静岡県 | ⑦岐阜県 | ⑧栃木県 |

65		66	
----	--	----	--

(3) 1783 年に活火山が大爆発を起こし、北斜面に溶岩流を流出した。1,000 人余の死者を出しつつ南北 5km、東西 1～2km、厚さ約 30km の奇岩怪石をここに現出した。今は特別天然記念物に指定され、観光地となっている。

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| ①寝覚めの床 | ②鬼の洗濯板 | ③鬼押し出し | ④雷電海岸 |
| ⑤北海道 | ⑥宮崎県 | ⑦長野県 | ⑧群馬県 |

67		68	
----	--	----	--

(4) 鷲羽岳に発源する急流の上流には日本一高いダムがあり、深い峡谷を形成する。標高 3,003m の峰を中心とするこの連峰は、特別天然記念物に指定されている鳥が生息することでも知られる。

- | | | | |
|------|------|-------|------|
| ①大雪山 | ②八幡平 | ③八甲田山 | ④立山 |
| ⑤長野県 | ⑥富山県 | ⑦北海道 | ⑧青森県 |

69		70	
----	--	----	--

(5) 流域面積が日本第2位である河川の上流にある。柱状節理の大峡谷で、非常に有名な観光地である。その名はアイヌ語の「滝の多い川」に由来する。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①層雲峡 | ②昇仙峡 | ③寸又峡 | ④付知峡 |
| ⑤山梨県 | ⑥静岡県 | ⑦北海道 | ⑧岐阜県 |

71		72	
----	--	----	--

(6) この山が属している国立公園中の最高峰である成層火山で、特別天然記念物に指定されている「焼走り溶岩流」が見られる。この山の南麓には、明治時代に開かれた観光酪農牧場があり、全国的に知られている

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ①渡島富士 | ②出羽富士 | ③南部富士 | ④下野富士 |
| ⑤栃木県 | ⑥秋田県 | ⑦北海道 | ⑧岩手県 |

73		74	
----	--	----	--

(7) 修験道の聖地でありながら、多くの参拝者や観光客を集める山である。ここにある五重塔は国宝であり、参道の 2,446m 段の石段に沿う杉並木は特別天然記念物に指定されている。山頂には三神合祭殿がある。

- | | | | |
|------|------|-------|------|
| ①弥彦山 | ②磐梯山 | ③早池峰山 | ④羽黒山 |
| ⑤山形県 | ⑥秋田県 | ⑦岩手県 | ⑧福島県 |

75		76	
----	--	----	--

【20】 予想問題(5)

[1] 下の文章を読んで、以下の間に答えなさい。

日本列島は(①)によって、東北日本と西南日本に分断されている。(①)の西縁近辺には、②3,000m 級の高峰が集中している。西南日本においては、東北日本に比べて、③高峰の数は少ないものの、相変わらず山を中心とする地形が続いている。しかし、各府県の面積となると、東北日本よりも比較的に小さくなり、④8,000km²を超える県というのは非常に少なくなる。その代わり、海岸線や島の数ががぜん多くなり、自然公園を見ても、山岳はもちろん、⑤海岸部、湾、島を中心とするものが非常に多いのが特徴である。

問1 空欄(1)に入るのはどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①中央構造線 ②クレーター ③フォッサマグナ ④海溝

77	
----	--

問2 下線部(2)の山岳のうち、中部山岳国立公園に属していないものはどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①穂高岳 ②北岳 ③槍ヶ岳 ④白馬岳

78	
----	--

問3 下線部(3)に関して、西日本の最高峰はどれか。また、それが所在する県はどれか。①～⑧からそれぞれ1つずつ選びなさい。

- ①大山 ②宮之浦岳 ③三瓶山 ④石鎚山
⑤愛媛県 ⑥島根県 ⑦鳥取県 ⑧鹿児島県

79		80	
----	--	----	--

問4 下線部(4)の、「面積が8,000km²を超える」に当てはまらない府県はどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①京都府 ②兵庫県 ③広島県 ④鹿児島県

81	
----	--

問5 下線部(5)の中で世界遺産を含んでいる国立公園の名称はどれか。①～⑧から、番号の若い順に3つ選びなさい。

- ①山陰海岸 ②伊勢志摩 ③吉野熊野 ④大山隠岐
⑤霧島屋久 ⑥雲仙天草 ⑦瀬戸内海 ⑧西海

82		83		84	
----	--	----	--	----	--

[2] 下の文章を読んで、以下の間に答えなさい。

中部地方から九州にかけての自然公園は、海岸部や島を含むものが実に多く見られる。しかし、自然地形については、決して単調なものではなく、⁽¹⁾志摩半島の先端部、⁽²⁾島根半島の近辺、⁽³⁾紀伊半島の最南端の地形や、⁽⁴⁾徳島と淡路島間で見られる自然現象など、バラエティーに富んでいる。しかし一方では、内陸部において、⁽⁵⁾平安時代の仏教と結びついた険しい山岳や、⁽⁶⁾日本初の国定公園などが見られる。

問1 下線部(1)に当てはまる湾はどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①伊勢湾 ②三河湾 ③英虞湾 ④駿河湾

85	
----	--

問2 下線部(2)に見られるものはどれか。①～⑥から、番号の若い順に2つ選びなさい。

- ①虹の松原 ②三保の松原 ③美保関 ④都井岬
⑤佐田岬 ⑥日御碕

86		87	
----	--	----	--

問3 下線部(3)と同じ地形はどれか。①～⑥から、番号の若い順に2つ選びなさい。

- ①金華山 ②函館山 ③能古島 ④能登島
⑤志賀島 ⑥小豆島

88		89	
----	--	----	--

問4 下線部(4)はどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①鳴門海峡 ②明石海峡 ③紀淡海峡 ④来島海峡

90	
----	--

問5 下線部(5)に相当する山岳2カ所の所在する府県はどれか。①～⑥から、番号の若い順に2つ選びなさい。

- ①三重県 ②和歌山県 ③兵庫県 ④奈良県
⑤大阪府 ⑥滋賀県

91		92	
----	--	----	--

問6 下線部(6)に相当するのはどれか。①～④から1つ選びなさい。

- ①秋吉台国定公園 ②若狭湾国定公園 ③石鎚国定公園 ④琵琶湖国定公園

93	
----	--

【21】 予想問題(6)

[1] 下の各郷土料理はどこのものか。語群の①～⑩からそれぞれ1つずつ選びなさい。

(1)しもつかれ (2)鱒寿司 (3)ひつまぶし (4)あんもち雑煮 (5)鶏飯

- | | | | |
|-------|------|------|------|
| ①香川県 | ②高知県 | ③群馬県 | ④栃木県 |
| ⑤鹿児島県 | ⑥宮崎県 | ⑦富山県 | ⑧石川県 |
| ⑨愛知県 | ⑩三重県 | | |

(1)	94		(2)	95		(3)	96		(4)	97		(5)	98	
-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--	-----	----	--

[2] 下の伝統工芸品はどこのものか。語群の①～⑩からそれぞれ1つずつ選びなさい。

(1)有田焼 (2)結城紬 (3)輪島塗 (4)南部鉄器 (5)村上堆朱

- | | | | |
|-------|------|------|------|
| ①神奈川県 | ②新潟県 | ③福井県 | ④石川県 |
| ⑤和歌山県 | ⑥佐賀県 | ⑦岩手県 | ⑧宮城県 |
| ⑨茨城県 | ⑩福島県 | | |

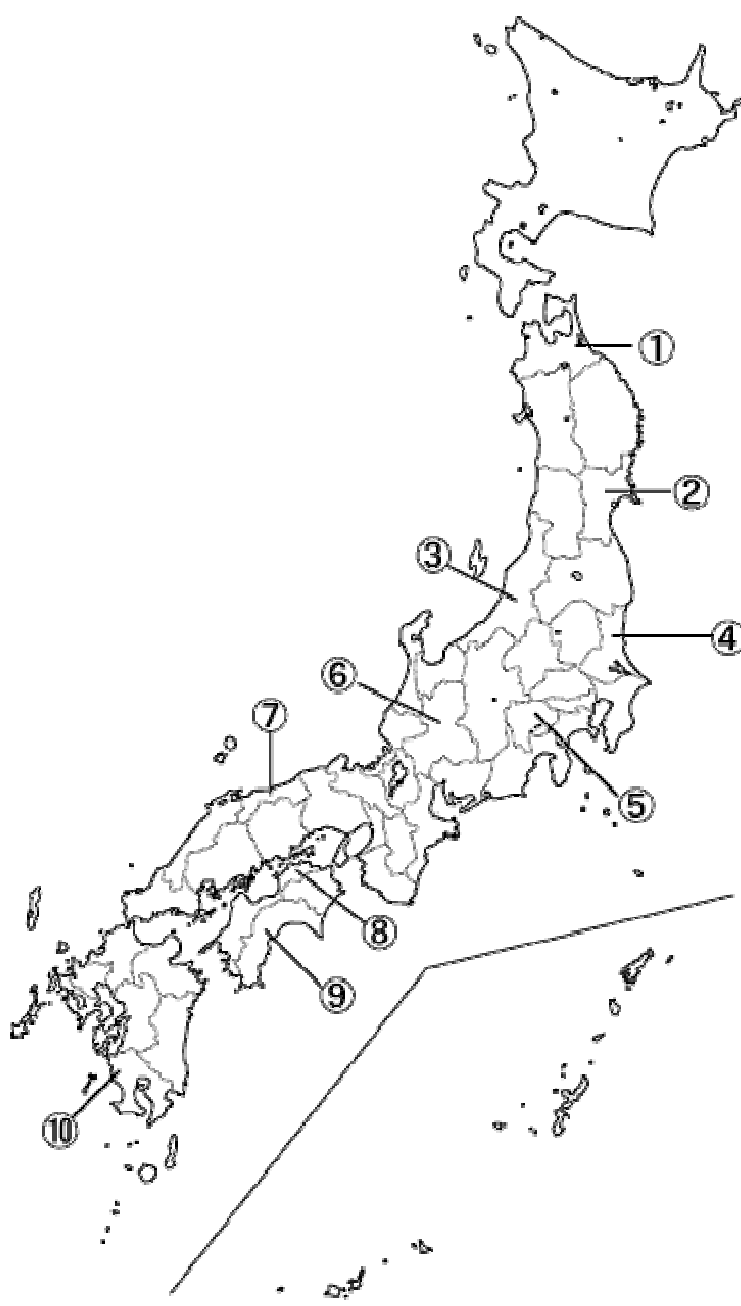
(1)	99		(2)	100		(3)	101		(4)	102		(5)	103	
-----	----	--	-----	-----	--	-----	-----	--	-----	-----	--	-----	-----	--

[3] 次の文章はいずれかの都道府県の特徴について述べたものである。それぞれに該当する都道府県を地図中の①～⑩から1つずつ選びなさい。

- (1) この県の平野は冬でも気候が温暖であるため、二期作が盛んに行われていたが、今では、それはまれとなっている。その代わりに、「とさぴか」などの超早場米の栽培に力を入れている。また、ビニールハウスなどを利用した野菜の栽培も盛んであり、ナスやピーマンなどの夏野菜を冬季に大都市圏とへ出荷している。
- (2) この県の平野では、冬季の豪雪が雪解け水となって水田にミネラルをたっぷりと補給している。夏には、季節風が山を越えるときに乾燥した風となって吹き込み、結果的にこの平野では湿度の低い好天気が続くことになる。このような、コメ作りに適した土壌と気候とを土台として、研究者や地元農民がたゆまぬ努力をしたことによって、日本で最も有名なブランド米がここに生まれるに至ったのである。
- (3) この県の気候は温暖で、雨があまり降らない。このような気候に加えて、この県には大きな川もないので、溜め池や用水を作って水不足を補ってきた。ここでは、江戸時代から、きめが細かくて香り高い風味の手作り砂糖が作られてきた。この砂糖は、和菓子などの高級素材として現在でも重宝されている。

- (4) この県の県庁所在地にある盆地は雨があまり降らず、空気が乾燥しており、日照時間が長い。それに加えて、河川が山から抜けるあたりの、水はけのよい土壌では古くから果樹栽培が盛んである。初夏から初秋ににかけてはモモが、夏から秋にかけてはぶどうが収穫される。明治時代に輸入されたデラウェアという品種のぶどうから、種なしデラウェアを開発したのもここである。
- (5) この県は、地理的位置の割には温暖な気候であり、降雪量も少ない。漁業に関しては、日本有数の漁獲高を誇る漁港があり、農業については、ササニシキなどのブランド米で知られている。県庁所在地は総人口が 100 万人を超え、政令指定都市に指定されている。

(1)	104		(2)	105		(3)	106		(4)	107		(5)	108	
-----	-----	--	-----	-----	--	-----	-----	--	-----	-----	--	-----	-----	--



【22】 予想問題(7)

[1] 下の各文章を読んで、問に答えなさい。

- (1) 湖と山を中心とする国立公園に属している多くの温泉の1つで、海拔が900mの高地にある。泉質は酸性硫黄泉で、湯治効果が高いとされている。ここは豪雪の地でもあり、冬季は山岳スキーが楽しめる。
- (2) 日本で水深が最大であるカルデラ湖から高原の道を抜けると、そこにブナ原生林に囲まれたこの温泉地が位置する。国立公園に属している山の麓に点在する七湯は、独自に源泉を持っており、その泉質は多種多様である。いわゆる秘湯ブームの中で人気を呼んでいる温泉の1つである。
- (3) 飛騨山脈の一部である山岳の麓に位置する温泉地である。この温泉は乳白色の湯として全国的に知られている。源泉に硫化水素とカルシウムが含まれており、わき出してから空気に触れるなどして白く濁る。この温泉地の「噴湯丘と球状石灰石」は、特別天然記念物に指定されている。
- (4) 1,300年ほど前に、僧行基によって発見されたといわれる温泉で、溪谷沿いの山間にあり、城下町の奥座敷と呼ばれている。国立公園に属している湖や山への探勝基地として利用されている。
- (5) 海拔が1,800mの、緑に囲まれた国立公園内の温泉郷である。源泉は硫黄泉で、泉質は27種と豊富。また、春は残雪と新緑、夏は避暑、秋は紅葉、そして冬はスキーと、一年を通じて四季折々に楽しめる。日本で最も高い位置にある温泉で、周辺には火口湖である湯釜や、活火山から噴出された溶岩から成る奇岩怪石などの観光名所がある。
- (6) 豊平川の溪谷にあって、中心都市から車で約1時間の距離にあり、奥座敷と呼ばれている温泉である。この温泉の名は、ここに温泉小屋を建てたと伝えられる備前の僧の名に由来する。この温泉一帯が国立公園に属している。周辺にはいくつかのスキー場もあり、近年は、韓国や中国からの宿泊が増加している。

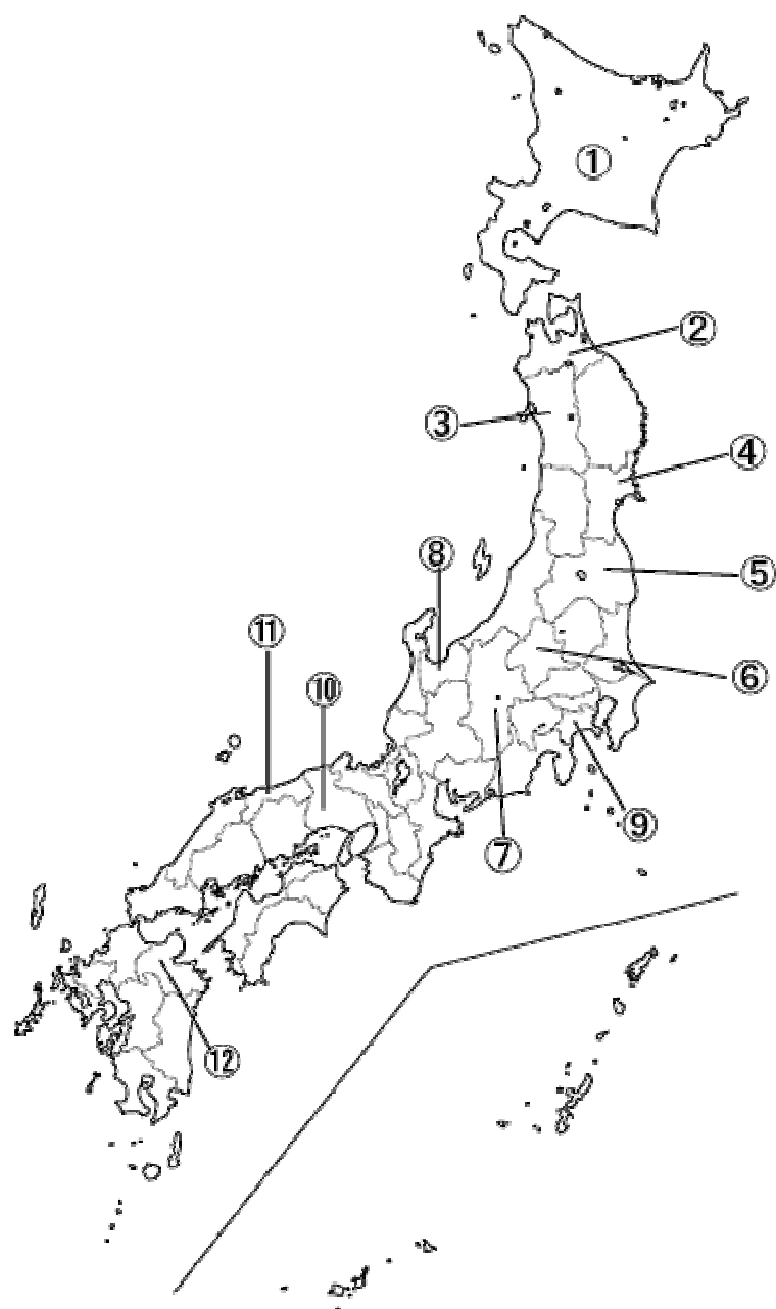
問1 上記(1)～(6)の温泉地名は何というか。①～⑫から1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ①黒川温泉 | ②有馬温泉 | ③万座温泉 | ④東山温泉 |
| ⑤秋保温泉 | ⑥宇奈月温泉 | ⑦乳頭温泉郷 | ⑧箱根湯本温泉 |
| ⑨酸ヶ湯温泉 | ⑩定山溪温泉 | ⑪皆生温泉 | ⑫白骨温泉 |

(1)	109		(2)	110		(3)	111		(4)	112		(5)	113	
(6)	114													

問2 上記(1)～(6)の温泉地がある県を次の略地図上の①～⑯から1つずつ選びなさい。

(1)	115		(2)	116		(3)	117		(4)	118		(5)	119	
(6)	120													



【23】 予想問題(8)

[1] 次の(1)～(6)の写真は、いずれもよく知られている日本の観光地・観光資源・自然である。それぞれの写真について、下の問に答えなさい。

(1)



(2)



(3)



(4)



(5)



(6)



問 1 写真(1)のある都道府県はどれか。また、それが属する国立公園の名称はどれか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| ①高知県 | ②長崎県 | ③広島県 | ④鹿児島県 |
| ⑤霧島屋久 | ⑥雲仙天草 | ⑦瀬戸内海 | ⑧足摺宇和海 |

121		122	
-----	--	-----	--

問 2 写真(2)はどこか。また、その所在地はどこか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|-------|------|------|
| ①海地獄 | ②浄土ヶ浜 | ③仏ヶ浦 | ④東尋坊 |
| ⑤岩手県 | ⑥青森県 | ⑦大分県 | ⑧福井県 |

123		124	
-----	--	-----	--

問 3 写真(3)の山岳はどこか。また、その写真に見えているものは何と呼ばれているか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|-----|-------|
| ①阿蘇山 | ②薬師岳 | ③大山 | ④男体山 |
| ⑤マール | ⑥カール | ⑦峡谷 | ⑧カルデラ |

125		126	
-----	--	-----	--

問 4 写真(4)が属する自然公園はどこにあるか。また、同じ公園に属するのはどれか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|-----|------|------|-------|
| ①福岡 | ②滋賀県 | ③千葉県 | ④北海道 |
| ⑤佐原 | ⑥日田 | ⑦ニセコ | ⑧近江八幡 |

127		128	
-----	--	-----	--

問 5 写真(5)は「〇〇富士」と呼ばれる山の1つである。それが属する国立公園の名称は何か。また、それが所在する都道府県はどれか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|-------|------|-------|-------|
| ①支笏洞爺 | ②日光 | ③霧島屋久 | ④大山隠岐 |
| ⑤鹿児島県 | ⑥鳥取県 | ⑦北海道 | ⑧栃木県 |

129		130	
-----	--	-----	--

問 6 写真(6)は何という祭か。また、それが行われる都道府県はどれか。次の①～⑧から、それぞれ1つずつ選びなさい。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①神田祭 | ②高山祭 | ③天神祭 | ④祇園祭 |
| ⑤岐阜県 | ⑥東京都 | ⑦京都府 | ⑧大阪府 |

131		132	
-----	--	-----	--

[2] 下の各文章が説明している、自然公園に属する観光地・観光資源の名前と、それが位置する都道府県名を、語群の①～⑧からそれぞれ1つずつ選びなさい。

- (1) 国定公園に属しているこの山は、古都から見て鬼門の方向に位置しているという理由で、王城鎮護の霊山とされた。東側中腹には、2 大山岳仏教寺院の1つであり、日本仏教の代表的な聖地として世界文化遺産に登録されている大寺院がある。この寺院では、「千日回峯行」などの厳しい修行が今もなお続けられている。

- | | | | |
|------|------|-------|------|
| ①高野山 | ②白山 | ③比叡山 | ④金剛山 |
| ⑤大阪府 | ⑥滋賀県 | ⑦和歌山県 | ⑧石川県 |

133		134	
-----	--	-----	--

(2) 国立公園に属しているこの山は連峰である。半島の付け根部分、由良川の西側にある。この地には、酒吞童子伝説など、古代の鬼退治伝説が残っている。鉾山跡が今は「酒吞童子の里」となり、「日本の鬼の交流博物館」が設立され、鬼にまつわる様々な展示を見ることができる。標高が 833m の山頂からは、360 度の視界が広がるパノラマ景観のほか、さまざまな自然風景を楽しむことができる。連峰の北方にある海岸部には日本三景の 1 つがある。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①三瓶山 | ②氷ノ山 | ③三徳山 | ④大江山 |
| ⑤京都府 | ⑥兵庫県 | ⑦島根県 | ⑧鳥取県 |

135		136	
-----	--	-----	--

(3) 北山川沿いにある峡谷の下流部分で、太古の自然がそのまま残る大峡谷である。国立公園の一部となっており、特別名勝にも指定されている。かつてはプロペラ船が轟音とともにここを航行していたが、今は観光用のジェット船に乗りながら、荒々しく切り立つ断崖や巨岩、奇岩、そして神秘的なコバルトブルーに澄みわたる、静かな深い川の水を、楽しむことができる。早朝の川面に発生する川霧は、幻の絶景と言われ、プロのカメラマンたちの絶好の被写体となっている。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①長瀬 | ②瀬峡 | ③保津峡 | ④恵那峡 |
| ⑤岐阜県 | ⑥埼玉県 | ⑦奈良県 | ⑧京都府 |

137		138	
-----	--	-----	--

(4) この火山群は国立公園の一部である。南麓にある広大な高原(標高 500m)には、ジャージー牛という乳牛が草を食んでいる、のどかな風景が広がっており、「西の軽井沢」とも呼ばれている。夏は涼しいので避暑地として人気が高い。また、秋には紅葉が美しく、冬にはスキーを楽しむことができる。オートキャンプ場、スキー場、休暇村、自然牧場公園、サイクリングロード等の施設が整い、四季を通じて多くの観光客でにぎわっている。

- | | | | |
|------|-------|------|------|
| ①蒜山 | ②六甲山 | ③金剛山 | ④那智山 |
| ⑤岡山県 | ⑥和歌山県 | ⑦兵庫県 | ⑧大阪府 |

139		140	
-----	--	-----	--

(5) 国立公園に属しているこの滝は、直瀑としては日本一の落差を誇る。滝の落ち口の岩盤に3つの切れ目があって、3 本になって滝が落ちることから「三筋の滝」という別称を持っている。この滝自体が御神体として崇められており、古来より信仰の対象にもなっている。滝の水は神水^{じんずい}であり、延命の水として販売されている。

- | | | | |
|------|------|------|-----------|
| ①袋田滝 | ②華厳滝 | ③那智滝 | ④オシンコシンの滝 |
| ⑤栃木県 | ⑥北海道 | ⑦茨城県 | ⑧和歌山県 |

141		142	
-----	--	-----	--

(6) リアス式海岸で知られる国定公園に属する内外海半島にある海岸景勝地。全長 6km。船でしか鑑賞できないので、美しい景観がよく保存されている。内陸部は「海のある奈良」と呼ばれる、歴史的な町である。かつては、古都奈良や京都との交流があったために、今も「古都」の文化が神社・仏閣や伝統行事などに数多く残っている。

- | | | | |
|------|-------|--------|------|
| ①象潟 | ②雷電海岸 | ③千里浜海岸 | ④蘇洞門 |
| ⑤北海道 | ⑥石川県 | ⑦秋田県 | ⑧福井県 |

143		144	
-----	--	-----	--

(7) この川の上流部には、国定公園に属する「大歩危・小歩危」と呼ばれる渓谷の景勝地がある。大歩危峡は、ごつごつとした巨岩や奇岩が 5km ほど続き、その下流の小歩危峡は、曲がりくねって流れが速いのが特徴で、日本一の激流とされ、ラフティング(ゴムボートでの急流・激流下り)の名所として知られている。夏は深緑、秋は紅葉が彩り、遊覧船から見上げる大歩危峡の断崖絶壁は見る者を圧倒する。また、この川の支流である祖谷川の流域には、平家の落人伝説が残っている。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①富士川 | ②太田川 | ③吉野川 | ④球磨川 |
| ⑤熊本県 | ⑥徳島県 | ⑦静岡県 | ⑧広島県 |

145		146	
-----	--	-----	--

(8) 全域が国立公園に属している。御岳が大正時代に大噴火を起こし、錦江湾の東にある半島と陸続きになった。御岳は現在も活発に爆発と降灰を繰り返している。特産品として、独特の形をした世界一巨大な大根と、世界一小さなみかんがある。対岸の 54 万人都市からはフェリーが出ており、約 15 分でここを訪れることができる。

- | | | | |
|-------|------|------|------|
| ①青海島 | ②経島 | ③金華山 | ④桜島 |
| ⑤鹿児島県 | ⑥宮城県 | ⑦島根県 | ⑧山口県 |

147		148	
-----	--	-----	--

(9) ここは、国立公園に属する景勝地である。沼隈半島の先端にある入江で、一帯は国の名勝にも指定されている。地形と潮の満干が原因で潮流の逆転現象が起こり、その潮が出会い、そして別れる場所にこの天然の良港があったため、そこで潮の流れが変わるのを待つための「潮待ち港」として栄えた。古来より、軍事や交易の拠点としての長い歴史があり、今も名所・旧跡・古寺が数多く点在し、様々な商家の遺構のなごりを垣間見することもできる。また、2008 年に公開された長編アニメーション映画の舞台となったことでも知られている。

- | | | | |
|-------|------|-------|------|
| ①須磨の浦 | ②壇ノ浦 | ③鞆の浦 | ④和歌浦 |
| ⑤山口県 | ⑥広島県 | ⑦和歌山県 | ⑧兵庫県 |

149		150	
-----	--	-----	--

【24】 予想問題(解答)

1	⑤	2	③	3	①	4	④	5	②
6	③	7	②	8	③	9	③	10	⑤
11	④	12	⑤	13	③	14	③	15	②
16	⑥	17	⑤	18	①	19	④	20	③
21	⑤	22	⑨	23	②	24	⑦	25	④
26	⑧	27	①	28	⑥	29	③	30	⑩
31	⑨	32	③	33	⑧	34	②	35	⑤
36	⑧	37	⑩	38	④	39	②	40	⑥
41	⑩	42	②	43	⑥	44	⑧	45	④
46	⑨	47	⑤	48	④	49	⑦	50	③
51	④	52	⑤	53	②	54	⑧	55	③
56	⑥	57	④	58	⑤	59	②	60	⑦
61	①	62	⑥	63	④	64	⑦	65	②
66	⑤	67	③	68	⑧	69	④	70	⑥
71	①	72	⑦	73	③	74	⑧	75	④
76	⑤	77	③	78	②	79	④	80	⑤
81	①	82	③	83	⑤	84	⑦	85	③
86	③	87	⑥	88	②	89	⑤	90	①
91	②	92	⑥	93	④	94	④	95	⑦
96	⑨	97	①	98	⑤	99	⑥	100	⑨
101	④	102	⑦	103	②	104	⑨	105	③
106	⑧	107	⑤	108	②	109	⑨	110	⑦
111	⑫	112	④	113	③	114	⑩	115	②
116	③	117	⑦	118	⑤	119	⑥	120	①
121	①	122	⑧	123	③	124	⑥	125	②
126	⑥	127	④	128	⑦	129	③	130	⑤
131	④	132	⑦	133	③	134	⑥	135	④
136	⑤	137	②	138	⑦	139	①	140	⑤
141	③	142	⑧	143	④	144	⑧	145	③
146	⑥	147	④	148	⑤	149	③	150	⑥

【25】 参考資料(地形用語の解説)

(1) 海岸段丘^{かいがんだんきゅう}

海食台や海底の堆積面が地盤の隆起や海面の低下によって海上に現れると、海と接する場所は海食を受けて海食崖となり、海面下には海食台が形成される。このくり返しで、過去の海食平坦面がその後上昇して海岸線に沿って階段状の地形を示すもの。従って、平坦な段丘名は旧汀線^{ていせん}であり、背後の段丘崖は旧海食崖である。(※右写真＝高知県・室戸岬 写真提供＝デジタル写真村)。



(2) 海食崖^{かいしょくがい}

海に面した山地や台地が、波の侵食作用と海面上の岩石に働く風化作用によって削り取られてできた崖。(※左写真＝高知県・足摺岬 写真提供＝デジタル写真村)。

(3) 河岸段丘^{かがんだんきゅう}

河川に沿って分布する平坦面(「段丘面」)と急崖(「段丘崖」)から成る階段状の地形。広い谷底平野をもつ河川が、さらなる侵食による下刻^{かこく}を行うと、以前の谷底平野は階段状の地形として取り残される。つまり、段丘面は過去の河床面で、段丘崖は侵食によって河床が低下したことを示している。

(4) 火口湖^{かこうこ}

火山活動の収束した火口に水が溜まったもの。宮城・山形県境の蔵王山の「お釜」(※右写真)はその好例。



(5) 火口原^{かこうげん}

大きな火口あるいはカルデラ内において、平坦に広がった部分。特にカルデラでは、中央火口丘(カルデラの外輪山の中に新しく出来た火山)とカルデラ壁との間に発達することが多い。箱根火山の仙石原^{せんごくばら}(※左写真)、阿蘇山の阿蘇谷・南郷^{あそだに なんごう}谷などが有名である。

(6) 火口原湖^{かこうげんこ}

火口原に水をたたえることで生じた湖。カルデラ湖も火口原の一種であるが、カルデラ(火口原)の全部ないし大半が湖で占められるものをカルデラ湖、カルデラ内の局所的な部分に水をたたえた湖を火口原湖という。箱根火山の芦ノ湖は火口原湖の代表例である。

(7) カルスト地形

石灰岩地域の溶食によってできた地形。スロベニア西部のカルスト地方に典型的に発達しているためこの名がついた。二酸化炭素を含む水により、石灰岩が溶食され、ドリーネ(石灰岩の溶食によってできた凹地)、ウバーレ(隣り合ったドリーネが接続してできた、より広い凹地)、鍾乳洞などの特異な地形をつくる。山口県の秋吉台、福岡県の平尾台がこの例。

(8) カルデラ

火口周辺の陥没などによってできた、大規模な(直径 2km より大きい)円形または馬蹄形の凹地。「カルデラ」とはスペイン語(caldera)で「大鍋、釜」という意味。日本では熊本県の阿蘇山^{あそさん}が代表例で、その規模は世界最大級である。



(9) カルデラ湖^こ

カルデラに水がたまってできた湖。円形または楕円形のものが多い。深い湖はカルデラ湖であることが多い。カルデラ湖はまた、水中の栄養分が少ない貧栄養湖で、生息するプランクトンや魚類の数が少ないため、透明度が高いのも特徴である。(※左写真＝北海道・支笏湖)。

(10) 洪積台地

三角州や扇状地などが隆起してやや侵食されると台地状の地形が形成される。日本ではこの台地を造る堆積物が洪積世(更新世すなわち氷河時代)に形成されたものであることから、「洪積台地」と呼ぶ。武蔵野^{むさしの}、相模原^{さがみはら}、常総台地^{じょうそう}など関東平野の諸台地が好例である。

(11) 砂嘴^{さし}

沿岸流によって運ばれた砂礫^{されき}が、湾口の一方の端から海中に細長く嘴状に堆積して、堤状をなすもの。一般にその先端部は、内陸側に多少湾曲しながら成長することが多い。北海道根室海峡に面する野付半島^{のつけざき}(野付崎とも)や静岡県駿河湾の三保松原^{みほの}(三保崎とも)などがその例。成長先端がはつきりしている点で砂州^{さす}と異なる。

(12) 砂州さす

海岸や湖岸にできた砂嘴が発達して湾口を閉じるか、対岸に至って、内に潟かたを抱くようになったもの。
京都府宮津湾の天橋立あまのはしだてや鳥取県美保湾の弓ヶ浜ゆみ はま よ み はま(夜見ヶ浜とも)が代表例。

(13) 三角州さんかくす

河川が運搬してきた砂や粘土が河口付近に堆積されて形成される低平な地形。河川が海あるいは湖にそそぐ際、急速に流速を減じて運搬物を沈殿させることにより生ずる。広島平野は太田川が形成した典型的な三角州平野である。

(14) 成層火山

溶岩と火山砕屑物かざんさいせつぶつ(火山礫、火山灰、軽石れきなど)を交互に噴出し、それらが層を成して堆積してできた火山。一つの火口を中心に噴火が繰り返されると、噴出物がその周辺に堆積して円錐形の火山となる。火山の中で最も数が多く、日本では富士山、羊蹄山、岩木山、岩手山などがそれにあたる。

(15) 潟湖せきこ(海跡湖かいせきことも)

砂州や砂嘴などの沿岸堆積物によって外海から隔てられてはいるが、直接あるいは間接に海の影響(海水の侵入、潮汐の変化)を受け、比較的水深が浅い湖や沼沢。北海道のサロマ湖、島根・鳥取両県にまたがる中海、石川県の河北潟かほくがたなど。

(16) 堰止め湖せきとこ

火山活動による噴出物、山崩れや地すべり、河川の運搬堆積物などによって河川流が堰き止められて生じた湖。1888年、磐梯山の噴火により北の長瀬川を堰き止め、檜原湖、小野川湖などの裏磐梯高原の湖沼群を形成したのが有名。土石流によるものは、1923年関東大震災時に押切川おしきりがわを堰き止めてできた震生湖しんせいこ(神奈川県西部)がある。

(17) 扇状地せんじょうち

谷の出口を頂点として、河川によって形成された半円錐形の砂礫の堆積地形。河川が山地から平坦地に流れ出す際、傾斜が急に減少することにより運搬力を減じ砂礫を堆積する。山梨県の甲府盆地が代表例。

(18) 断層湖だんそうこ

断層運動によって生じた凹地に水をたたえた湖。構造湖の一種。日本では琵琶湖、猪苗代湖、諏訪湖などが好例。

(19) ^{ちゅうおう か こうきゅう}中央火口丘

火山の火口中央部やカルデラ内部中央付近に形成される小型の火山のこと。箱根火山や阿蘇カルデラの中央火口丘が有名。

(20) ^{ちゅうじょうせつり}柱状節理

溶岩や火砕流などが冷えて固結するときに、堆積が収縮するために形成される柱状の割れ目のこと。
^{がい はこ}崖・^{おおぼこ こぼこ}函をなし、滝が見られるなど独特の地形をつくることが多い。層雲峡の^{おおぼこ}大函・^{こぼこ}小函が代表例。

(21) ^{ひんえいようこ}貧栄養湖

水中の栄養物質が少なく、生物生産性の低い湖沼。摩周湖、支笏湖、洞爺湖、十和田湖、田沢湖など、一般に山地の湖沼に多く、水深が深く透明度が高い。

(22) ^{バイジこく}V字谷

河川の侵食によってつくられた、横断面がV字形をした谷。
高い山地ほど深いV字谷となりやすい。黒部峡谷(富山県)は日本一深いV字谷である。(※右写真)



(23) ^{ふえいようこ}富栄養湖

水中の栄養物質が多く、生物生産性の高い湖沼。霞ヶ浦、浜名湖など、一般に低地の湖沼に多く、水深が浅く透明度が低い。

(24) ^{ふくしき かざん}複式火山

最初に形成された火山体の内側に、より小さな火山体が形成された火山、またはこのくり返しによって形成された火山のこと。二重式火山、三重式火山、四重式火山のように用いられる。赤城山、榛名山、有珠山などは二重式、箱根山、樽前山などは三重式の例。



(25) ^{み か づき こ}三日月湖

河川の蛇行により取り残された三日月形の湖。^{ぎゅうかく こ}牛角湖ともいう。河川の蛇行が著しくなると、次第にくびれてついには切断され、流路が短縮することによって形成された旧流路の^{か せき こ}河跡湖。石狩川の下流部(※左写真)などが代表的。

(26) ^{ユー・ジ・コク} U字谷

氷河の侵食によってつくられた、横断面が U 字形をした谷(※右写真=スイスのラウターブルネン)。^{ひょうしょくこく}氷食谷、^{ひょうがこく}氷河谷とよばれることもある。ノルウェーなどに見られるフィヨルドは、U 字谷が沈水したものである。日本では^{やりさわ}槍ヶ岳の槍沢が U 字谷として有名。



(27) ^{ようがんえんちようきゆう} 溶岩円頂丘 (溶岩ドーム)

溶岩の粘性が大きいので、高さの割にすそ野の広がりが狭い火山で、かつては「鐘状火山」あるいは「トロイデ」ともいわれた。箱根火山中央火口丘の一つである^{ふたごやま}二子山や^{だいせん}大山(鳥取県)、北海道洞爺湖南岸の昭和新山などがこの例。

(28) リアス式海岸

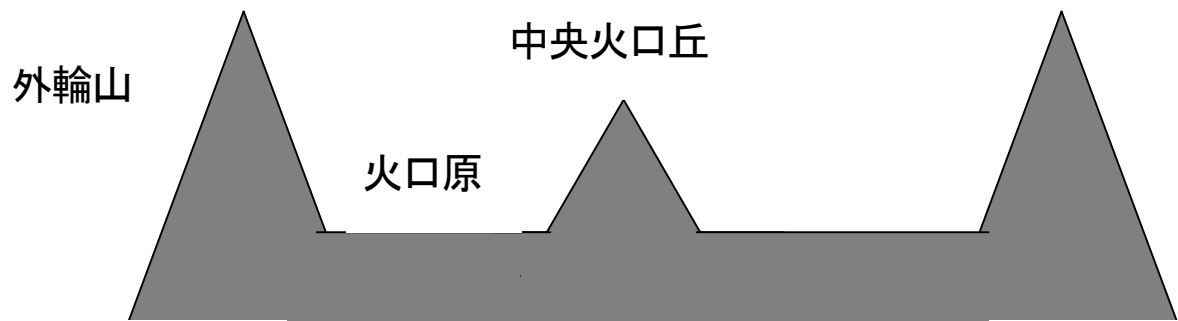
河谷に刻まれた山地か丘陵地が、海面に対して相対的に沈降した結果形成される屈曲の多い海岸。尾根部は岬となって海に突き出し、河谷部はおぼれて湾となる(沈水して入り江となった谷のことを^{おぼだに}「溺れ谷」という)。スペインの西北岸でこの種の入江を Ria (リア)とよぶことに由来。日本では三陸海岸、英虞湾、若狭湾が有名。

(29) ^{りくけいとう} 陸繋島

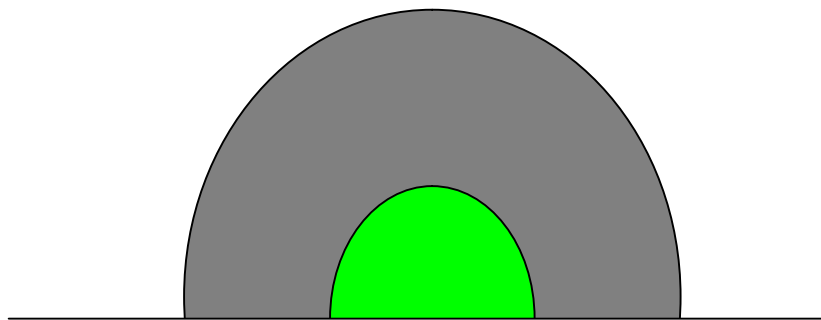
砂州によって陸地と繋がっている島。北海道の函館山、秋田県の男鹿半島、和歌山県の潮岬、福岡県の志賀島などがこの例。(※下写真=函館山山頂から見た函館市街)



カルデラ



二重式火山



かまくら